

20
22
No.
53

RUGBY KANAGAWA

Kanagawa
Rugby Football Union
Annual Magazine

ラグビー神奈川2022 No.53

特集 神奈川ダービーが神奈川をアツくする。

特集 第4回全国U18女子セブンス
関東学院六浦高等学校全国優勝

特集 トシガ王国災害義援金の募集への思い

リーグワン元年。
猪鷲、奮闘

2021年あれこれ

- クラーク記念国際高等学校
女子ラグビー部と三菱重工相模原ダイナボアーズが
産学連携!
- <書籍紹介>キックオフの笛が聞こえる、
精円球 この胸に抱いて 大磯東高校ラグビー部誌
- 地域スポーツの育成に取り組む横浜TKM

**全力
特集** リーグワン初年度、
イーグルスとダイナボアーズの挑戦

■ 横浜キャノンイーグルス永友氏に聞く「リーグワンを振り返って」
■ リーグワン1部昇格おめでとう!
三菱重工相模原ダイナボアーズの挑戦

チーム紹介

- 神奈川ワイルドリリーズ
- 西湘ラグビースクール(愛称:シーゲイルズJr.)

トピックス

- ラグビー歴史散歩 第4弾
- おめでとう・ラグビースクール協議会の軌跡
- 藤沢市ラグビーフットボール協会「創立40周年記念」報告
- タグラグビー情報 今年度の活動



聞いてみる、からはじまる 人生パートナー。

些細なことでも、まず聞いてみる。

そこから始まる未来が、きっとあるから。

ひとつひとつのご質問にお応えしながら、

寄り添いながら、私たちは、ゆっくりと

お客様のライフパートナーになりたいのです。



目次

■挨拶	■2021年あれこれ
• 丹治 明 会長 …………… 2	• クラーク記念国際高等学校 女子ラグビー部と 三菱重工相模原ダイナボアーズが産学連携！ …… 24
• 神奈川県スポーツ協会 小野 力 専務理事…………… 3	• <書籍紹介>キックオフの笛が聞こえる …… 25
• 三浦 幸宏 理事長 …………… 3	• <書籍紹介>楯円球 この胸に抱いて 大磯東高校ラグビー部誌 …… 25
■特集1 神奈川ダービーが神奈川をアツくする。 …… 4	• 地域スポーツの育成に取り組む横浜TKM …… 26
■特集2 リーグワン初年度、イーグルスとダイナボアーズの挑戦 横浜キヤノンイーグルス永友氏に聞く、 リーグワンを振り返って …………… 6 リーグワン1部昇格おめでとう！ 三菱重工相模原ダイナボアーズの挑戦 …… 10	■トピックス
■特集3 第4回全国U18女子セブンズ 関東学院六浦高等学校全国優勝 …… 12	• ラグビー歴史散歩 第4弾 …………… 30
■特集4 トンガ王国災害義援金の募集への思い …… 14	■おめでとう
■チーム紹介 神奈川ワイルドリリーズ…………… 18 西湘ラグビースクール (愛称：シーゲイルズJr.) …… 20	• ラグビースクール協議会の軌跡…………… 36
	• 藤沢市ラグビーフットボール協会 「創立40周年記念」報告…………… 39
	■タグラグビー情報 今年度の活動…………… 40
	■委員会報告…………… 44
	■公式戦記録…………… 58
	編集後記…………… 74

イベントの感動を笑顔で後押しします！

★商品開発から製造・販売・リサーチをする業務用食品メーカー

原料は厳選されたものを使い、製造・流通過程での余分なマージンをすべてカットしてお客様に早く、安く、正確に、お届け出来るシステムを確立。私たちの手掛ける商品一つひとつが保存でき、ロスがない、そして短時間で大量販売が可能なものばかり。プライベートブランドにおける商品開発にも積極的に取り組み、更においしく、手軽でオリジナリティ溢れる食品づくりを続けています。

★スポーツ・コンサートイベントの感動の場に立ち会える喜び

当社の販売スタッフは、10代から60代の方が在籍。学生や主婦が主力ですが、現在はWワークの会社員登録も増加。仕事の喜びは、お客様との接客にあります。試合やアーティストたちのパフォーマンスに熱狂し、更に私たちのサービスで楽しんで頂けることが喜びです。



イベント開場での接客シーン

★イベント・会社催事・学校行事等は、おまかせください。

主催者様と打合せをし、内容・来場者・時間・場所等をヒアリング。実績を基に分析し、メニューやドリンクの販売をします。商品は、富士宮焼きそば、焼豚炒飯、油そば、じゃがべーくん、ポークもち、アメリカンドックなど多数ございます。

 **横浜食品開発株式会社**

★販売スタッフ募集しています。

初心者からWワークもOK！！HPから仕事情報をゲット！

イベント会場：日産スタジアム(9店)、ニッパツ三ツ沢球技場(4店)、ウインズ新横浜(4店)、ウインズ横浜(3店)、
明治神宮、他 E-mail: info@pioneer-ysk.com 〒243-0418 神奈川県海老名市大谷南3-29-45

<http://www.pioneer-ysk.com> **TEL:046-292-4152 FAX:046-235-7740**



ご挨拶



一般社団法人神奈川県
ラグビーフットボール協会
会長 丹治 明

昨年法人化して一年が経ちました。新型コロナウイルス感染症対策が様々に私達の生活を大きく変えました。それに伴い社会にもスポーツにも大きな影響を与えました。マスクを外せない生活、黙食等々大きく制約された生活が続いています。この状況下で、ラグビーに対して真摯に活動し貢献して頂いている選手・関係者の皆様方のご尽力に大いに感謝しています。

日本ラグビー協会はジャパンラグビーリーグワンを立ち上げ、県内ではディビジョン1に横浜キャノンイーグルス、ディビジョン2に三菱重工相模原ダイナボアーズが参入致しました。ホームチーム主催ゲームとして、ニッパツ三ツ沢球技場、日産スタジアム、相模原ギオンスタジアム等で試合が展開されました。コロナ禍で観客の制限はありましたが、新たな運営方法でチームと共に多くの方々のサポートを受け、無事に終了することができました。関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。まだまだ課題が多く残りますが、今後益々魅力ある試合を展開し、多数の皆様方にラグビーを見てもらい、感動を届けたいと思っています。

2021年度の事業につきましては、コロナとの関連により中止・無観客等々があり、皆様の希望通りにはならなかったと思います。関係者の皆様が、大会準備・運営に時間を割いてくださり、細かい配慮がなされた大会も目にすることができました。スポーツに求められる安心・安全への環境整備が重要な時期かと考えます。

さて、県内のチームに目を向けると全国大会の連覇のかかった二チームがありました。全国高等学校ラグビー大会で三連覇のかかった桐蔭学園と全国クラブラグビー大会で二連覇のかかった神奈川タマリバクラブです。桐蔭学園は準決勝で国学院栃木に惜敗し、三位に終わりました。何年か前に同じ光景を見たことがあります。相模台工業（現神奈川総合産業高校）が三連覇のかかった大会で同じく準決勝で敗れ三位でした。神奈川タマリバクラブも優勝したチームと対戦した準決勝で同点ながらトライ数の差で涙をのみました。両チームとも継続的に上位の位置を占め、今後とも期待ができます。両チームのスタッフ・選手・関係者の皆様のご尽力に感謝します。

最後に、日本のラグビーにとっていろいろな課題を抱えつつ前進していかなくてはなりません。神奈川県ラグビー協会では、さらに多くの方に試合会場に足を運んでもらい、ラグビーに関心を持ってもらうような情報発信を心掛けていきたいと思っています。各カテゴリーが充実した活動ができる環境づくりに努め、地域と一体となって、社会活動に貢献できるように努力していきます。皆様方のお力を借りて、ラグビーが愛されるスポーツに成長することを心掛け、一つひとつステップアップしていく覚悟で活動を展開してまいります。



次代を背負う
若者づくり



ホームページ
<http://asaors.com>

神奈川県川崎市
麻生ラグビースクール
幼稚園から中学生まで見学随時可

発刊によせて



公益財団法人
神奈川県スポーツ協会
専務理事 小野 力

初めに、3月末に「まん延防止等重点措置」が解除され、スポーツ観戦など少しずつ日常が戻りつつありますが、感染者数は高止まり傾向が見られ予断を許さない状況です。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますと共に、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、ウクライナでの悲惨な映像を見るのは本当に忍びなく一日も早い平和を願うばかりであります。

神奈川県ラグビーフットボール協会の機関誌「RUGBY KANAGAWA」が今回で発刊53号を迎えました。充実した内容で発刊し続ける関係の皆様方のご努力に、心から敬意を表します。また、神奈川県ラグビーフットボール協会の皆様におかれましては、日頃からラグビー競技を通して青少年の健全育成、スポーツ振興にご尽力を賜り、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

2002年にトップリーグが発足して以来、新リーグ構想の基に様々な検討が行われ、2021年7月に「JAPAN RUGBY LEAGUE ONE」(ジャパンラグビーリーグワン)の新リーグ名が発表され、今年の1月5日に開幕戦が予定されていましたが、これもコロナ禍の影響で中止となりました。その後は順調に試合が行われジャパンラグビーの最高峰、「リーグワン」初代チャンピオンの座をかけて争われる決勝戦が、5月29日に国立競技場で開催されますが、再び「ラグビーワールドカップ2019」の時のような熱狂が蘇ることを期待しております。

さて、コロナ禍によりラグビー界に限らず多くのスポーツ活動に大きな影響が及んでいます。高校や中学では部活動の時間や大会への参加が制限され、競技団体は強化練習会や合宿を中止もしくは縮小しています。また登録料やスポンサー収入の減少が団体運営に影響を及ぼしています。

こうした状況において様々な対応策を試行しながら、ラグビー競技の普及・振興に奔走されている丹治会長をはじめ、関係の皆様方のご奮闘に心から敬意を表します。ラグビー競技の発展と併せて、本県のスポーツ振興が図られることを願っております。

結びに、一般社団法人神奈川県ラグビーフットボール協会の更なる発展と会員各位のご健勝を心から祈念いたしまして、第53号発刊に寄せる言葉といたします。

ご挨拶



一般社団法人神奈川県
ラグビーフットボール協会
理事長 三浦 幸宏

2021年度も新型コロナウイルス感染が猛威を振り、計画されていた事業の中止や延期が相次ぎました。一般社団法人神奈川県ラグビーフットボール協会では緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間中または期間外においても神奈川県や日本ラグビーフットボール協会の感染拡大防止対策要請に沿った活動を行いました。

日本ラグビーフットボール協会や関東ラグビーフットボール協会主催の試合を初め、県内で開催された各試合会場では無観客又は人数を制限しての開催となりました。各試合会場においては感染拡大防止対策に徹底したご配慮頂きましたこと感謝申し上げます。

2021年三重県で開催される予定だった第76回国民体育大会も関東ブロック大会(栃木県開催)直前に中止が決定致しました。2年続けての開催が中止となりましたが、2022年度の国民体育大会は栃木県、関東ブロック大会は東京都で開催が予定されています。2年ぶりの開催となるので成年・少年・女子ともブロック大会を通過し本大会の出場を目指したいと思っております。

今年度全国大会に神奈川県タマリバクラブ・東海大学・桐蔭学園高等学校(全国大会・選抜大会)が出場しました。各チーム共善戦したものの準決勝で惜敗しました。2022年度は各カテゴリー共、上位を目指し更なる活躍を期待します。

2022年1月より新リーグ『リーグワン』がスタートしました。神奈川県協会所属DIVISION1の横浜キヤノンイーグルス(日産スタジアム・ニッパツ三ツ沢球技場)、DIVISION2の三菱重工相模原ダイナボアーズ(相模原ギオンスタジアム)の2チームが参加し5月末まで各会場で熱戦を繰り広げています。横浜キヤノンイーグルスは上位を目指し、三菱重工相模原ダイナボアーズはDIVISION1を目指しての戦いを県協会挙げて応援しています。

2020年7月に一般社団法人神奈川県ラグビーフットボール協会として新たなスタートを切り早くも2年が経ちました。コロナ禍で殆どの会議がZOOMで行う事態となっていますが、2021年度も皆様のご協力のお陰で活動が無事終了したことを報告させていただきます。

2022年度の11月12日(土)~15日(火)の期間で『ねんりんピックかながわ2022』が開催されます。厚木市の荻野運動公園競技場と海老名市の海老名運動公園陸上競技場の2会場で全国32チーム約800名が参加の予定です。神奈川県からは神奈川県・横浜市・川崎市の3チームが参加致します。神奈川県代表の活躍を期待するとともに応援もよろしくお願い致します。

2021年度ご支援ご協力頂いた関係者の皆様はこの場を借りて感謝申し上げます。2022年度も県協会一丸となりコロナ禍に立ちむかいラグビーの向上を目指して運営していきますので、関係者の皆様におかれましては引き続きのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

特集 1

神奈川ダービーが神奈川をアツくする。



横浜キャノンイーグルスと三菱重工相模原ダイナボアーズは、リーグワンに所属する神奈川2チーム。この2チームが2021年12月18日相模原ギオンスタジアムで対決した。新リーグ開幕直前に組まれたエキシビジョンマッチにかけた思いをお伝えします。

報告：鈴木 邦佳

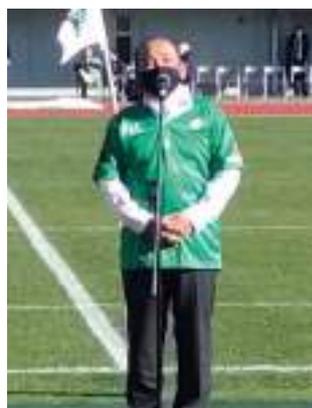
赤と緑のクリスマスカラー対決！

神奈川のシンボルマッチへ期待が高まる。

2021/12/18晴天の中、相模原ギオンスタジアムは赤と緑のクリスマスカラーに包まれた。会場は赤と緑の幟が立ち並び、チアガールのダンスや和太鼓のパフォーマンス、トライフォトなどのアトラクション、キッチンカーや警察車両の展示、今期から三菱重工相模原ダイナボアーズの広報担当となった元tvkアナウンサー長澤氏と元同僚の吉井アナウンサーのツーショット、本村相模原市長も応援にかけつけてくださり、雰囲気は最高に高まりました。新リーグ・リーグワンの開幕を1か月前に控えた神奈川の2チーム。赤を基調とするディビジョン1の横浜キャノンイーグルス、対するディビジョン2の緑を基調とする三菱重工相模原ダイナボアーズ。前年度はお互いトップリーグの1部で同じ立場でありましたが、新リーグではディビジョンが異なり、1部で上位進出を狙う横浜キャノンイーグルス、かたや1部昇格を目指す三菱重工相模原ダイナボアーズ。それぞれの思惑が違う中での一戦にも、「ラグビータウン神奈川」を目指す神奈川県ラグビーフットボール協会の一員の私には、多くのファンを呼び、日常にラグビーが根付くことへの期待が高まってやみません。



緑と赤の衣装を身にまとったチアガール



本村相模原市長も
激励に駆けつけた。



長澤氏と元同僚の
吉井tvkアナウンサー

**ディビジョン1の意地と神奈川の先輩として
意地を見せた両チーム。結果はドロー。**

試合は白熱した展開となりました。前半はディビジョン1の貫禄を見せた横浜キャノンイーグルスが19対5とリード。後半は一転して三菱重工相模原ダイナボアーズが怒涛の攻撃を見せて19対19の同点に追いつきました。ペナルティゴールで勝ち越しのチャンスもありましたが結果は不成功となり引き分けとなりました。

試合終了後の記者会見では、横浜キャノンイーグルスは、桐蔭学園出身の小倉選手と東海大相模出身の五十嵐選手が神奈川で試合をできる喜びを語り、三菱重工相模原ダイナボアーズ 安江ゲームキャプテンは、「神奈川では私たちが先輩である」と話しました。

意地と意地とのぶつかり合いのアツイ戦いを、ただの一戦で終わらせてなりません。この2チームを中心に、ラグビータウン神奈川をつくるために、私たち神奈川県ラグビーフットボール協会は、挑戦をしていかなければならないです。



東海大相模出身の五十嵐選手(横浜キャノンE)



鮮やかなトライを決めるベン・ポルドリッジ



小倉選手(桐蔭学園)と五十嵐選手(東海大相模)



安江キャプテンとグレッグ・クーパーヘッドコーチ

特集 2 リーグワン初年度、イーグルスとダイナボアーズの挑戦

横浜キャノンイーグルス永友氏に聞く、 リーグワンを振り返って

今年開幕したリーグワン、横浜キャノンイーグルスは神奈川開幕戦・コベルコ神戸スティーラーズに圧勝し、プレーオフ出場目前までいく快進撃を見せた。コロナ渦の難しい中、どのような思いでシーズンを過ごしたか真相に迫る。

報告：横浜キャノンイーグルスGM 永友 洋司

神奈川・開幕戦 日産スタジアムにて 強豪 コベルコ神戸スティーラーズに完勝

新リーグ「JAPAN RUGBY LEAGUE ONE」は、私達（横浜キャノンイーグルス）だけではなく、全24チームが少なからず不安を抱えながら開幕を迎えました。初めて行う興行試合、何から何まで手探り状態の中、準備を進めてきましたので、本当に不安な気持ちでいっぱいでした。ただ、ファン（お客様）の方々の、「①安全にお迎えし、②安心して試合を楽しんで頂き、③お帰りの際にまた試合を観に来たいと思って頂けるおもてなし」この3つを常に考えながら準備を進めてきました。

2022年1月8日（土）、柏の葉公園総合競技場（ビジター）での「JAPAN RUGBY LEAGUE ONE」開幕戦は、私達、横浜キャノンイーグルスにとっても記念すべき日となり、歴史的勝利を飾ることが出来ました。しかし初戦を勝利した喜びに浸るのも束の間、上位に食い込むには連勝する事が鍵となっている事を知っている監督、コーチ陣は休む間もなく次節の準備に入っていました。

私達にとって第2節の対戦相手である、コベルコ神戸スティーラーズは、過去に日本一のタイトルを何度も獲得している強豪チーム。ホスト開幕戦に会場していただくファン

（お客様）に試合結果でもおもてなしでも喜んでもらえる為に、現場スタッフ、運営スタッフにとっても非常に大事な試合となりました。

チーム戦力的に、南アフリカ代表のジェシー・クリエル選手がコロナの影響で、日本への入国が遅れてしまい出場できないというアクシデントに見舞われ、キープレイヤーを欠いての戦いとなりました。また、対戦相手のコベルコ神戸スティーラーズも、第1節を落としてしまい、連敗は出来ない状況、お互いに厳しい戦いになる事を覚悟していました。

横浜キャノンイーグルスのスターティングメンバーのバックスは、日本人選手のみで挑みました。そのバックス陣がフォワード陣の健闘に応える様に躍動、前半から主導権を握るゲームプランを全選手が見事に遂行した内容での完勝でした。昨年春から積み上げてきた自分達のスタイルが、自信から確信に変わった横浜市（神奈川県）開幕戦でした。

この横浜市（神奈川県）開幕戦で、キックオフギリギリまでの準備、試合終了後の片づけまでご協力頂いた開催地協会の皆様、スタジアム関係者の皆様、運営パートナーの皆様、横浜キャノンイーグルススタッフに改めて心から感謝申し上げます。





コロナ禍でのチーム運営について

昨シーズンに続き、今シーズンもコロナとの戦いになると覚悟はしていました。

昨年は開幕戦前に感染者を出してしまい中止の試合が出てしまいましたので、昨年の反省を活かしながら準備を進めてきました。見えない敵との戦いは想像以上にチームを苦しめました。結果、今シーズンは自分達の責で中止になった試合は1試合もありませんでした。選手、スタッフは、毎週のPCR検査、普段の生活での行動管理と自己管理を徹底してくれました。またそのご家族にもご理解とご協力をいただいた事が、中止の試合がなかった結果に繋がったと心から感謝しております。

リーグワンでのトップリーグとの違い

選手達がグラウンド上で発揮するパフォーマンスに大きな変化はありませんが、選手たちを取り巻く環境といったグラウンド以外の環境が大きく変わりました。それが、社会化と事業化です。「日本一を」という目的を達成するために、しっかりとした事業基盤を作る事が求められました。また、企業スポーツの枠にとらわれず、地域貢献やSDGs

に取り組むのはもちろん、社会課題の解決を図るリーグを目指しています。

次のリーグワンに向けて

将来を見据えて、ただ勝つだけではなく、健全な状態を長く維持させる事が重要だと思っています。不健全な状態になるとラグビー以外で色々な問題が起きる可能性があります。

ファンや関係者の皆様を失望させない為にも、皆様から愛されるチームを引き続き目指していきます。

これからのラグビーの普及について

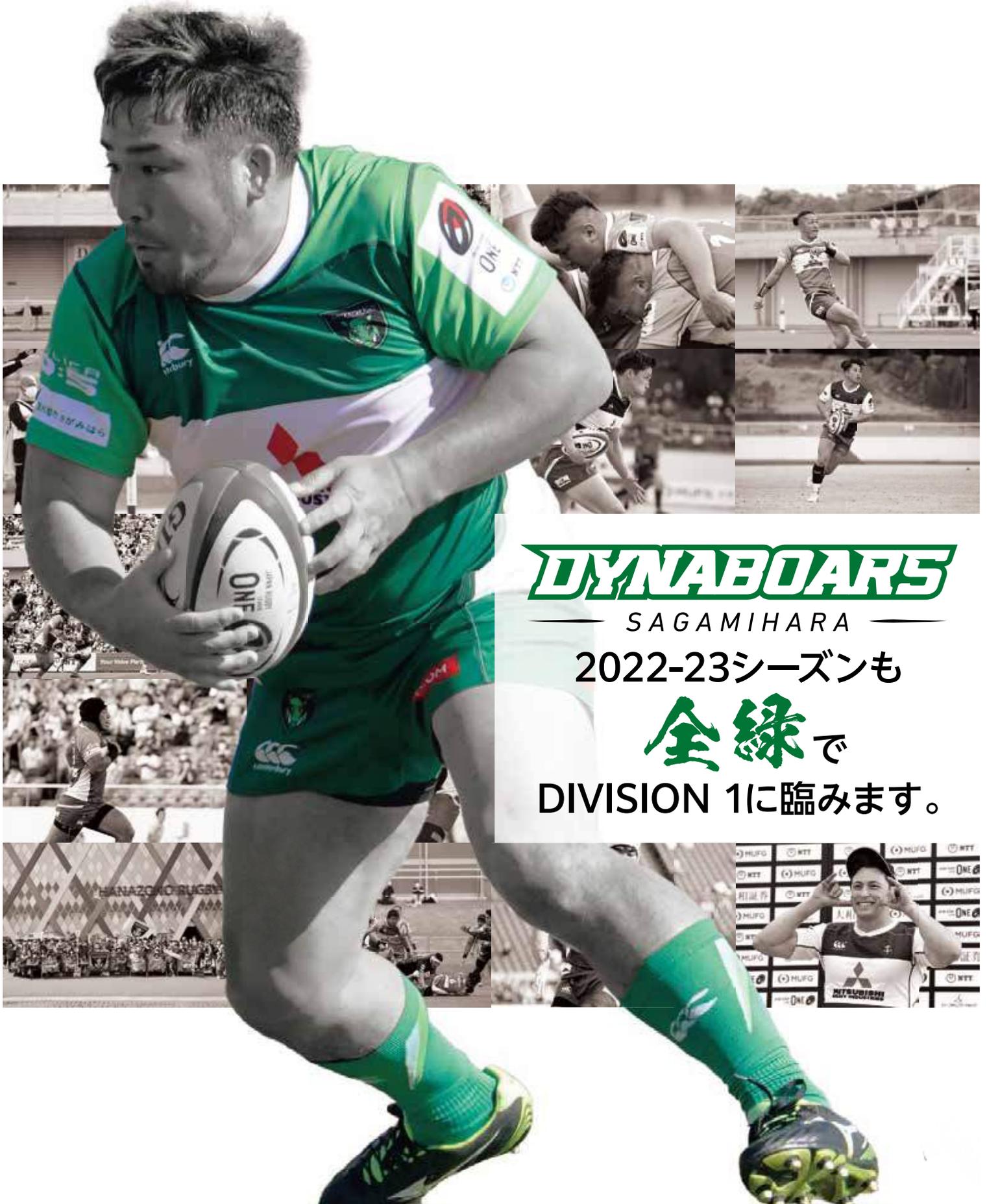
ラグビーならではの競技特性を打ち出した活動が大事と考えます。神奈川県には他にも多くのスポーツ団体が在籍しています。私達、横浜キヤノンイーグルスは、これからも他のスポーツ団体から多くの事を学ばなければなりません。そして学びながらもラグビーの良さを融合し、まずは身体を動かすことの楽しさを子供達に伝えていきたいです。人間の成長をサポートさせてもらい、保護者の方に理解いただけるよう努力したいと思います。



YOKOHAMA CANON EAGLES

横浜キャノンイーグルス 2023シーズンサポーターズクラブ会員募集中! 詳細は公式Webサイトをチェック!





DYNABOARS

SAGAMIHARA

2022-23シーズンも

全緑で

DIVISION 1に臨みます。



チームの最新情報やファンクラブの入会、
ラグビー教室のお知らせはこちら!▶▶▶



リーグワン1部昇格おめでとう! 三菱重工相模原ダイナボアーズの挑戦



2022年1月10日花園近鉄ライナーズの初戦から始まった三菱重工相模原ダイナボアーズの9連勝。最終10節に三重ホンダヒートに1点差で敗れたものの、プレーオフでは絶対に1位通過をすると確信していた。しかしプレーオフで連敗、ディビジョン1 10位のNTTコミュニケーションズシャイニングアークス東京ベイ浦安との入替戦に臨むことになった。この戦いに劇的に勝利し目標としていた1部昇格を果たす。三菱重工相模原ダイナボアーズジャパンラグビーリーグワン・ディビジョン1への挑戦の軌跡を追う。

報告：勝又 修

ラグビー新リーグ

『JAPAN RUGBY LEAGUE ONE』が開幕

2022年1月、18シーズンにわたって日本のラグビーを盛り上げてきたトップリーグに代わって『JAPAN RUGBY LEAGUE ONE (リーグワン)』が開幕した。「あなたの街から、世界最高をつくろう」というビジョンのもと、チームの地域密着や日本ラグビーの世界への飛躍、またファンや社会とのつながりといった使命をもって、2019年ワールドカップのレガシーを継承しつつ、ラグビーを持続可能な文化としての定着・発展させたい思いがうかがえる。

参加チームは3つのディビジョンあわせて24チーム。チーム運営を法人化しラグビーを事業の中心に据えた組織からなるチームから、企業のラグビー部として多くの仕事を持つ社員選手からなるチームまで多種多様。プロ野球やサッカー、バスケットボールに倣った完全なるプロ化という方向性ではなくラグビー独自のスキームでの船出となった。

新リーグで大きく変わったのは、試合の運営の中身だ。トップリーグではリーグが試合を主管し、あらゆる要素を管理していたが、リーグワンではホスト(=もてなす側)とな

るチームの主管で運営される。会場づくり、付帯イベント、チケット販売、演出など。定められたベースはあるものの、多くの裁量と責任をホストチームが持つ。当然、運営に伴う人材を含め、チームには今までにない負担とコストが生じるが、選手の背中を後押しする会場づくりや演出、また独自のファンサービスで、よりファンや地域に密着したものを作ることができる。最終的には各チームの事業を支える“チケット収入”という大きな財源となることが期待されているし、持続可能性に鑑みれば、財源にシナウてはいけないと各チーム必死になって集客をするだろう。

2020年からいまだ尾を引く新型コロナウイルス感染症の猛威が再燃し、盛大に行われるはずだったディビジョン1(D1)の開幕戦が中止となった1月初旬。三菱重工相模原ダイナボアーズの挑戦はラグビーの聖地・秩父宮ラグビー場でのホスト試合で始まった。

チーム力向上の挑戦

三菱重工相模原ダイナボアーズは、1月のディビジョン2(D2)開幕戦、5000人を超える観客の中で、D2最大のライ

バルと目される花園近鉄ライナーズに快勝。びっしり埋まったバックスタンドと躍動するダイナボアーズの選手たちは、今季の躍進を象徴する試合となる。以後、レギュラーシーズン最終戦の三重ホンダヒートに敗れるまで9連勝。1位で順位決定戦へ進出した。4年目を迎えるグレッグ・クーパーHCをはじめとするコーチ陣のもとで成長した選手たちに加え、新加入の選手たちが新たなエネルギーをもたらした。安定したディフェンスは誰が試合に出場しても遺憾なく発揮され、相手の脅威となり続けた。

順位決定戦では、多く出たケガ人の影響もあり、素晴らしい仕上がりを見せた2チームに及ばず3位。しかし、今期のダイナボアーズが目指すのは“D1昇格”。「やってきたことは間違っていない」と信じて、順位決定戦でベストを尽くすべく、チームの全員がそのための準備を続けた。その結果が、D1昇格であったと思う。

ダイナボアーズを構築するのは、選手とそれをサポートするチームスタッフだけではない。リーグワンではチームを経営するマインドが求められ、ゼネラルマネージャーを中心に事務局がチームの足元を支える。三菱重工グループのスポーツ活動体制改編と新リーグの開幕に伴い、事務局として近年強みになりつつある広報に加えてホスト試合の主管（＝試合運営）に注力した。

ファン拡大への挑戦

昨季より、チームを応援するファンを「ダイナメイト」、子どものファンを「ウリボアーズ」と呼称し、ともにシーズンを過ごしてきた。よりダイナボアーズを身近に感じ、共に闘っているという意識をもっていただくことで、今季のダイナボアーズは多くの声援をチカラに闘いぬくことができた。

また、相模原ギオンスタジアムでのホスト試合では、イベントや試合演出において地元“相模原”を感じていただきな

がら“ダイナボアーズらしさ”を追求。初めて来場された方でもラグビー観戦を楽しめる雰囲気作りに努めた。他にもSNSを活用した試合告知や、ルール解説、試合の見どころ紹介などを行い、チームのPRにも積極的に取り組んだ。

安定した運営の上に、積極的なチャレンジ。こうした様々なアクションが実を結んだ結果、D2でトップのホスト試合入場者数を記録。記者会見でも選手から運営に対するポジティブな声を聴くことができ、その点でもダイナボアーズの一体感が醸成できていた。

多くの関係者とともに、ダイナメイト、ウリボアーズにチームを支えていただけたことに、心より感謝を申し上げたい。

神奈川ラグビーへの挑戦

三菱重工相模原ラグビー部は相模原の地で1971年に発足し、昨季で50周年目のシーズンを迎えた。長きにわたり、神奈川県ラグビーの普及と育成に携わり、皆様に支えていただきながら成長。リーグもこれまでの「トップリーグ」から「リーグワン」へ変わったことで、よりチームが地域と密に連携しながら普及と強化に取り組むことが求められており、ダイナボアーズでは年間を通した独自のアカデミー（ラグビー教室）を開校。県内ラグビースクールに所属する子どもたちのみならず、初めてラグビーに挑戦するといった子どもたちも参加している。

また、新たに横浜市をホームタウンとした横浜キヤノンイーグルスとのプレシーズンマッチを「神奈川ダービー」と銘打ち、県内のラグビー熱を高めるべく相模原で開催するなど、県民の皆様がよりラグビーを身近に感じ、楽しんでいただけるような企画を積極的に実施した。

まずは地域からラグビーの裾野を広げ、多くの人たちにラグビーが豊かさをもたらすよう、ダイナボアーズは引き続き積極的にチャレンジを続けていく。



チームの中心として活躍したマイケル・リトル



精神的にチームを支えた安江ゲームキャプテン



神奈川ダービーで横浜キヤノンイーグルスとの一戦



特集 3 第4回全国U18女子セブンズ 関東学院六浦高等学校 全国優勝

報告：梅原 洸監督、松澤 ゆりか(2021年主将)



10月23日(土)、24日(日)の2日間、熊谷スポーツ文化公園ラグビー場(埼玉県熊谷市)にて、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会主催の「第4回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会」が行われ、本校が初の全国制覇を果たすことができました。

本大会には、日本全国から各地域の代表として16チームが集まり、熱戦を繰り広げました。本校は初日に行われた予選プールを1位で通過し、2日目の決勝トーナメントへ進出しました。2日目に開催された決勝トーナメント準決勝の相手は、今夏菅平高原で行われたオープンカップの決勝で対戦した九州地区代表の佐賀県立佐賀工業高等学校でした。先制される展開となりましたが、落ち着いたゲーム運びで勝利することが出来、決勝戦へ駒を進めました。

迎えた決勝の相手は、中国地方代表の強豪 石見智翠館高等学校でした。本校が先制する展開から一時逆転を許しますが、激しいタックルで本校の持ち味であるディフェンスを展開し、相手の攻撃を封じました。後半に2つのトライを重ねて突き放すことに成功。見事優勝し、初の全国制覇を果たしました。併せて、高校3年生の向來桜子が大会 MVP を獲得しました。

また今大会の結果を受け、以下の表彰を頂きました。

金沢区区民栄誉賞(山桜賞)

※金沢区役所にて金沢区長へ表敬訪問

令和3年度横浜スポーツ表彰「優秀選手賞」

※横浜庁舎にて横浜副市長へ表敬訪問

「第4回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会」 結果報告

・予選プール

VS 鳴門渦潮高等学校 12-0

VS 福岡レディースラグビーフットボールクラブ 43-0

・決勝トーナメント

準決勝 VS 佐賀工業高等学校 17-12

決勝 VS 石見智翠館高等学校 17-7

大会 MVP 向來桜子

出場メンバー

・高校3年生

松澤ゆりか(大和RS・関東学院六浦中学ラグビー部)

矢崎桜子(鎌倉RS・関東学院六浦中学ラグビー部)

高井瞳(関東学院六浦中学ラグビー部)

寺谷芽生

向來桜子

大友はるな

西亜利沙

・高校2年生

山本侑衣菜(相模原RS)

松村美咲

小川愛夢

島本星凜

・高校1年生

上野花珠(鎌倉RS)

※各種代表歴

女子15人制日本代表候補

向來桜子

女子7人制SDS

矢崎桜子 松村美咲 向來桜子

女子7人制ユースアカデミー

矢崎桜子 松村美咲 向來桜子

寺谷芽生 西亜利沙 小川愛夢

女子15人制TIDユースチーム

大友はるな 西亜利沙 向來桜子

矢崎桜子 松村美咲



優勝報告 主将松澤ゆりか（大和RS）

2021年10月23日～24日の2日間、埼玉県熊谷市の熊谷スポーツ文化公園ラグビー場で開催された第4回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会で、関東学院六浦女子ラグビー部が優勝を収めましたのでご報告させていただきます。

私たち関東学院六浦女子ラグビー部は、一昨年、昨年と二大会に渡って準優勝を経験しています。第4回大会は、どのような状況になっても常に100%の力が出せるよう準備をし、「今年こそは」という強い気持ちで臨んだ大会でした。

1日目は、比較的経験の浅い選手が多く試合に出場することで、一年生も含め全員が全国大会のグラウンドに立つことができました。一年ぶりの公式戦ということもあり、初戦は思うようなプレーができず苦しい試合となりましたが、二試合目からは徐々に緊張感に慣れ、43-0で勝利を収めることができました。

初日の夜は、主にメンバーのみでミーティングを行いました。FWとBKに分かれて試合を分析し、その後全体で情報を共有して次の日の戦略を話し合いました。

準決勝は、夏のオープンカップの決勝で対戦した佐賀工業との一戦でした。前半は押される形となり、0-12という厳しい場面もありましたが、負けるかもしれないと感じたことはありませんでした。グラウンドに立つ7人だけでなく、ベンチにいるメンバーも勝利を信じていたからこそ、決勝に進むことができたのではないかと思います。

決勝の相手は、関東学院六浦が第二回大会の決勝で大敗した石見智翠館高等学校でした。自分たちのプレーが研究されていることは理解した上で、「厳しい試合展開になっても、落ち着いて、私たちのやってきたことを出し切ろう」という会話をして試合に臨みました。

試合開始直後から最後まで、ひたすらDFをした試合でしたが、とにかく端から端まで走り回り、7人全員が常にグラウンドに立ち続けました。DFにフォーカスしてきた私たちにとって、ベストゲームができたのではないかと感じています。

この試合で個人的に印象的だったことは、二年前から温め続けてきたラインアウトのサインを使えたことです。来

年以降もきっと後輩たちが使うので、名前や内容はここには書けませんが、現大学二年生の先輩方と共に考えて作ったサインが最後にやっと日の目を見ることができて本当に嬉しかったです。

大きな大会のみに注目すると、結果を残すことができたシーズンではありましたが、満身に活動ができた一年間ではありませんでした。新型コロナウイルスによってラグビーができない期間や、全員で行くことのできない遠征があり、集団で同じ熱量を共有することの難しさを感じていました。

そんな中でも、今大会でチームが割れずにいられたのは、一緒に遠征に来られなかったメンバーや、遠征中支え続けてくれたバックアップメンバー達のおかげであると強く思います。また、練習に付き合ってくれて、たくさんのアドバイスをくれた男子ラグビー部にも感謝をしています。

今シーズンは、ユースアカデミーやSDSと呼ばれる選手が増え、チーム全員で練習する時間が多いとは言えない一年でした。その状況に不安を感じたこともありましたが、レベルの高い環境で学んだことをチームに惜しみなく還元してくれる彼女らのおかげで、関東学院六浦は確実にレベルアップすることができました。

今シーズンの関東学院六浦は、顧問である梅原先生の「三連覇」という言葉から始まりました。この言葉の意味は、U18全国女子セブンズラグビーフットボール大会で三連覇をするということです。私たちはこれまで今まで一度も優勝したことが無く、この発言はあまりに無謀にも思いましたが、中学生を含む全ての部員が同じ目標を目指すことができるきっかけになる言葉でした。それからは、第4回大会での優勝を目指すだけでなく、「三連覇を成し遂げられるチームづくり」をしてきました。

閉会式後、数名の後輩が、満足のいくプレーができなくて悔しいと涙を流していました。これだけ頼もしい後輩がいれば、きっと三連覇という大きな夢を叶えてくれるだろうと心から思います。

まだまだ、関東学院六浦女子ラグビー部は進化を続けます。これからも応援をよろしくお願い致します。

特集 4

トンガ王国災害義援金の募集への思い



トンガ王国の子供たちはペットボトルがラグビーボール代わり、ラグビーボールを寄付して笑顔が溢れる

報告：牧野 義之

いち早くスタートした災害義援金募集活動

2022年1月15日トンガ王国における火山噴火及び津波が起きました。当時、現地の人々の状況がわからない中、神奈川県ラグビーフットボール協会（以下：県協会）として強く支援したいと思い、1月22日相模原ギオンスタジアムで三菱重工相模原ダイナボアーズの試合終了後、緊急会議を開きました。義援金の募集は日本ラグビーフットボール協会へ託す方法もありましたが、今までのトンガ王国との友好関係を考えると県協会独自に募る方法が良いとの判断に至りました。早速、1月24日にHPで募集開始し、多くのメディアにも取り上げて頂きました。更に募金活動開始に際してトンガ王国出身の横浜キヤノンイーグルス・ハヴィリ・リッチー選手と三菱重工相模原ダイナボアーズ・タウモハパイ・ホネティ選手からもメッセージを頂いたことに感謝申し上げます。

出会いは突然に、トンガ王国との交流について

県協会とトンガ王国との交流の歴史は、2013年5月25日にニッパツ三ツ沢球技場で開催された第8回IRBパシフィック

ネーションズカップ第1戦にまで遡ります。この試合は菊谷キャプテン率いる日本代表とニリ・ラトゥキャプテン率いるトンガ代表による神奈川県での歴史的テストマッチでした。試合は17-27でトンガ代表が勝利。実は試合終了後での出来事が、現在までのトンガ王国と当協会の友好関係の原点となっております。アフターマッチファンクションでは、勝者トンガ代表の勝利の舞からスタートしました。日本代表にはRWC2015大会、2019大会で活躍した五郎丸選手、福岡選手、田村選手なども出席していました。そうした中で、私は一人のトンガ人女性が微笑んで見ていることに気が付きました。その微笑みにお応えすべく、私からお声をかけるとその女性は気さくに私の話に耳を傾けてくれました。その会話の中で、特に盛り上がったのは、「神奈川県におけるラグビースクール活動について」でした。週末に子供たちを集めて多くの大人がボランティアでラグビーを教える活動が活発なことに、この女性は驚き、目を丸くして興味を示されました。そして、その女性こそが当時の駐日トンガ王国特命全権大使タニア・ラウマヌルベ・タラフォリカ・トゥポウ閣下（2013-2019、以下タニア大使）だったので

す。私はタニア大使へ「宜しければ、是非実際のスクール活動をご覧ください。」とお伝えし、後日なんと私の所属する麻生ラグビースクールの練習を視察に来られました。トンガ王国との友好親善がスタートしました。友好親善は突然に起きたのです。

次世代のラグビー選手を通じた友好親善

こうしたトンガ王国との友好親善の始まりと時期を少し前後して、県協会普及育成委員会RS担当では「中学でもラグビーを！」をキーワードに神奈川ミニラグビーファイナルカップという大会をスタートし、第2回大会からは東日本大震災被災地である福島県への被災地支援を開始していました。こうした活動についても、タニア大使は深い理解をお示し頂き、ついに第5回大会よりトンガ王国の王家の紋章（エンブレム）を冠するトンガ王国杯を下賜して頂くことになりました。

ペットボトルがボール代わり、 トンガ王国の子どもたちの実状

トンガ王国杯を頂戴した御礼を兼ねて当時タニア大使へ「県協会として何か貴国へ御礼ができないか。」と申し出たところ、ラグビー王国トンガであるにもかかわらず「トンガの子供たちへのラグビーボールの提供をお願いできないか」とのお返事を受けました。意外なことにトンガでは子供たちは大きなペットボトルに水を入れてボール代わりに使うなどしてラグビーに触れあっているとのことでした。そのような実情をお聞きして、当協会普及育成委員会RS担当が中心となって、これまで3回 累計700個以上のラグビーボールとラグビー関連用具の寄付を行いました。更にファイナルカップ開催地となった海老名市ともそのご縁で、「思い出いっぱいランドセル」の寄贈も行われ、2018年7月26日に第2回ボール贈呈式と合わせて内野海老名市長からタニア大使にランドセル贈呈目録が手交されました。タニア大使の深い理解のもと始まった友好親善活動は、後任のテヴィタ・スカ・マンギシ大使にも引き継がれています。



トンガ王国杯



マンギシ特命大使と筆者
写真提供：駐日トンガ王国大使館

テヴィタ・スカ・マンギシ特命大使からの感謝状

1月24日から開始した義援金募集活動は3月31日に締め切らせて頂きました。皆様より105件・2,402,983円のご応募を頂きましたことを心より感謝申し上げます。4/13にトンガ王国大使館へ義援金を謹呈し、トンガ王国大使館 テヴィタ・スカ・マンギシ特命全権大使からの感謝状を頂きましたので、こちらに紹介いたします。



<和訳>

2022年4月13日

親愛なる神奈川県ラグビーフットボール協会 丹治明会長殿
駐日トンガ王国大使館から“Malo e Lele (マロエレレイ)、こんにちは”を申し上げます。

2,402,983円のご寄付による絶大なる支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。貴協会並びに皆様からのご援助と大いなる努力は、両国の人々の永遠の結束、言い換えればとても大事な“きずな”を物語っています。

我々は回復力と思いやりをもって進める復興、補強、再建へのご寄付は、飲料水、食料の安全、健康、住居に関して初期の段階に不可欠な支援となるでしょう。これらは自然を生じた復興においては実に大事な喫緊の課題です。皆様のタイムリーなご支援に感謝申し上げます。

トンガ王国並びに国民を代表して皆様の思いやりと優しさに対して御礼を申し上げ、併せて皆様、そしてご家族のご繁栄とご健康を祈念申し上げます。私は近いうちに皆様また神奈川県ラグビーフットボール協会のお目にかかれること、またラグビー外交を通じてさらに交流が深まることを期待しています。

ご支援に対し敬意を表し、厚く御礼を申し上げます。

駐日トンガ王国大使館 特命全権大使
テヴィタ・スカ・マンギシ

ミナトを舞台にミナトを支える



FUJIKI GROUP

藤木企業株式会社

株式会社三協

藤木陸運株式会社

藤木商事株式会社

株式会社みなとコーポレーション

第一船舶企業株式会社

株式会社ポートサービス

京浜船貨整備株式会社

株式会社みなと輸送

株式会社フジキンシユアランス

シテイクセス株式会社

株式会社ロイヤルウイング

<http://www.fujikigroup.com>

OFFICIAL
SUPPLIER
TO



England
Rugby



PREMIERSHED
プレミアスレド (PS-1)

www.shinko-sports.co.jp

For RUGGER make RUGBY

主要取扱メーカー



他ブランドお取り寄せできます



REBEL Junior Scrum Machine
レベル 高校生用スクラムマシン



POWA SCRUM SLED



One-Man Scrum Machine Sled



ヒット&ドライブシールド ウェーブヒットシールド ドーナツダミー



CLIMBING BAG
クライミングバック

ロウタックルバック

ジャッカルリング

ジャッカルバック

RHINO BODY PROTECTOR

NEW リバーシブルラグビージャージ

価格：Jr. サイズ ¥6,490 大人用 ¥8,800 シングレット ¥4,400



県内各ラグビースクールの用品取り扱っています

- 麻生ラグビースクール
- 川崎市ラグビースクール
- グリーンクラブラグビースクール
- さがみ・南ラグビースクール
- 逗子葉山ラグビースクール
- 藤沢ラグビースクール
- 平塚市ラグビースクール
- あきる野ラグビースクール

- 鎌倉ラグビースクール
- さがみ・津久井ラグビースクール
- 相模原ラグビースクール
- 茅ヶ崎ラグビースクール
- 横須賀ラグビースクール
- 江東ラグビースクール
- 小田原ラグビースクール
- 品川パンプーラグビークラブ

神奈川県ラグビーフットボール協会の活動を応援いたします。

シンコースポーツ

〒240-0044 神奈川県横浜市保土ヶ谷区仏向町 1418-72

TEL/FAX : 045-872-4927

mail:info@shinko-sports.co.jp HP:www.shinko-sports.co.jp

神奈川ワイルドリリース



会員数300名を超えるシニアの「神奈川不惑クラブ」が母体ですが、永続的な繁栄を考えたときに、若手の受け皿があった方が良さだろうという発想のもとに結成されました。

2021年の春に大学を卒業したプレーヤーが中心ではありますが、現役大学生や元トップリーガー、学生時代のラグビー未経験者、場合によっては40～50代がメンバー入るバラエティーに富んだ構成となっております。

2021年度は県のクラブ選手権大会にて計10試合を戦い(神奈川不惑クラブという名称でエントリー)、2大会とも全勝優勝という戦績を残しました。

クラブ名「神奈川ワイルドリリース」の由来は神奈川不惑クラブのエンブレム「ヤマユリ」(神奈川県の花)を意味しています。

*参考：2021年度第63回神奈川県クラブ選手権大会 (春季4部ブロック) 戦績

- ①2021/04/18相模原横山公園
神奈川不惑クラブ 71-14 小田原クラブ
- ②2021/06/06保土ヶ谷ラグビー場
神奈川不惑クラブ 103-7オールバルバカス
- ③2021/06/13保土ヶ谷ラグビー場
神奈川不惑クラブ 116-0 ユーグリ

④2021/06/20秋葉台公園

神奈川不惑クラブ 45-0 凱旋クラブ

※4部ブロック全勝優勝

*参考：2021年度神奈川県秋季クラブ大会 (Challenge II リーグ) 戦績

- ①2021/10/03神奈川県立体育センター球技場
神奈川不惑クラブ 72-0 川崎キッズヒーローズ (3部)
- ②2021/10/17保土ヶ谷ラグビー場
神奈川不惑クラブ 106-0 ゼロクラブ (3部)
- ③2021/10/24秋葉台公園 (球技場)
神奈川不惑クラブ 75-0 凱旋クラブ
- ④2021/11/07保土ヶ谷ラグビー場
神奈川不惑クラブ 55-7 J.S.K.S
- ⑤2021/12/05秋葉台公園
神奈川不惑クラブ 67-7 グリーンクラブ (3部)
- ⑥2021/12/12秋葉台公園
決勝 神奈川不惑 (Bブロック1位) 57-7 三善クラブ (Aブロック1位)

※Challenge II リーグ全勝優勝

医療法人社団

永井医院

Nagai Clinic:
Internal medicine,
Hepatology
and Gastroenterology

内科(一般外来診療・在宅診療)

循環器 | 呼吸器 | 消化器 | 内分泌 | 甲状腺 | 腎臓 | 神経疾患

■ 経鼻・経口内視鏡・各種超音波検査・予防接種施行

	診療時間	日	月	火	水	木	金	土
午前	9~12時	-	○	○	○	○	○	○
午後	15~18時	-	○	○	○	-	○	-

横浜市磯子区洋光台1-7-25 》》 洋光台1丁目バス停徒歩1分

☎ 045-833-0720

🌐 <http://nagai-iin.com/>

横浜 永井医院



当社は神奈川県ラグビーを応援しています。

代表取締役 上沢 哲也 (昭和61年卒 第26期日大藤沢高校ラグビー部 OB)

スマホの充電はもちろん、スマホで撮影したプレーや試合がその場で見れる！

パワーステーションテレビ



ヘッドキャップやスパイク、ソックスを丸ごと除菌消臭！

シューズドライヤー



■ ラグビー神奈川県を見た方限定、特別価格にてご提供致します。



ダイニチ電子株式会社



045-431-1414

www.dainichi-denshi.jp

一心不乱 西湘ラグビースクール (愛称:シーゲイルズ Jr.)



西湘ラグビースクール 校長 高橋敦朗
監督 津田翔太(文)

2021年4月、神奈川県西部に位置する小田原・秦野・厚木・平塚のジュニア（中学生）の合同チームを統合し、新たに「西湘ラグビースクール（愛称：シーゲイルズ Jr.）」が立ち上がりました。設立初年度はコロナ禍で多くの制限が続きましたが、ラグビーができる喜びを全員で分かち合いながら日々楽しく活動しています。

西湘ラグビースクールは、西湘地域を中心とした中学生ラグビーの振興・普及と、ラグビーを通じた人材育成・地域スポーツ文化の向上を目的として、一般社団法人TOKAI RUGBY CLUB（以下、TRC）および支援団体4スクールのもと運営をしています。

これまで、小田原・秦野・厚木・平塚ラグビースクールに通っていた中学生たちは、単独でチーム編成ができず「合同チーム」として試合に出場し、毎週各地のグラウンドに集まって練習を行っていました。そこに、東海大学ラグビー部（シーゲイルズ）をサポートするTRCの地域支援の一環として設立から支援いただき、流動的だった組織整備と生徒の活動充実を目的としてスタートしました。

スクール活動を通じてスポーツの意義を正しく理解し、

心身の健全な発達を促し、豊かな人間性を育てていくことを大切にし、多くの子供たちがその魅力を感じ、楽しんでもらうことを願い取り組んでいます。

2年目となる今年度は、3年生18名、2年生12名、1年生14名の計44名が在籍し、各地域スクールコーチや父兄コーチ、スタッフを加えた約60名の規模で構成され活動しています。

私たちの活動拠点は、東海大学湘南キャンパス内ラグビー場・土沢多目的広場・株式会社ミクニ小田原事業所内グラウンド・城山陸上競技場、おおね公園スポーツ広場、酒井スポーツ広場としており、12人制ラグビーに必要なスキルの習得や向上に日々励んでいます。

また、海に面した地域特性を生かして、湘南ベルマーレビーチパーク（平塚）でラグビーボールに触れる機会をつくり、楽しみながら基礎体力向上や交流を深めるイベントも開催しました。

各地域のミニ・ジュニアで実績のあるコーチやシーゲイルズスタッフの指導のもと、「プレーヤーセンタード」スタイルで選手に寄り添いながら一緒に成長できるよう、以下のコーチングポリシーを順守したコーチングを心掛けています。

- ・安全性を考慮した指導
- ・年齢、体力、習熟度を考慮し、個性に合わせた指導
- ・スクール生が主体の指導体制
- ・コミュニケーション（双方向のコミュニケーション）
- ・自信（自己効力感、自己有能感、自己肯定感）を持たせる指導
- ・結果だけではなく、過程を大事にする指導

活動日および内容としては、毎週日曜日に全体練習または試合があり、U15/U13に分かれて活動しています。

2,3年生が主体のU15はリーダーと共に目標やテーマを決定し、それに向けた約束事や方向性を示しながら進めていく体制をとっています。

1年生主体のU13はミニからの移行時期でもあるため、基礎体力やスキル・身体づくりといった12人制のゲームに必要な基礎基本づくりを中心とした育成を継続しています。

私たちのチームスローガンには「一心不乱」という言葉を掲げています。

全員が心を1つにし、乱れることなく突き進んでいけるようなチームになりたい、という思いを込めて決めました。

また、選手だけでなく、関わる全ての方々の思いを込め

て活動・発展していきたいと思っています。チームを支えてくださる方々や応援して下さる方々への感謝の気持ちを忘れずに歩んでいきます。

～一心不乱～

- ・チームを愛し、チームの為にプレーをする
- ・自ら考え、問題解決や改善に向けて行動する
- ・規律やルールを守り、チームに迷惑をかけない
- ・仲間と協力し、困難にもチャレンジする

過去には合同チームとして活動していましたが、まだまだ発展途上で無限の可能性を秘めたチームです。

これまで培ってきた文化と新たな力が融合し、地域交流とラグビーの活性化を図りながらその可能性を最大限に引き出していきたいと思っています。

そして、スクールを卒業した後も、彼らがコーチとしてここに帰ってこれるような環境整備も進めていければと考えています。

これからも、西湘ラグビースクール（シーゲイルズ Jr.）をよろしく願いいたします。



立ち止まってる暇な
んて無い。諦めてる
暇なんてない。努力
は決して裏切らな
い。僕たちに限界な
んて無い。前へ前へ
ただ突き進むのみ。



SCEPTRE

〒112-0012 東京都文京区大塚3-38-12 TEL:03-5579-2970 fax:03-5579-2971

sceptre.co.jp



RESPECT FOR RUGBY LIFE

SCEPTRE

GIRLS BE AMBITIOUS!

女子ラグビー専攻

クラーク記念国際高等学校 & 三菱重工相模原ダイナボアーズ

日本初！高等学校とジャパンラグビーリーグワン所属チームが連携し、「新しいことに挑戦したい!」「自分を変えたい!」君を全力でサポート



夢・挑戦・達成

学校法人
創志学園

クラーク記念国際高等学校



045-224-8501
神奈川県横浜市西区桜木町4-17-1

井口剛志ヘッドコーチ
[ラグビー元日本代表]



www.clark.ed.jp

営業時間 ランチ11:30-14:00 夜17:00-23:00(ラストオーダー22:00)

多満

寿司居酒屋 多満 百合丘店



大小ご宴会承ります。予約可/席数100席
「ラグビー神奈川を見た」と
予約された方に特典があります。

〒215-0011

川崎市麻生区百合丘1-20-7白井ビル1F

TEL(FAX) 044-965-2877

横浜ラグビースクール

3～15歳までの男女約600名が所属する全国最大規模のスクールであり、2020年に創立50年を迎えた、神奈川県の老舗ラグビースクールです。ラグビーを通じて、心も体も鍛え、次代を担う立派な人材を育て続けます。



7つの誓い

1. 正しくプレーする
2. 協力一致
3. 自己を犠牲にする
4. 苦しみに耐え抜く
5. 勇猛果敢
6. ベストを尽くす
7. 任務を果たす

横浜ラグビースクール

検索



◆ 2021年あれこれ

クラーク記念国際高等学校 女子ラグビー部と
三菱重工相模原ダイナボアーズが産学連携！



神奈川県相模原市をホームタウンとし、ジャパンラグビーリーグワンに所属している三菱重工相模原ダイナボアーズとの完全産学連携を締結し「3年目で高校日本一」「5年目でOGから日本代表選出」を目標に、トップレベルの三菱重工相模原ダイナボアーズからHC及びコーチングスタッフを招聘し、強化を進めます。HCを務めるのは伏見工業出身で主将を務め、早稲田大学に進学U-20日本代表に選出され、大学卒業後は神戸製鋼や三菱重工相模原で活躍された井口剛志が就任。「京都で生まれ、中学より19年間ラグビー選手として過ごし、ラグビー選手を現役引退いたしました。これより新たなステージに進むこととなりました。2022年4月、クラーク記念国際高等学校横浜に女子ラグビー部が創部されました。クラークの女子選手には三菱重工ダイナボアーズの協力により現役選手やスタッフにサポートしてもらうことで多くの刺激を受けてほしいと思っております。ラグビーでの長所を更にスペシャルにしたい！個性の違った選手にオーダーメイドのコーチングを。何より大切なことはクラークで自分の価値を見つけることだと考えています。Girls be ambitious！ 私たちと挑戦しましょう！」

日本代表を目指す！新入生の入部。

4月13日に入学式の時に新設のスポーツコース・女子ラグビー専攻がスタート。田中彩理さんは「自分のプレーをデータ分析して頂いてすぐに見直せるのもそうですが、ダイナボアーズのコーチやトップチームの選手に直接ラグビーを教えてもらえる、すごく良い環境。日本代表を目指して、高校時代に少しでも多くの人に活躍している姿を見せたい」と目を輝かせました。入学式に駆けつけた井口剛志HCは

「田中選手はラグビーに対する意識が高く、1回教えたことを忘れない。次の練習では、1発目のパスから前回教えたプレーを再現できる」とベタ褒めしていました。



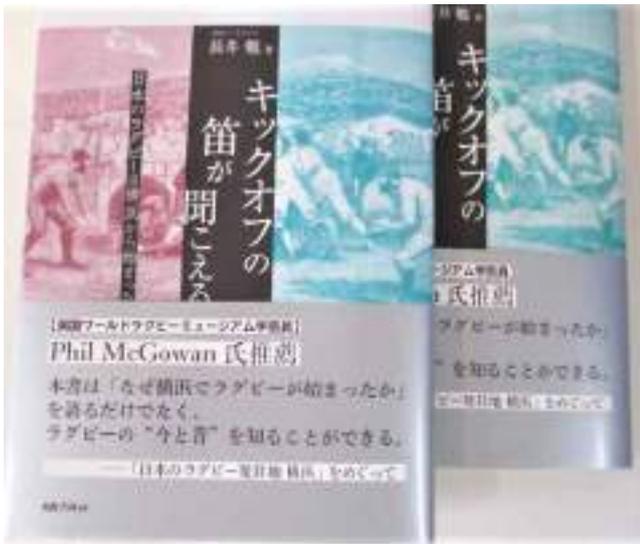
新たな目標に向かって始動！

4月19日から強豪クラブ・横浜TKMと合同トレーニングを開始。同時にクラーク国際単独チームでの公式戦出場を目指し、選手募集をスタートします。ソフトボール・野球部出身者で結成され、ラグビー女子日本代表を輩出してきた横浜TKMのように、ラグビーは異種競技からトップアスリートが生まれやすい特徴があります。「ラグビーは、どんな人でも、自分に合ったポジションが必ず1つはある競技。バスケットやバレーボールで、どうしてもライバルにかなわず、競技をあきらめてしまった人、足が速い人、ジャンプ力のある人、パワーがある人など、何か自慢のある人は、『ラグビーなら日本代表になれるかもしれない』という夢を持って、チームに参加してほしい」と井口HC。



名門 横浜TKMとの合同練習

<書籍紹介>
キックオフの笛が聞こえる



■著者紹介

長井勉

早稲田大学商学部卒。「日本のラグビー発祥地 横浜」記念碑の建立に関わった一般社団法人神奈川県ラグビーフットボール協会に所属する（広報委員会、事業委員会）長井勉氏が古今東西のラグビー史話で編んだ本が刊行されました。

■著書内容

- 世界に発信したラグビーの力とRWC2019レガシー
- 英国パブリック・スクールとフットボール
- 「日本のラグビー発祥地 横浜」と初めてのラグビーマッチ
- 三高ラグビーの創部、早慶ラグビーから“ジャパン”の金星
- “ジャパン”、初テストマッチの出来事と高校ジャパンの初海外遠征
- 横浜ラグビー史……大正期から神奈川県ラグビー協会設立まで
- 日本ラグビーデジタルミュージアムとラグビー史の語り部
- 永遠のラグビー（茂谷知己）
- 筆者のレフリー経験からのルール。

「スポーツの力」と“ジャパン”の歴史を改めて知ることができます。

ラグビーファンに限らずお薦めの一冊です。

（丸善出版 1540円税込 195頁）

<書籍紹介>
楯円球 この胸に抱いて 大磯東高校ラグビー部誌



■著者紹介

さとうつかさ

中央大学文学部卒。東洋史学専攻。メインは中央ユーラシア史。神奈川県立高校で世界史を担当するとともにラグビー部の指導に従事し、県高校体育連盟ラグビー専門部に所属。

他に、趣味は料理、鉄道など。音楽を聴くことと読書は呼吸と同じレベル（やってないと死んじゃうくらい）

■ラグビー指導歴

逗子高校にてラグビーを始め、大学生の時に母校のコーチとして選手の指導をする。

その後、逗葉高校、柏陽高校、津久井浜高校、三浦臨海高校（現在:三浦初声高校）、

大磯高校、追浜高校、横浜栄高校のラグビー指導に携わる。

地域スポーツの育成に取り組む 横浜TKM



昨年創部10周年を迎えた女子ラグビーチームYOKOHAMA TKM（以下、TKM）。活動拠点は横浜市戸塚区です。選手の大半が病院や介護施設、看護学校などに勤務するデュアルキャリアの取り組みも創部時からのもので、引退後のキャリア形成に不安がないこともTKMの強みと言えるでしょう。



そのYOKOHAMA TKMが積極的に取り組んでいるのが普及育成活動です。その一部をご紹介します。

一番目は横浜市市民局スポーツ振興課による「市内小学校ラグビー訪問事業」で、神奈川県ラグビー協会と横浜キャノンイーグルスの普及育成担当とTKMによる横浜市内の小学校におけるタグラグビーの指導です。TKMは普及育成担当と選手が持ち回りで参加して10校を回りました。

二番目は毎週月曜日の夕方に行われている「アソビルYOKOHAMA TKMラグビー教室」です。対象は小学生。横浜駅直結のアソビル・マルチスポーツコートという好立地の会場が受けています。今年度からは対象が中学・高校・大学生まで広がり、初心者歓迎のエンジョイクラスとハイレベルのスキルアップクラスに分かれてリニューアルオープンしました。

「練習できるのは土日だけ。中学校には女子ラグビー部がない。もっともっとラグビーがした〜い！という願いに応えました。ラグビー未経験の方も募集中！経験やレベルによってクラスを分けているのでご安心下さい（TKM選手代表）」

三番目は特定非営利活動法人みなとみらいクラブ「ジュニアラグビープログラム」で火曜日の夕方から行われています。こちらも対象は小学生で会場はみなとみらい本町小学校。参加者は初めてラグビーボールに触れる子がほとんどですが、すぐに慣れて毎回楽しい時間になっているようです。

「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2022」熊谷大会で初優勝を果たしたYOKOHAMA TKM。選手が中心となって積極的に社会貢献に取り組んでいます。これからも地域に根差したスポーツの振興や豊かなスポーツ文化を育む活動に取り組んでいただけると期待しています。





横浜未来ヘルスケアシステム

<法人理念> One for All, All for One.



YOKOHAMA TKM は横浜未来ヘルスケアシステムを中心に運営する女子ラグビーチームです。



病院

- 戸塚共立1病院 (横浜市二次救急拠点病院)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町116 T E L 045-864-2501
- 戸塚共立第2病院 (横浜市二次救急拠点病院)
〒244-0817 横浜市戸塚区吉田町579-1 T E L 045-881-3205
- 戸塚共立リハビリテーション病院 (救急告示病院)
〒245-0024 横浜市泉区和泉中央北1-40-34 T E L 045-800-0320
- よこすか浦賀病院 (救急告示病院)
〒239-0824 横浜巽市西浦賀1-11-1 T E L 046-841-0922
- 奥沢病院 (東京都指定二次救急医療機関)
〒158-0083 東京都世田谷区奥沢2-11-11 T E L 03-5701-7788

クリニック

- 戸塚共立第1病院附属 さくらクリニック (眼科・MRIセンター)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町116-3 T E L 045-864-2065
- 戸塚共立あさひクリニック (皮膚科・形成外科・内科)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町116-15 C.I.スクエア2階 T E L 045-864-2565
- 戸塚共立おとキッズクリニック (耳鼻咽喉科・小児科)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町4253-1 サクラス戸塚5階 T E L 045-869-1500
- 戸塚共立第1病院附属 サクラス乳腺クリニック (乳腺外科)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町4253-1 サクラス戸塚6階 T E L 045-869-6888
- 戸塚共立レディースクリニック (産科・婦人科)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町157-3 ONE FOR ALL 横浜 T E L 045-285-1103
- 戸塚共立メディカルサテライト (健診センター)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町3970-5 T E L 045-869-4605
- 戸塚共立ステーションクリニック (人工透析)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-1 トツカーナモール5階 T E L 045-869-1557
- 戸塚共立透析クリニック (人工透析)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町157-3 ONE FOR ALL 横浜 T E L 045-869-4737

介護施設

- 介護老人保健施設 ヒューマンライフケア横浜
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町1800-3 T E L 045-866-2000
- グループホーム横浜名瀬・彩り
〒245-0051 横浜市戸塚区名瀬町793-2 T E L 045-810-6868
- グループホーム横浜汲沢・彩り
〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町500-3 T E L 045-881-2341
- 戸塚共立リハビリデイサービス泉
〒245-0024 横浜市泉区和泉中央北1-40-40 T E L 045-443-6449
- 戸塚共立 結の杜 下倉田
(サービス付き高齢者向け住宅・デイサービス・ヘルパーステーション・ケアプランセンター)
〒244-0815 横浜市戸塚区下倉田町1157-1 T E L 045-864-1121
- 介護付き有料老人ホーム 戸塚共立ゆかりの里
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町157-3 ONE FOR ALL 横浜 T E L 045-285-1165

関連事業

- 学校法人栄学園 横浜未来看護専門学校
〒244-0002 横浜市戸塚区矢部町365-2 T E L 045-864-8855
- 戸塚共立ひかり病児保育室 (横浜市委託事業)
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町157-3 ONE FOR ALL 横浜 T E L 045-871-1262
- 戸塚共立訪問看護ステーション
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町4130-5 R・K・BLD Totsukall 2階 T E L 045-866-0121
- 健康支援センター TMG Fit
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町116-15 C.I.スクエア3階 T E L 045-862-2282
- 女子ラグビークラブ YOKOHAMA TKM
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町4130-5 R・K・BLD Totsukall 1階 T E L 045-438-8925
- 地域交流施設 ONE FOR ALL 横浜
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町157-3 T E L 045-871-7831
- 株式会社 横浜メディカルケア
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町4130-5 R・K・BLD Totsukall 1階 T E L 045-443-7631
- 一般社団法人 TMG本部
〒335-0023 埼玉県戸田市本町1-22-3 T E L 048-442-6418
- 医療法人 横浜未来ヘルスケアシステム本部
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町116-15 C.I.スクエア3階 T E L 045-865-0900

横浜未来ヘルスケアシステム



当院は神奈川県ラグビーを応援しています。



医療法人

しょうが医院

shoka clinic

診療科目:内科、小児科

住所：神奈川県相模原市南区新磯野3-32-9

電話：046-254-5010

一人で悩まずに、まず相談を…無料相談実施中！

債権整理
自己破産

相続遺産
分割協議

離婚相談

交通事故



<http://www.law-maeken.jp/>

「ラグビー神奈川を見た」と言って頂けると円滑に対応できます。

<事務所>

本厚木駅前事務所：本厚木駅徒歩0分

相模大野駅前事務所：相模大野駅徒歩3分

新宿事務所：西新宿駅徒歩1分

八王子事務所：JR・京王八王子駅徒歩5分

営業時間：平日10：00～18：00



弁護士法人

前島綜合法律事務所



0120-747-783

私たちはスクラムを組んで、神奈川の窓から元気にします！



■窓・扉・水回りのことならお任せ下さい！

二重サッシ、雨戸修理・取替、内窓の取付、浴室、洗面所、キッチン、トイレ、玄関の修理・取替、テラス屋根の取付、網戸ガラス交換、フェンス取付、門扉取付、カーポート設置、クロスや床の貼替

ニッポンの家をよくしたい

「ラグビー神奈川を見た」と申込みされたお客様には特典がございます。



石丸サッシ建材

0463-51-4777

受付:8~18:00(休日:日・祝・第2・4土曜日)

神奈川県平塚市大神1649-1

<https://www.ishimaru-sasshi.com/>



タイセイ・ハウジーグループは、神奈川県内に多数の店舗を展開しています。

クラブチーフ

タイセイ・ハウジー・レッズ



株式会社タイセイ・ハウジー 営業所

横浜 / 菊名 / 綱島 / 武蔵小杉 / 向ヶ丘 / 藤沢 / 相模原 / 上大岡

ハウジングセンター株式会社 営業所

本社 / あざみ野 / あざみ野西口 / たまスラーザ南口 / 宮崎台
センター南 / 青葉台 / 長津田 / 長津田南口 / 市が尾

あざみ野不動産株式会社

本社 (あざみ野)

神奈川エリア



株式会社 タイセイ・ハウジー

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-32-10 南新宿SKビル

TEL.03-5379-6161 <https://www.taisei-hs.co.jp>

当院は神奈川ラグビーを応援しています。

診療日 月曜日～金曜日・土曜日

※休診日/木曜日、土曜日午後、日曜日、祝日、年末年始

診療時間 午前 9:00～12:00・午後 15:00～18:00

(※受付窓口 午前8:50～11:30、午後14:50～18:00)

診療科目：内科 / 小児科 / 外科 / 形成外科 / 美容医療



佃和彦院長



佃貴子副院長



佃 医院

☎042-742-5464

〒252-0302神奈川県相模原市南区上鶴間5丁目4-12

<http://www.tsukuda-clinic.com>

創業文化十一年



小田原 龍清 かごせい



本店/神奈川県小田原市本町3-5-13

TEL.0465-22-0251(代) <http://www.kagosei.co.jp>



競技力の向上は足元で変わる！

★オーダーメイドインソール・正しい靴選びで足のお悩みを解決します。

足のトラブル（外反母趾・扁平足・O脚・巻き爪・角質等）が有ると正しい姿勢で当てることや正しい走り方ができず、パフォーマンスは上がらず、更には身体は歪み腰痛、肩こり等のトラブルに繋がります。もしこんなお悩みをお持ちの方がいましたら、お気軽にご相談ください。

「ラグビー神奈川を見た」と予約された方にバランス測定診断(2,000円)を無料にて行います。



株式会社沼田商会 スポーツ事業部 フットラボ横浜

横浜市金沢区谷津町148-3STビル2F TEL : 045-790-5670 担当/沼田美恵子

HP : <http://foot-119.jp> 当社は神奈川県ならびに横浜市ラグビーフットボール協会を応援しています。



やさしくていねいな教習所 <https://shonan-hiratsuka.jp/>



お得な情報を
QRコード
チェック！



・公安委員会指定自動車教習所
・指定自動車教習所公正取引協議会



こちらの免許取得を応援しています。
普通車・普通二輪車・大型二輪車・大型特殊自動車

湘南平塚モータースクール

神奈川県平塚市代官町36-40

平日(木除く)・土曜祝 9~20:00/木・日曜 9~17:00/月曜休校



0463-21-0852

◆トピックス

ラグビー歴史散歩 第4弾

YC&ACとグラウンド…
知られざる山手移転前の出来事

事業委員会イベント部会長 長井 勉

はじめに



横浜公園から南区中村への移転計画と関東大震災前の神奈川県揮発油倉庫

明治初期の中村川沿いにあった石油貯蔵庫
『明治の日本』（『横浜写真』の世界）

本題に入る前に明治期直前の横浜がどんな町なのかを紹介するならば、1866年8月に横浜に到着したフランス軍人であるE・スエンソンの横浜印象記が具体的である。「海から見ると横浜は完全にヨーロッパの町である。小さな庭と花壇に囲まれた美しい住宅の列がこちらの丘から向こうの丘まで続いている。(中略) 南の丘にはフランス政府の小規模の軍事施設がある。砲座を設けて大砲を運び上げ、町と埠頭の上に君臨している。(中略) このすばらしいパノラマの背景に日本一美しい装飾品、雄大な富士山が控えていた¹⁾。

続けて「日本駐在の外国人家庭には香港や上海の大邸宅に見られるような豪華はまだない。(中略) ピクニック、競馬、あらゆる種類のスポーツが毎日のように行われていた。横浜のダンディーの間で人気のあった気晴らしはボートである²⁾」と西洋人にとって快適に過ごせ、四季を通じて様々

なスポーツが楽しめる横浜でもあった。

未知の国にやって来た西洋人にとって音楽会や花の鑑賞などを語らい、楽しむ場が公園であり、豊かな生活に欠かせないステージだった。言い換えれば、居留民にとって西洋式公園で憩いの時を過ごすことは自国と変わらないライフスタイルを貫くことだった。1862年生麦事件後に儀仗兵として横浜に来たW・H・スミスは、「公德心」あふれる人で除隊になってからも横浜に残り、居留地の人々に自国と同じ心地よい環境づくりへの世話をし、多くの人が語り継ぐに相応しい人である。

1866年3月、スミスは公園建設にあたり山手東側の土地を選び、早速神奈川県と交渉をした。ベテラン植木屋も加わり準備を進め、建設資金を集めた。そしてついに1870年5月日本初の西洋式山手公園が完成した。そればかりか公園の維持管理にも努力し、外国人向けの西洋公園として利用された³⁾。

しかし長くは続かず、維持費を賄うために入場料をとるか、個人に賃貸できるようにする方法が検討され、論争の結果スミスは経営から手を引き辞任した。一方、スイス領事館は「他国にある公園は無税で公益のため管理している」と反論したが、神奈川県にしても彼我公園（その後横浜公園）の計画もあり、要望に応えられる支援ができなかった。この公園で1883年7月ハリー・パークスが清国の公使となって日本を離れる時に、外国人住民たちはお別れパーティーを開いたこともあったが、5年間で約2,418ドルの地租を滞納し、維持できず神奈川県に返還することになった⁴⁾。

彼我公園完成前の様子を語っていたのは、1867年来日したJ・L・O・イトンである。「居留地内には空き地が多く、特に中華街の西の橋から市場にかけての加賀町の西側や現在公園のある場所は新たに埋め立てられる空き地であった。運河の向こう側には葦の茂った湿地があり、冬になると野鳥やシギがやってくるので猟にはもってこいの場所だった⁵⁾」と。その公園が工事を終えて、正式に横浜公園となるのは1875年頃である。

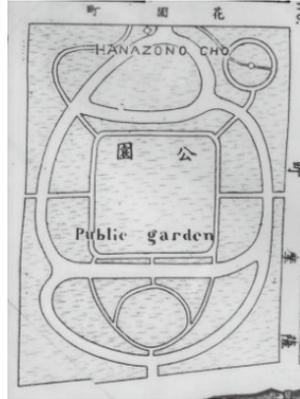
さて本稿は完成前の横浜公園でYC&ACが約30年間に亘って利用してきたクリケットグラウンド、その使用契約の更新を迎えることになった時代の話である。YC&ACが神奈川県とグラウンドの使用継続についての交渉が始まったのは今から110年以上前の1907年頃だった。

結局、YC&ACからの延長契約は認められず、横浜市から代替地として提示された土地は今では横浜地下鉄駅から徒歩圏内の平坦な土地で広さはラグビーグラウンド2面分もあった。さてどのような交渉をして結末を迎えたのか。本稿ではYC&ACのグラウンドに関する歴史的な出来事を追ってみた。

1. 完成前の横浜公園とYC&AC



横浜公園内のブライトンの胸像



1877年頃の公園

共に案内板から筆者撮影

横浜公園は1864年に「横浜居留地覚書」及び1866（慶応2）年11月の大火の後、日本政府と締結された「横浜居留地改造及び競馬場墓地等約書」に基づいて造成されることになった。この内容は居留地の改造、競馬場、墓地などの造成に関する取り決めであり、横浜公園（当時は彼我公園とも呼ばれた）は1870年から建設計画が始まり、1874年9月に着工し1876年に竣工した。グラウンドは依然として外人専用であったが、それを除く部分を横浜市の管理とし、横浜市民の公園となって自由に出入り可能となった⁶。ラグビー発祥記念碑に刻まれたフットボールのイラストは、完成前の公園グラウンドで待ちきれずに楽しんだシーンである。

横浜にやって来たJ・P・モリソンは友人のプライスなどと1868年に横浜クリケットクラブ（YCC）を立ち上げ、モリソンは会長、プライスは事務局長に就任した。その他、フレーザー、ハミルトン、スコットが役員に名前を連ねた。この年が今のYC&ACの創立年となっている。

政府は都市計画と併せて、いわゆる「お雇い外国人」といわれるR・H・ブライトン（1841-1901）に設計を依頼した。ところが1871年6月、設計段階で英国からの過大な要求に米国が反発し、ブライトンは設計変更を余儀なくされた。結局クリケットグラウンドを公園の中央に配置した案に落ち着いた⁷。

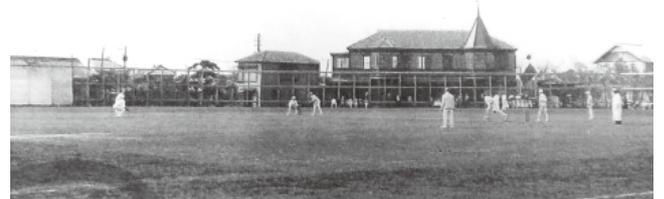
以前のクリケット・グラウンドは横浜公園と越後町（現中華街寄りの山下町）の間の埋地にあったが、1871年に廃止、1872年には公園の中央に約6,600㎡のクリケット・グラウンドを造成し、待ちきれず使用を始めた。正式な完成は植栽工事を終えた1876年だった⁸。

1878年にはグラウンドは約1万㎡に拡張された。当時の運営は横浜クリケットクラブ（YCC）が行い1年間180ドルの借地料を支払っていた。1882年にはグラウンドは約1万5千㎡に拡張し、年間275ドルの借地料になった。さらに1884年新たに契約したグラウンドの広さは約1万8千㎡、年間借地

料は約330ドルとなり、クラブ名も横浜クリケット&アスレチッククラブ（YC&AC）となった⁹。

1899年にはグラウンドの広さも約1万8千㎡となり、借地料年間410円（今の価値では約150万円）としたが、このグラウンドを横浜市民に利用できる公園を希望し、使用期間を10ヶ年とした契約が交わされた。グラウンドの広さの拡張は巧みなモリソンの交渉が功を奏した結果だと思われる。だが契約満期を迎える1909（明治42）年には契約の更新を巡って大きな外交問題にまで発展するとはだれも想像していなかった。

2. J・P・モリソンのグラウンドへの意気込み

モリソンとフレーザー
『市民グラフヨコハマ』（1983年46号）

1880年代のクリケット・グラウンド

YC&AC提供

話はさかのぼるが、モリソンは回顧録の中でグラウンド造成のことを次のように語っている。「私は1867年来日した時にまず思ったのはクリケット・グラウンドを作ることだった。場所は265番地（今の横浜中央病院付近）である。この土地に60ヤードスクエア（約55m×55mの広さ）の土地使用の許可を貰ったがそこは新沼地と1870年代の初期、明治政府は横浜居留地周辺造成事業の一つとしてスワンプ（沼地）・グラウンドだった」。

さらにモリソンは「まだ山手には兵営以外ほとんど建物はなかった。墓地を過ぎた兵営はコーネル・コーナーと呼ばれ、スポーツの試合に使った。（中略）私の来る前は20連隊で、来た時は9連隊、次に10連隊となった。10連隊と一番楽しい思い出が多い。10連隊は居住者に溶け込み、スポーツと社交で居留地に活気を与えた。（中略）1868年に英国から帰りクリケットクラブの結成に努力した。クリケット場は居留地の沼地の所にあった」と記している¹⁰。

また『ファーイースト』（1871年5月16日号）には「10連隊1大隊の士官とYCCとの試合が今月2、3日埋立地のクリケット・グラウンドで行われた。試合前にどちらのチーム

も練習しなかったので、プレーの粗雑さが著しく興味をそいだ。シビリアンが勝ち、スコアは156対117であった」という記事もある。

「2、3日」に行われたというのはスコアからして2日間の合計得点なのだろう。おそらくフットボールもここで楽しんでいたはずである。クリケットの熱心な行動力のおかげでグラウンドが確保でき、フットボールも楽しめた。試合が終わると居留地に戻り、バーでワインやビールを飲みながら会話を楽しんでいた。

横浜とスポーツに関して見たままを記録している英国人旅行家がいる。1881年5月、横浜に上陸したアーサー・クロウ（1861-1901）は、当時の居留地の様子を「町のほぼ中央、外人地区と日本人地区の間にクリケットクラブとベースボールクラブのグラウンドがある。冬になればフットボールに利用されるにちがいない。断崖の上の美しい公園の中には。女性のテニスクラブが5面のコートを持っている」と西洋人に恵まれたスポーツ環境が提供されたことが書かれている。滞在中、クロウは富士山にも登る程の健脚家だった¹¹。

このグラウンドでは各種のスポーツが盛んに行われていたが参加人数はほぼ同じだという。それはある人が自分のスポーツクラブに誘う代わりに、相手のスポーツに参加することだ。したがってクリケットとフットボールは同じ顔合わせになる。そればかりか、当日の参加人数によってはサッカーまたはラグビーにも変更される柔軟さもあった。横浜は西洋人にとって益々居心地の良い土地と進化していった。

3. スポーツを楽しむ居留地の人々 …YCCからYC&AC



1894.11.03 YC&ACクラブハウス 提供：YC&AC



E・B・クラークと
田中銀之助
『日本ラグビー全史』

1884年4月にYCCがスポーツ4団体（フットボール、野球、陸上競技、ローンテニス）を吸収し、横浜クリケット&アスレティック・クラブ（YC&AC）として名称を変更した。そして1886年12月、ホテルクラブにフットボールに興味あるメンバーが集まってルールを協議しア式フットボールルール（サッカー）を採用した。その理由は参加メンバーが25名しかいなく、少ない人数でもプレーできたことだった。

YCCの時代に建設された横浜公園内にクラブハウス（パビリオン）は老朽化も進み、リニューアルされることになった。木造2階建の施設が1898年に新築され、建物の片側には時計塔を設置し、1階はバーと更衣室、洗面所、倉庫あり、2階には昼食会などに利用できる広い部屋を配置した。ここにはモリソン会長と故エドガー・アボット氏のポर्टレートが飾られている¹²。

「新しいクリケット・パビリオン」（『JWM』1898/12/10）のタイトルで以下のように書かれている。「1898年12月10日晴れ渡った日曜日、新装なったハウスがオープンした。記念すべきイベントはフットボールの試合と自転車競技が行われた。フットボールは若手対年寄り組で行われ、若手が勝利した。昼食会には会長のモリソン、医師のウィラー、射撃の名手ギルビー、イートンなど40人ほどのメンバーが参加した。モリソンは乾杯のあいさつの中で『クリケット・パビリオンの建設に関わったのは三度だけだが、なかった時代にはクリケットの道具をニュースワンプとして知られた場所の中央の小さな草原に運んだものだ。1868年のことです。1870年に現在の場所に移り、2、3年後パビリオンを建てた。エドガー・アボットのおかげで当時複数のスポーツクラブの合併が成功した。私は常に健全な肉体に健全な魂が宿るといふ金言を信じてきました。また私はクリケット・グラウンドが横浜の若者たちに大きな影響を与えてきたし、永遠に与え続けるであろうと信じている』と話した後乾杯となった」。

11時から若手対ベテランのサッカーの試合も行われ、ラグビー伝道師E・B・クラークがタッチジャッジを務めていた記事もある。クラークが慶応義塾で英語講師となり、塾生にラグビーを教える1年前のことだ。

クラークと横浜のビクトリア・パブリックスクールからケンブリッジ大学で一緒だった田中銀之助がYC&ACの会員になってラグビーを楽しんだことが『Japan Weekly Mail』（1900/12/22）から以下のように読み取れる。

土曜日の午後行われたクリケット・グラウンドでのラグビールールでのフットボールは観衆にとっても、たとえルールがわからなくても熱の入るものだった。横浜ではラグビーが人気のスポーツになると期待していた。試合は白ジ

ヤーシー組（ホワイト）対色付きジャージ組（カラー）、いわばクラブ内の紅白戦だ。しかも規定以上に多くの控え選手も参加し、キックオフからノーサイドまで激しい攻防が続いた。クォーターバック3人のうち、ダイアーとシドニー・ウィーラーは目立った動きをした。

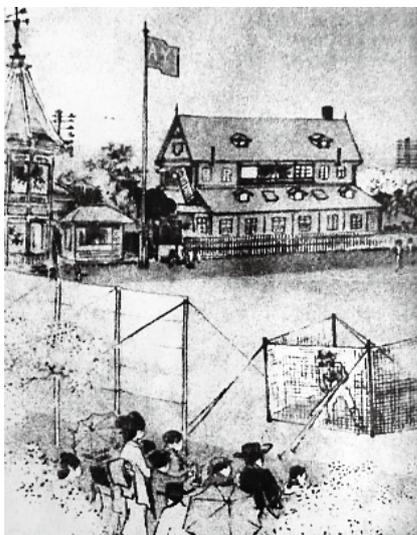
特に後半、銀之助は密集からうまく抜け出したこともあった。カラー組がトライ後、クラークがキックしたが不成功だった。ホワイト組がハーフタイム直前にトライを決めた。後半はお互い互角だったがカラー組がトライ、コンバートは外した。結局ホワイトが9対6でカラー組を破った。観客からすればラグビー式フットボールの方が見ごたえのあるものだったという。

このグラウンドで画期的な出来事は1896年5月初の国際野球試合（第一高等学校 対 YC&AC）や1901年12月にキックオフされた日本人初のラグビー試合（慶応義塾対 YC&AC）である。初めてさまざまな西洋スポーツを日本に紹介し、日本人と一緒に楽しむようになったのはYC&ACなくして実現できなかっただろう。西洋スポーツを通じて日本との交流の場を提供したのはYC&ACだった。

4. 代替のグラウンドとは



「横浜公園の記憶」1900年代初期



クリケット試合を観ている日本人
『横浜市民グラフ』



神奈川縣が外務省に出した代替グラウンドの書簡1907/7
アジア歴史資料センター所蔵

1907年6月、契約満了を2年前に控え、YC&ACは引き続き利用できること、もし継続利用ができないなら代替地を用意するように神奈川県知事に願い出た。知事は「公園は市民の憩いの場であり、最近は人口も増え、他に土地があっても地価が高騰し、多大の費用を要する。公園を全部引き渡すようにお願いしたい」と伝えた。

YC&ACはこの問題に対応するために委員会を結成し、神奈川県に陳情を重ねたが県の方針は変わらなかった。そこでYC&ACから依頼を受けた駐日英国大使マクドナルドは、外務大臣林薫に狭くなくても良いから公園の一部利用、または代替地をお願いした。

そこで神奈川県はグラウンドの代替地に久良岐郡中村（現横浜市南区中村町）にある神奈川県所有の石油貯蔵庫の跡地を移転先に打診した。総面積5万3千㎡の中に倉庫58棟などを有し、スタンダード石油が借りていたが1905年に横浜市内に自前の倉庫や油槽所を建設したため年々使用するスペースは減少していた。そこで約2万㎡の空き地が生まれ、神奈川県から横浜市に管理が変わり、横浜市議会の承認も得られた提案だった¹³。

中村は横浜公園から西南方向に約2kmの地点にあり、中村川に面し裏手には小高い丘に囲まれ、その先には根岸競馬場が見える。YCCがこの提案を断った理由は、「居留地から遠く、不便である」ということだった。2kmの距離なので決して遠いとは思えず、現地を見ることなく断ったと思われる。

今では川を隔てて横浜市民総合医療センターがある。確かに居留地からは徒歩圏内とは言いがたいが、決して遠いとは言えず、JR山手駅から坂を登っての今のグラウンドよりか確かに楽である。

5. 石油貯蔵庫と居留地の外国人

ここで石油貯蔵庫の建設経緯を記したい。居留地の西洋ビジネスマンが石油需要の増加に伴い石油輸入量を加速し始めたのは1874年（明治7）頃と言われている。

政府はこのようなことを予測していたかのように1867（慶応3）年10月に制定した「横浜外国人居留地取締規則」の中で「日本政府は神奈川港に輸入する火薬及び爆発物などを相当の敷料で保管する安全な貯蔵所を設置し、また各国公使は自国民にこれら危険物を他の場所に貯蔵することのないように必要な措置をとるべきこと」と規定していたが石油については触れていなかった。そこで外国商社からの要望もあって1875年に中村に石油貯蔵庫を開設し、併せて石油貯蔵に関する規則を施行した。

だが指定された貯蔵庫だけで足りずに米国商社フレーザー商会（山下町200, 201, 202番地）のように自社所有地に貯蔵庫建設の許可を求める企業もあった。その場所はモリソンが横浜に来日したときにクリケットを楽しんでいた埋立地に隣接した場所（山下町258, 260番地）であり、外国商社は貯蔵庫の不足を理由に一時的な貯蔵庫を要求した。時には政府の制定した規則に居留地の英国国民が順守する拘束力はないと抗議したこともあったが、政府は居留地内に揮発物の貯蔵施設を設置することは防災対策上認められないことを主張した¹⁴。

余談であるが、フレーザー商会は1878年に横浜に進出し、米国産の石油、材木類などを輸入、また茶、生糸を輸出するだけでなくエジソンの発電機の輸入元でもあった。後にセール商会と合併してセール・フレーザー商会となりフォード自動車の輸入元になり、また横浜根岸に工場を建設してT型フォードを製造した記録も『フォード日光社会社概要』にある。

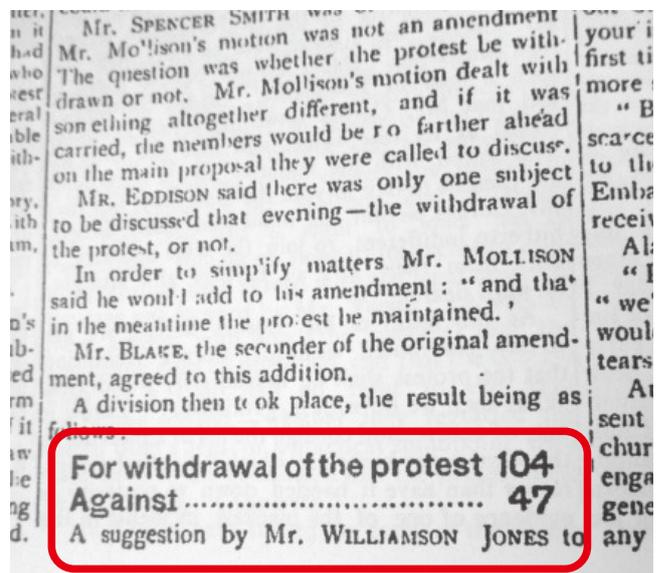
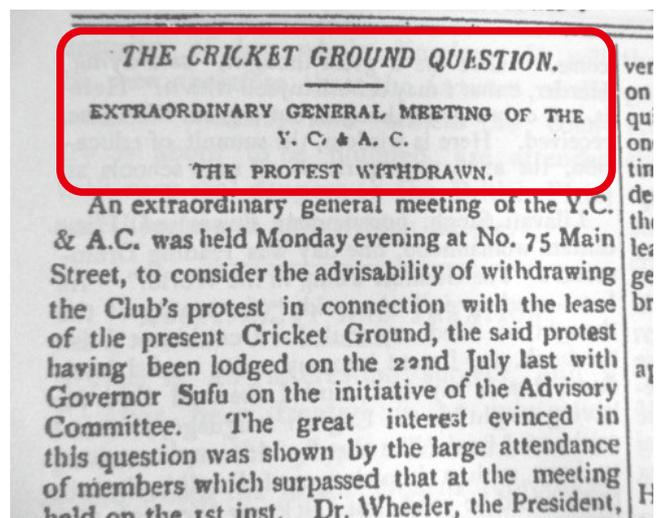
結局、数回にわたる外国商社との交渉を経て、政府は輸入石油の増加に伴い中村貯蔵庫の増築を進め、1880年には30万缶の石油を貯えられる約1万6千㎡（ラグビー場2面相当）の敷地を確保した。1889年12月には新たな「石油貯蔵規則」を定め防災対策を徹底させたが、規則違反に対する罰則を外国人には強制的に適用できなかったという。

その後、大手外国資本の石油会社が貯蔵庫として利用したこともあったが自社タンクを平沼に設置し移転した。したがって横浜市からYC&ACに横浜公園からのグラウンド移転を要請されたのは空き地になってから数年後のことだった。

6. YC&ACと神奈川県の交渉

神奈川県から3ヶ月以内に明け渡すように最後通告されたYC&ACは1909年6月、モリソンの事務所で委員会を開き、580名の居留民の署名を得て県知事に次のように要望書を出した。「人々の日常生活におけるスポーツの重要性をお気づきになられたことだろう。それゆえに閣下（県知事のこと）は彼らが習慣づけられてきているスポーツを、かつ本国のような環境にはないけれども、東洋のすべての港で居留民の健康と安寧のために不可欠なものと認められているスポーツを続けたいという外国に居留する人々の希望を理解することができるであろう。このような事情からすべての国籍、職業、商工業部門を代表して謹んで我々のために閣下の努力と現在のグラウンドを使用する機会の継続を要求する」と。彼らにとってスポーツは健全な生活維持には不可欠であることを訴えたが、神奈川県からの反応はなかったという¹⁵。

また日英条約第18条第5項に基づき継続利用が可能だと主



抗議を取りやめることを決議した記事
『Japan Weekly Mail』（1909/11/27）

張したが、YC&ACという私設団体に貸したので公共の目的とは認められないと回答があった。その年8月、神奈川県は公園の隅に日本人と外国人が共同で使用できる新グラウンド(144m×81m)を造成し芝生を植え、1910年の秋までに工事を終えるという計画案を提示した。

一方、YC&AC内部でもグラウンドの管理はあくまでも1899年以降はYC&ACのものであることを主張するモリソン派の強硬グループと抗議を撤回し、神奈川県の修正提案を受け入れ、いつまでも時間を浪費するのは無駄だと主張するヘンソン・コーンズ派グループとの激しい対立があった。11月1日、ウィラー会長は200名の会員が参加した集会でグラウンドの借地契約の延長は難しくなると述べ、会員投票の結果104対47でこれ以上の抵抗を諦めることになった。

11月26日、神奈川県当局との協議の結果、建物などクラブの財産はすべて無条件の神奈川県に提供されることになった。このまま継続使用を求めてあらゆる手段を講じたYC&ACだったがグラウンドを公園の隅に移動する提案を受け入れた。

結局、1912(明治45)年YC&ACが現在の山手に土地を確保してYC&AC(横浜カントリー&アスレティッククラブ)と改称して再出発した。だが1923(大正12)年9月1日には関東大震災によってクラブハウスは倒壊してしまった。

同時に移転候補地だった中村貯蔵庫も爆発し炎上し、目の前の中村川に油が流れ、川一面は火に覆われ橋を焼き尽くしたという。また多くの家屋が焼かれた。数日後、焼け跡には関西からの木材などの寄付によってバラックが数棟建てられ、一時期「関西村」とも言われた。その後二つの小学校の仮校舎がここに建てられ、今ではその一部が中村小学校となっている。(『横浜市南区史』)

7. 終わりに

YC&ACのファウンダーであり、クリケットの名手であるモリソンが仲間を集めて手に入れたクリケット・グラウンドはYC&ACの原点だった。その公園から移転を余儀なくされたことは実に悔やみきれなかった。したがって代替グラウンドの提案があっても、モリソンは聞き入れず、興味すら示さなかっただろう。

かつてクラブの挨拶で「私はクリケット・グラウンドが横浜の若者たちに大きな影響を与えてきたし、永遠に与え続けるであろうと信じている」というモリソンのスピーチは、単なるグラウンド使用者の発言ではない。このグラウンドではクリケットだけでなく野球、ラグビー、サッカーなど日本の若者に西洋スポーツの機会と楽しみ方を与えたことに大いに誇りを感じている発言である。

日本のラグビーの発祥を振り返ってみれば1899年慶應義

塾に始まったが、ゲームの対戦相手となる日本人チームはなく孤立無援状態が続いた。やっと1910年創部の京都三高が待望の相手となった。その間慶應義塾のゲーム相手はYC&ACまたはKR&AC(神戸レガッタ・アスレチッククラブ)の外国人チームしかなかった。おそらくゲーム後のアフターマッチ・ファンクションでは相手チームからルール、礼儀作法、本場のラグビーなどビール片手に教えられた。

余談であるが、宴たけなわになるとダンスをしようとして申し込まれ断るのに必死だった慶應義塾選手の話も伝わる。

そして日本人プレーヤーがラグビー創部を他校にお願いした際には、併せて教えられたラグーマンとしてのマナーなども伝えたはずだ。言い換えれば、知性ある紳士を育て、ラグーマンに不可欠な品位、情熱、結束、規律、尊重の精神はYC&ACから教えられたものだった。

当時、モリソンの献身的な日本とのスポーツ交流に理解をした日本人がいただろうか。日本国内にYC&ACの役割を認める者がいたら対応は違っていただろうかもしれない。もし代替地への移転を受け入れていたなら、平坦な地形なので居留地からの行き来は楽だろう。また石油貯蔵庫の面積も年々減少したので、提供される敷地面積はもっと増えたかもしれない。

大事なことは、YC&ACが多くの西洋スポーツと文化を日本に紹介した歴史的な役割を伝え続けねばならない。



【筆者紹介】

長井 勉 早稲田大学商学部卒。著書に『公文書館紀行』(丸善出版 2017年4月刊)、『公文書館紀行(第二弾)』(丸善出版 2019年5月刊)などがある。その他JIIMA(日本文書情報マネジメント協会)機関誌月間IMを含む媒体に公文書管理に関する投稿が多数ある。近著に『日本のラグビー発祥地 横浜』記念碑建立の事務局長。近著に『キックオフの笛が聞こえる・・・日本のラグビーは横浜から始まった』(2021年8月発刊)がある。認証アーキビスト、(公社)JIIMA公文書管理研究員、自治体や学校アーカイブズのアドバイザー、神奈川県ラグビー協会事業委員会イベント部会長を務める。YC&AC会員でもある。

出典

- 1、2：『江戸幕末滞在記』(スエンソン)
- 3：『ヤングジャパン』(J・R・ブラック)
- 4、5：『市民グラフ ヨコハマ』(1982年41号)
- 6、9、13：『横浜市史』(第5巻)
- 7、8、10：『モリソン回顧録』(J・P・モリソン)
- 11：『日本内陸紀行』(アーサー・クロウ)
- 12：『Japan Weekly Mail 1898/12/10』
- 14、15：『神奈川県史』

◆おめでとう

ラグビースクール協議会の軌跡

文責：横浜市ラグビーフットボール協会波多野義重

年	出来事
1970年 昭和45年	4月29日保土ヶ谷ラグビー場に神奈川県ラグビースクール（現横浜ラグビースクール）開校する。生徒28名と指導員10数名でスタート。日大高校故芦沢先生、横浜ラグビースクール故三橋先生ほか日本協会の春口氏、辻氏などが指導者として始まる。
1971年 昭和46年	藤沢市ジュニアラグビースクール開校する。
1973年 昭和48年	横須賀市ラグビースクール開校する。神奈川県ラグビースクール横須賀地区として1970年以来活動してきたが、横須賀市ラグビースクールとして開校する。
1975年 昭和50年	9月12日県ラグビースクール評議会（現ラグビースクール委員会）神奈川県、藤沢市、横須賀、鎌倉、川崎の5ラグビースクールで発足する。
1976年 昭和51年	鎌倉ラグビースクール開校する。川崎市ラグビースクール開校する。グリーンラグビースクール開校する。第1回県ラグビースクール大会が早明オープン戦の前座で行われる。神奈川県ラグビースクール（現横浜ラグビースクール）が優秀賞「鹿子木杯」を獲得。10月10日第2回県ラグビースクール大会開催。優秀スクールは藤沢ラグビースクール。
1977年 昭和52年	3月小田原ラグビースクール開校（のちに閉校）第3回県ラグビースクール大会が8スクールで開催され、優秀スクールは藤沢ジュニアラグビースクール。参加スクール神奈川県、山手学院（のちに閉校）、藤沢市ジュニア、横須賀市、川崎市、鎌倉、小田原、グリーンの8スクール。
1978年 昭和53年	第4回県ラグビースクール大会開催される。第29回関東中学生大会本県より慶応普通部、神奈川県ラグビースクール（現横浜ラグビースクール）、桐蔭中、中野島中、鎌倉ラグビースクールが参加、15人制決勝で慶応普通部は12-8で成蹊中をやぶり優勝する。
1979年 昭和54年	4月1日横浜YCラグビースクール開校する。4月7日秦野ラグビースクール開校する。4月麻生ラグビースクール開校する。第1回全国中学生大会関東地区予選が開催され、代表神奈川県RS（現横浜ラグビースクール）は山梨RS、成蹊中、慶応中等部をやぶり優勝し関東代表となる。第1回県中学生大会が開催され神奈川県ラグビースクールが6戦全勝で優勝する。第5回県ラグビースクール大会（リーグ戦）開催。
1980年 昭和55年	第1回全国中学生大会。関東代表神奈川県ラグビースクール（現横浜ラグビースクール）は準決勝で大阪代表楠葉中学に0-18で負けるが、3位決定戦で14-0で東海・愛知代表北陵中学を退ける。第2回県中学生大会。15人制神奈川県ラグビースクール18-8桐蔭中学、12人制藤沢ジュニアラグビースクールは横須賀市ラグビースクールの破る。第6回県少年ラグビー大会（ラグビースクール大会を改称）。優秀ラグビースクールは神奈川県ラグビースクール。
1981年 昭和56年	厚木ラグビースクール開校する。第32回関東中学生大会。15人制で神奈川県ラグビースクール（現横浜ラグビースクール）は4-8青山学院に惜敗。第7回県少年ラグビー大会開催され鎌倉ラグビースクールが優秀スクールとなる。

年	出来事
1982年 昭和57年	第1回東日本選抜ラグビースクール中学生大会が秩父宮ラグビー場で開催。ラグビースクール神奈川県選抜が24-4宮城選抜、10-0岩手選抜と2勝、優秀チームとして表彰される。第33回関東中学生ラグビー大会15人制に横浜ラグビースクール（この年より神奈川県ラグビースクールを改称）が出場し0-8で明大中野に敗れる。第4回県中学生ラグビー大会。参加10チームで慶応普通部が32-0で横浜ラグビースクールを降し優勝。第8回県少年ラグビー大会が開催され、藤沢市ジュニアラグビースクールが優秀スクール表彰される。
1983年 昭和58年	第2回東日本選抜ラグビースクール中学生大会。横浜ラグビースクールが出場し1勝1敗。第9回県少年ラグビー大会。中学生は横浜ラグビースクールが30-0藤沢ジュニアラグビースクールを破り優勝。優秀スクール、横浜ラグビースクール、鎌倉ラグビースクール。
1984年 昭和59年	8月26日スクール協議会初めての指導者研修会を開く。12月9日横浜スタジアム交流大会を開催。第3回東日本選抜ラグビースクール中学生大会は横浜ラグビースクールが埼玉選抜に34-0、東京選抜に0-24で1勝1敗。第1回関東ラグビースクール中学生大会が開催され、秦野、鎌倉、横須賀市、横浜が参加、横浜ラグビースクールが準決勝10-12で東京ラグビースクールに惜敗する。第10回県少年ラグビー大会。横浜ラグビースクールが優秀スクール表彰。
1985年 昭和60年	4月1日海老名ラグビースクール開校する。8月18日神奈川県ラグビースクール交流試合に混成の部に初参加。11月23日神奈川県少年ラグビー大会 小学6年の部に初参加。参加チーム 海老名、横浜、横須賀市、藤沢、川崎市、鎌倉、グリーン、厚木、麻生以上9チーム湘南ラグビースクール（現在閉校）開校する。第4回東日本選抜ラグビースクール中学生大会で神奈川県代表横浜ラグビースクールが24-0で北海道代表をやぶる。第36回関東中学生ラグビー大会で横浜ラグビースクールは8-0で八王子ラグビースクールをやぶる。第11回県少年ラグビー大会開催。中学生は藤沢ジュニアラグビースクールが5勝で全勝優勝となる。
1986年 昭和61年	第5回東日本選抜ラグビースクール中学生大会。神奈川県代表藤沢ジュニアラグビースクールは2戦2勝する。第12回県少年ラグビー大会開催され、優秀スクール横浜ラグビースクール。第1回YC&ACミニラグビー大会15チーム参加。第2回YC&ACミニラグビー大会開催。
1987年 昭和62年	神奈川県ラグビーフットボール協会創立40周年。第13回県少年ラグビー大会開催され、総合優勝藤沢市ジュニアラグビースクール。第3回YC&ACミニ大会開催する。神奈川県ラグビースクール生みの親三橋洋二先生が逝去される。
1988年 昭和63年	第7回東日本ラグビースクール中学生大会に横浜ラグビースクールが出場し、秋田飯田川RSを16-10で宮城県選抜を18-10でやぶる。第14回県少年ラグビー大会が開催され、藤沢ジュニアラグビースクールが総合優勝。関東ラグビー中学生リーグ戦で6勝2敗
1989年 昭和64年 平成元年	第15回県少年ラグビー大会。藤沢ジュニアラグビースクールの強さが光る。
1990年 平成2年	第16回県少年ラグビー大会開催。藤沢ジュニアラグビースクールが総合優勝。

年	出来事
1991年 平成3年	東日本ラグビースクール中学生大会。 神奈川県選抜チームは1勝1敗。 第17回県少年ラグビー大会。 中学は川崎市ラグビースクールが優勝。
1992年 平成4年	4月12日田園ラグビースクール開校する。 第18回県少年ラグビー大会。 中学は藤沢ジュニアラグビースクール優勝。 ラグビースクール中学選抜試合が行われる。
1993年 平成5年	第19回県少年ラグビー大会。 会長杯藤沢ジュニアラグビースクール、鹿子木杯厚木ラグビースクール、三橋杯秦野ラグビースクール、ロータリー杯川崎市ラグビースクール。 ラグビースクール中学選抜試合が行われる。
1994年 平成6年	4月1日茅ヶ崎ラグビースクール開校する。 第20回県少年ラグビー大会。 中学は藤沢ジュニアラグビースクールの圧倒的な強さが目立つ。
1995年 平成7年	4月1日相模原ラグビースクール開校する。第21回県少年ラグビー大会開催される。 全日本中学生ラグビー大会、スクール中学生大会開催される。
1996年 平成8年	神奈川県ラグビーフットボール協会創立50周年4月1日大和CCラグビースクール（現大和ラグビースクール）開校する。 第22回県少年ラグビー大会開催される。 県スクール評議会20周年記念。
1997年 平成9年	神奈川DAGS 創立する。 麻生ラグビースクール、田園ラグビースクール、多摩ラグビースクール各ジュニアの合同チーム。 第23回県少年ラグビー大会開催される。 登録スクール横浜、藤沢、横須賀市、鎌倉、川崎市、秦野、厚木、海老名、グリーン、横浜YC、麻生、田園、相模原、大和CC、茅ヶ崎、平塚ジュニア（のち開校）12月14日横浜スタジアム交流運動会開催。
1998年 平成10年	かながわ・ゆめ国体開催。 東日本選抜ラグビースクール大会にオール神奈川選抜チームで出場する。 秦野市協会。 第3回秦野丹沢ラグビー祭開催する。 第24回県少年ラグビー大会開催。 全国ジュニア交流大会が菅平で開催され関東選抜チームとして出場する。 この年スクール登録選手1,265名。
1999年 平成11年	神奈川DAGSより多摩ラグビースクールが抜けグリーンラグビースクールが加わる。 8月22日海老名運動公園で夏季指導者研修会121名参加。 第25回県少年ラグビー大会開催される。 12月12日海老名運動公園で県下ラグビースクール交流大会開催。 全国ジュニアラグビー大会に神奈川選抜で出場。
2000年 平成12年	8月20日日大藤沢高校で指導者研修会開催する。 第26回県少年ラグビー大会開催。 12月横浜スタジアム県下スクール交流大会開催。 藤沢ジュニアラグビースクール創立30年。
2001年 平成13年	8月19日海老名運動公園で夏季指導者講習会154名参加する。 第27回県少年ラグビー大会開催される。 第2回中学選抜対スクール選抜試合はスクール選抜が勝ち選手権大会へ。 12月16日横浜スタジアム交流大会が開催される。
2002年 平成14年	第7回全国ジュニア交流大会（花園）。 神奈川選抜は近畿スクール選抜に勝ち1勝1敗。 第28回県少年ラグビー大会開催される。 スタジアム交流大会開催される。 第3回ラグビースクール選抜対中学選抜試合。 52-14でスクール選抜が勝利する。

年	出来事
2003年 平成15年	第22回東日本ラグビースクール中学生大会。 神奈川選抜は2勝で優秀賞を受ける。 U14東日本ジュニアフェスティバルが開催され神奈川選抜が優秀チームとして表彰される。 中学選抜対スクール選抜は中学選抜が勝つ。 第29回県少年ラグビー大会開催される。
2004年 平成16年	第30回県少年ラグビー大会開催される。 8月海老名運動公園で夏季指導者研修会開催。 神奈川県ジュニア東西対抗試合開催。 第15回横浜スタジアム県下スクール交流大会12月に開催。
2005年 平成17年	5月22日第1回神奈川ラグビーフェスティバル保土ヶ谷で開催する。 第10回全国ジュニア大会。 神奈川県スクール選抜チームは千葉県選抜と3位決定戦を27-12で勝つ。 第2回東日本U15ジュニア交流大会が水戸市で開催される。 クラブは3回戦まで進出するもやぶれる。 第31回県少年ラグビー大会開催される。 第16回横浜スタジアム県下スクール交流大会開催される。 ラグビースクール選抜対中学選抜の定期戦は26-0でスクール選抜。
2006年 平成18年	第11回全国ジュニア大会に神奈川スクール選抜チームが出場し1勝1敗。 8月26日水戸ツインフィールドで関東地区の中学生ナンバーワンをきめる、関東地域中学生チャンピオンシップ・プレ大会が始めて開催され、神奈川県優秀ラグビースクールとして推薦出場した横浜ラグビースクールは、初戦で関東中学生大会優勝校成城学園に14-17で惜敗するが、2回戦で清真学園を10-0、3位決定戦で国学院久我山を20-7で降し堂々関東地区3位となる。
2007年 平成19年	7月7日みなとみらいスポーツパークにて「カラダファクトリー・ラグビーフェスティバル」開催する。 第32回少年ラグビー大会開催される。 12月横浜スタジアム県下スクール大会開催される。 全国JRラグビー大会花園で開催。 3月「カラダファクトリー・ミニラグビー大会」スポーツパークにて開催。
2008年 平成20年	第33回少年ラグビー大会開催される。 12月横浜スタジアム県下スクール大会開催、毎年永年勤続功労者表彰行われる
2009年 平成21年	第34回少年ラグビー大会開催される。 12月横浜スタジアム県下スクール交流大会開催される。
2010年 平成22年	2月さがみ・津久井ラグビースクールが開校するも2018年4月閉校する。 神奈川DAGSより田園のジュニアが単独チーム結成のため、麻生とグリーンのジュニアチームとなる。 第35回少年ラグビー大会開催される。 12月横浜スタジアム県下スクール交流大会開催される。
2011年 平成23年	東日本大震災発生。 2月13日、19日第1回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ開催される。 カップ戦初代優勝チームは田園ラグビースクール、2位は藤沢ラグビースクール。 4月県下20スクール所属の女子で神奈川PRINCESS結成練習会実施。 各地のガールズラグビーフェスティバルに参加活躍する。 ピンクのTシャツが話題を呼び多数の登録希望者があり、2016年第5回海老名市ガールズフェスティバルへは神奈川から150人超の女子が参加。 女子選手が継続してラグビーが出来る環境ができたことで、その後多くの女子ジュニア選手を送り出す。 2017年太陽生命カップ7人制大会で全国優勝、2018年全国ジュニア・ラグビーフットボール大会12人制での全国優勝につながる。 第36回少年ラグビー大会開催。 12月11日横浜スタジアム県下スクール交流大会開催、優しさにトライ献血活動に協力する。

年	出来事
2012年 平成24年	逗子・葉山ラグビースクール開校する。 2月19日、25日第2回神奈川県ミニラグビーファイナルカップが開催される。 カップ戦優勝は横浜ラグビースクール、準優勝は大和CCラグビースクール。 第37回少年ラグビー大会開催開催。 12月9日横浜スタジアム県下スクール交流大会にて献血活動に協力する。
2013年 平成25年	2月16日、17日第3回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ開催。 この年より県外スクールの参加桐生、佐倉市、浦和、北上、日立、多摩、福島各スクールが参加し、カップ優勝は田園ラグビースクール準優勝桐生ラグビースクール。 第38回少年ラグビー大会開催。 12月15日秋葉台運動公園グラウンドにて県下スクール交流大会にて3回目の献血活動に協力する。
2014年 平成26年	3月1日、2日第4回神奈川県ミニラグビーファイナルカップ。 21スクールが7ブロックに分かれリーグ戦カップ、プレート、ボウル戦を戦う。 カップ戦田園ラグビースクール、プレート戦川崎市ラグビースクール、ボウル戦大和CCラグビースクールが優勝。 太陽生命カップ2014第5回全国中学生ラグビーフットボール大会に横浜ラグビースクールが優勝する。 第39回少年ラグビー大会開催される。 12月23日県下スクール交流大会が大和市スポーツセンターグラウンドで開催される。 同会場で4回目の献血活動に協力。
2015年 平成27年	さがみ・南ラグビースクール開校する。 2月21日、22日第5回ファイナルカップが保土ヶ谷ラグビー場にて22スクールで行われる。 カップ戦鎌倉ラグビースクール、プレート戦多摩ラグビースクール、ボウル戦北上ラグビースクール。 第40回少年ラグビー大会が開催。 12月大和市スポーツセンターグラウンドで県下スクール交流大会開催。 第5回目の献血活動に協力。

年	出来事
2016年 平成28年	小田原ラグビースクール開校する。 2月20日、21日第6回ファイナルカップは海老名陸上競技場グラウンドで開催。 県外から山梨県、八千代、常総、西東京、新潟市、福島が参加カップ戦は田園ラグビースクールトグリーンラグビースクールが対戦7-5で田園が熱戦を制しこの年から贈られたトンガ王国杯を獲得。 第41回少年ラグビー大会開催。 12月大和スポーツセンターグラウンドで県下スクール交流大会。 第6回目の献血活動。
2017年 平成29年	2月18日、19日第7回ファイナルカップは海老名陸上競技場グラウンドで開催。 カップ戦決勝は藤沢ラグビースクールと横浜ラグビースクールが対戦市14-14の引き分けで初めて両チーム優勝でトロフィーとトンガ王国杯は持ち回りとなる。 8月海老名運動公園陸上競技場で指導者研修会。 9月太陽生命カップ2017第8回全国中学生ラグビーフットボール大会で横浜ラグビースクールが優勝。 同時開催の女子7人制大会で神奈川県女子選抜も優勝する。 第42回少年ラグビー大会開催される。
2018年 平成30年	平塚ラグビースクール開校する。 第8回ファイナルカップは2月17日、18日昨年同様に海老名運動公園で開催。 カップ戦は横浜ラグビースクールが優勝。 日本・ニュージーランド・オーストラリアのラグビーを愛する少年少女たちによる興隆イベント「日新豪少年少女ラグビー交流フェスティバル横浜」が10月26日から10月29日まで開催された。 第43回少年ラグビー大会開催。 12月23日県下スクール交流大会が大和市スポーツセンターグラウンドで、第7回目の献血活動。 第24回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会第3ブロック（女子の部）12人制で神奈川県女子選抜が優勝。 知事訪問で優勝を報告した。
2019年 平成31年	第9回ファイナルカップは小田原市城山陸上競技場グラウンドで2月16日、17日に行われる。 カップ優勝は鎌倉ラグビースクール。 2月23日、24日日産スタジアムでヒーローズカップが関東はじめて開催される。 4月20日、21日こどもラグビーワールドフェスティバル2019と銘打って海外招待チームと日本のラグビースクールの生徒との親善交流試合が日本協会主催で行われる。

藤沢から世界にトライ！



認定特定非営利法人 藤沢ラグビー蹴球倶楽部
藤沢ラグビースクール
<http://www.frfc.jp/school>

藤沢市ラグビーフットボール協会
「創立40周年記念」報告

藤沢市ラグビーフットボール協会 会長 武井英雄



湘南の雄大な海と清く、蒼い大空の地に藤沢市ラグビーフットボール協会が誕生したのは今から40年前（1981年）のことでした。初代理事長の永渕泰清氏と藤沢ラグビースクール創設者の高橋陽之助氏が発起人となり、当時の藤沢市長葉山峻氏と早稲田大学ラグビー部OBの小船伊助氏、日置寧二氏、藤沢市スポーツ課平尾清勝氏方々のご助言とご尽力を得て、地元のラグビー環境整備と少年から大人までがラグビーの教養を学び藤沢ラグビー選手育成を目指す協会設立でありました。

40年を振り返りますと、加盟チームは藤沢ラグビースクール、御所見中、高浜中、滝の沢中、大庭中、湘洋中、湘南学園中、湘南高、日大藤沢高、藤沢西高、藤沢工高、藤沢北高、湘南学園高、湘南工科大附高、いすゞ自動車、IBM、荏原製作所、三菱電機鎌倉、SRC、クレージャーラグビー、しおさい、湘南プレイボーイ、湘南クラブ、ジョークス、藤沢工高OBクラブ、日藤クラブ、ユニコーン、

NOK、湘南フジ、湘南YG、湘南フジファニーズ（女子）、湘南プレイボーイズ、文教大、日大生物資源科学部、このように数多くの市内外チームが加盟していました。現在は様々な生活環境が異なり、加盟チーム数が減少となっております。

お陰さまで40周年を迎えましたがこの間、様々の事業と環境整備を進め、藤沢市民ラグビー大会、藤沢市ラグビーサマースクール（現ラグビーフェスティバル）、ラグビー研修会（現指導者講習会）、協会新年会、常任理事会・理事会等の事業を多くの先輩役員の皆様が苦勞し、造り上げた事業を現在も継承させています。国際交流事業に挑戦したニュージーランドのオークランド・グラマースクールを招待し、市内外高校選抜との試合が土の秋葉台球技場で行われました。その後、藤沢ラグビースクール中学と藤沢市高校選抜がニュージーランド遠征で交流を深めたこともあり、今後も「エクステンジ・プログラム」は継続の課題として考えております。

一方、秋葉台公園競技場の球技場建設に関してはラグビー競技仕様への市民署名運動、人工芝化へ2回目の署名活動を経て、現在は協会加盟チーム他、県内外の高校ラグビー大会から関東大学ラグビー、クラブ大会等に幅広く利用されている現状です。

さて、協会設立の経緯等をご紹介させて頂きましたが、協会創立40周年に疫病（新型コロナウイルス感染症）が世界的に大流行の年と重なり、自粛等の行動制限を考慮して記念式典等が実施できず誠に残念です。「創立40周年記念」を引用して記録に残すために記念Tシャツ作成の運びとなりました。

最後に、協会創立40周年記念を多くの関係者と祝うことができませんでした。協会役員一同、益々結束を固め藤沢市ラグビーフットボール協会発展のために進んでいくことを切望しています。

明 る い 親 切 な 教 習 所 <https://isehara-ds.co.jp/>



お得な情報を
QRコード
チェック！



- ・公安委員会指定自動車教習所
- ・指定自動車教習所公正取引協議会

こ ち ら の 免 許 取 得 を 応 援 し て い ま す 。
普通車・準中型車・中型一種・中型二種・大型一種・大型二種・けん引・大型特殊・普通車AT限定解除・準中型5t限定解除・中型一種8t限定解除・中型二種8t限定解除・ペーパードライバー

伊勢原自動車学校
神奈川県伊勢原市西富岡540

火水金曜9～20:00/土曜9～19:00/木日祝9～16:50/月曜休校

☎ 0463-95-2130

◆タグラグビー情報

今年度の活動

普及育成委員会 タグラグビー担当

2021～2022年度も前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、「タグラグビー」の普及・育成・振興及び支援に係る事業を年度事業計画通りに進めていくことは困難を極めました。

そんな状況下、数少ないながら県協会主催・主管および支援・協力事業を実施しました。

詳細については、以下の神奈川県ラグビーフットボール協会のホームページ内、タグラグビーコーナーに掲載しておりますのでそちらも併せてご覧下さい。

<http://www.rugby-kanagawa.jp/category/9/>

タグラグビーの普及・育成・振興に係る事業

①タグラグビーの普及に係る事業

a. タグラグビー教室・出前授業」の開催および支援

コロナ禍の下ではありましたが、2年ぶりに横浜市受託事業：「ラグビー選手学校訪問事業（横浜市内18区）」は、陽性者数が一時的に激減した10～12月に集中的に行われました。

今年度は横浜市をホームタウンとする横浜キヤノンイーグルスおよびYOKOHAMA TKMの普及部門から講師参加の協力をいただき、地域連携を加えながら無事18区の小学校への訪問を終えました。

b. 各種イベントでの普及活動

11月23日には保土ヶ谷ラグビー場において日本協会主催「AIG Tag Rugby Tour：AIGタグ教室」が開催され、弊協会が主管しました。

定員を大きく超える参加申込みがあり、メイン講師の元日本代表 松田 努氏（関東学院大卒）による進行で大勢の子供たちが楽しく楕円球と触れ合いました。

c. その他の普及活動

前年度末より制作を進めたタグラグビー紹介・指導動画を、2021年4月より横浜市（スポーツ振興課）のホームページ「タグラグビーについて」にて公開を開始しました。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/sports/rugby/tagrugby.html>

また普及育成委員会ラグビースクール担当と合同でファイルホルダーを作成し、前述の横浜市内18区学校訪問やその他のタグラグビー事業で参加児童に配布しました。

②タグラグビーの育成に係る事業

a. タグラグビー指導者養成講習会

神奈川県立総合教育センター体育指導センター主催事業「小学校体育指導法研修講座」へのタグラグビー講師派遣、日本ラグビーフットボール協会主催事業「タグラグビーエデュケーター講習会」の主管、講師派遣の実施は、本年度もコロナ禍による社会状況を鑑みて開催は見送りとなりました。

b. 神奈川県公認C級タグレフリー認定講習会

神奈川県公認C級タグレフリー資格認定受験者を対象として、下記の日程でタグラグビー交流会の場をお借りして講習会を開催し、講義と実技を実施しました。

- 2021年7月24日（土）藤沢大庭スポーツ広場球技場
：既存資格取得者8名に対するブラッシュアップ講習。
- 2021年10月16日（土）県立保土ヶ谷ラグビー場
：新規資格取得者12名に対する講習（講義・実技）。

なお本年度は神奈川県タグレフリー合宿については、コロナ禍ほか諸般の状況を鑑み開催は見送りとなりました。

③タグラグビーの振興に係る事業：大会及び交流会

a. 神奈川県協会主催事業：大会及び交流会

コロナ禍の影響により、今年度の公式大会「第44回神奈川県タグラグビー大会」、「第45回神奈川県タグラグビー大会」、「神奈川県シニアタグラグビー大会（tag@wa cup）」の主催事業は準備を進めつつも開催することはできませんでした。

この状況下で、県下のタグラグビーチームに少しでも実戦（対外試合）の機会を提供するために下記日程で交流会を主催して開催しました。

- 2021年7月24日（土）藤沢市大庭スポーツ広場球技場
- 2021年10月16日（土）県立保土ヶ谷ラグビー場
- 2021年11月23日（火・祝）県立保土ヶ谷ラグビー場
- 2022年3月6日（日）相模原ギオンフィールド

コロナ禍のため施設利用に大幅な制限（時間・人数等）がある中、神奈川県他の行政機関、日本ラグビーフットボール協会等関係団体の求める感染防止対策を施して開催しました。少しでも交流・育成に寄与出来たものと思います。

b. 神奈川県協会主管および支援事業：大会及び交流会

コロナ禍の影響により、「第18回全国小学生タグラグビー大会」は、2022年2月に開催を予定していた全国決勝大会が最終的に中止となりました。

同大会の神奈川県予選大会は、2021年12月18日（土）に県立保土ヶ谷ラグビー場において開催され、優勝はYHTC（横

浜日野ラグビークラブ) 暁、準優勝は鶴見鳳凰となり、両チームは同大会の南関東ブロック大会に神奈川県代表として進出を決めました。

同大会の南関東ブロック大会は、2022年1月10日(日)に相模原スポーツ・レクリエーションパークにおいて開催され、神奈川県代表・山梨県代表各2チーム、計4チームが出場しました。(長野県代表2チームはコロナ禍の影響により出場辞退)

熱戦の末、鶴見鳳凰が優勝し南関東ブロック第一代表、YHTC暁が準優勝し南関東ブロック第二代表となりました。

今年度の「第18回全国小学生ラグビー大会」は、コロナ禍を考慮して競技人数が4人に、コートサイズが縦20m×横14mに変更され、その他運営上の諸規定も変更があったため、各地域協会では予選大会の開催に際し対応に苦慮しました。

来年度以降の同大会がどのような競技運営規定となるかは未定です。

ここ数年神奈川県内での大会・交流会においては、参加団体・チームの指導者・保護者の競技運営への参加を、普及委員会ラグビー担当から呼び掛けてきましたが、今年度も本部・コートサイド・レフリー等の役割を数多く担当していただきました。

参加者の皆さんがこのような機会を得た知識・経験を所属団体に持ち帰り、競技成績だけではなく、普及の浸透に寄与いただければ幸いです。



鶴見鳳凰



YHTC 暁

あなたと海をつなぐ。



 たにもと建設株式会社

横浜市中区羽衣町2-7-10
TEL : 045-264-2911
WEB : tanimoto-const. co. jp

PLANT DESIGN OFFICE



SINCE 1999

モティスは
ラグビーを全力で
応援しています

一級建築士事務所

有限会社 モティス

代表取締役 森 源二

〒210-0863 川崎市川崎区夜光1-7-9 塩浜ビル4F

TEL : 044-270-3220

《業務内容》

- ・プラント配管設計/建築設計
- ・人材派遣/バイオリファイナリー

トラック・商用車の買取・販売のことならお任せください。査定/お見積り無料

小型車～大型車までどんな車両も買取・販売可能です。お気軽にご相談ください。

ラグビー経験者と一緒に働くスタッフを募集しています。

スタッフはラグビー経験者ばかり

大型免許所持者大歓迎！詳しくは下記へご連絡ください。

株式会社トーリク・トレーダーズ

〒254-0014 平塚市四之宮 7-2-14

TEL 0463-54-5571 担当：立花 www.toriku.co.jp



明 る い 親 切 な 教 習 所 <https://atsugichuoh.co.jp/>



お得な情報を
QRコード
チェック！



- ・公安委員会指定自動車教習所
- ・指定自動車教習所公正取引協議会

こ ち ら の 免 許 取 得 を 応 援 し て い ま す 。
普通車・普通二輪車・大型二輪車・普通車AT限定解除・普通二輪車限定解除/審査・普通車^ハ・^パードライバ^ー

厚木中央自動車学校

神奈川県厚木市及川1280

平日(木除く)・土曜 9～20:00/木・日曜祝 9～16:50/月曜休校

046-241-8310

合宿のことならお任せください!

トラベル・セゾン

<https://www.t-saison.jp/>

お見積り無料!

サッカー・ダンス・音楽・ゼミ・ラグビー等の合宿専門会社!

★お気軽にお電話ください。

【営業時間】平日9:30~18時/土曜日9:30~12時【定休日】日曜・祝日・年末年始

☎ **03-3263-4311** 担当:鈴木

E-mail suzuki@t-saison.jp

東京都千代田区神田三崎町2-20-4八木ビル4F

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地域と共によりよい環境を考え
おかげさまで **創業130周年**



株式会社 小島組

厚木市栄町1丁目2番2号 TEL 046-221-4545 (代表) URL <https://www.kojimagumi.co.jp/>

当院は
神奈川ラグビーを
応援しています。

診療科目: 整形外科・スポーツ整形・小児整形外科・
リハビリテーション科・骨粗鬆症・超音波骨折治療法



本田医院

<https://honda-iin.com/>



9:00~13:00/15:00~19:00 木日祝休診

042-765-1101

〒252-0318 神奈川県相模原市南区
上鶴間本町2-10-15 サンロイヤル1F

やさしくていねいな教習所 <https://www.shintsuru.jp/>



お得な情報を
QRコード
チェック!



・公安委員会指定自動車教習所
・指定自動車教習所公正取引協議会



こちらの免許取得を応援しています。
普通車・中型車・準中型車・普通二輪車・大型二輪車

新鶴見ドライビングスクール

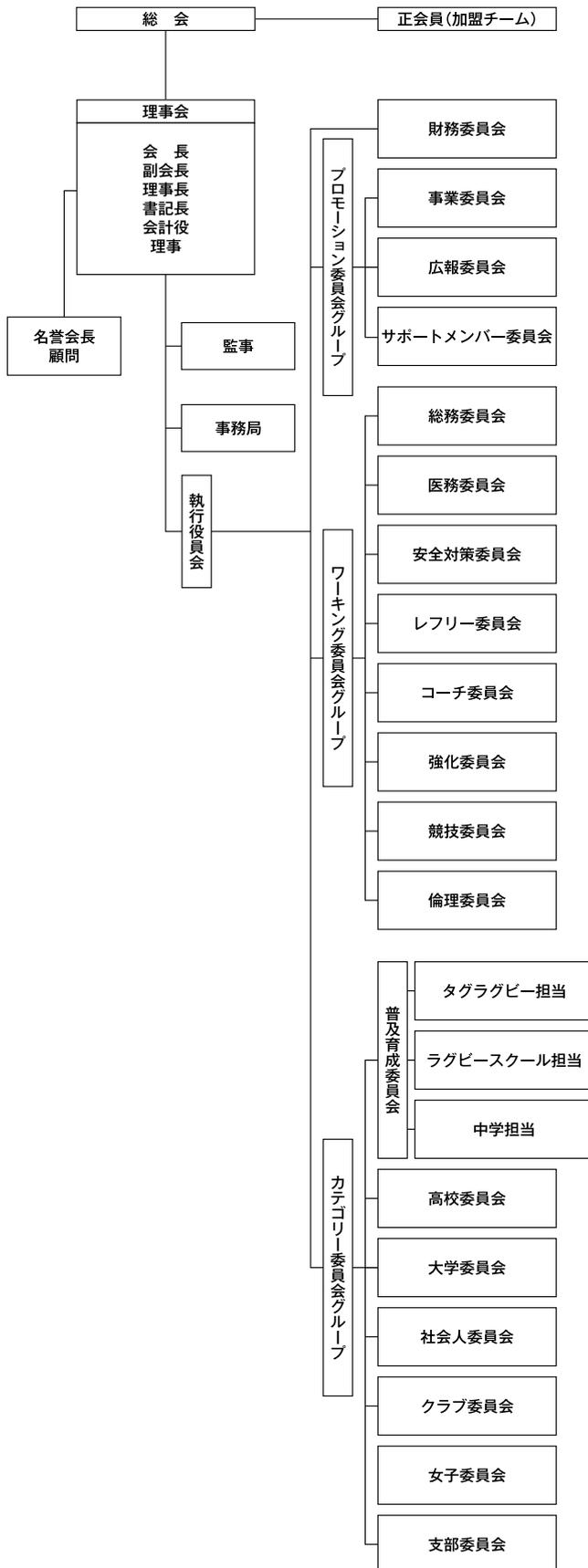
平日(木除く)・土祝8:30~20:00/木・日曜8:30~16:50/月曜休校

神奈川県横浜市鶴見区上末吉2-7-1

☎ **045-576-1455**

◆委員会報告

一般社団法人神奈川県ラグビーフットボール協会
組織図



委員会活動について



書記長 角田 誠

神奈川県ラグビーフットボール協会は、県内すべてのカテゴリーのラグビー活動を運営、支援しながら、競技会はじめ事業を展開しています。それを支えるのは各委員会活動です。

2022年ジャパンリーグワンがスタートし、従来の県内チーム登録選手、コーチなどが中心の協会活動を越えて、ラグビーファンはもちろん地域コミュニティーと交流するプラットフォームをつくることで、神奈川ラグビーの輪を大きく広げる絶好のチャンスです。

ラグビーの社会的価値を知り、ラグビーを愛する皆さんと連携して、元気なラグビータウンを神奈川につくっていきましょう。ぜひ積極的なご協力をお願いします。

理事会



副会長 山部 典昭

2019年秋に開催されたラグビーワールドカップ日本大会は、日本代表チームの活躍もあり大いに盛り上がったのがつい先日のような気がします。早や2年半が過ぎようとしております。神奈川県・横浜市においてもビッグゲームが開催され、今後のラグビー競技の発展に大きく資するものと思われました。

しかしながら、その大成功を受けてレガシーを次世代に残す取り組みに取り掛かるとする矢先に新型コロナウイルス感染症の拡大が始まり、スポーツ界全体がその対応を迫られて過去に類を見ない対応が必要な事態の展開となりました。開催が一年間延期された東京オリンピックでもそうでしたが、過去に経験したことのない無観客での大会開催や活動自粛をせざるを得ない状況が続く等、プレーヤーやそのご家族、競技関係者の皆様をはじめ多くの方々が様々な苦勞を乗り越えなければならない時間が続きました。

そのような中、ラグビー界では2022年初頭より新しい形式の「ジャパンラグビー リーグワン」が立ち上がりました。当初は新型コロナウイルス感染症の影響で数試合が開催中止となる事態もありましたが、チームや関係者のご努力もあり何とか大会が成立する状況となっております。

試合会場に響くキックオフやノーサイドを知らせるホーンは船の霧笛で、世界有数の横浜港を有する神奈川県にも非常になじみ深いものであり、親しみを覚えるものと言うことができそうです。ここ2年間ほど、苦しい環境の中で続

いてまいりましたラグビーをはじめとした種々のスポーツ活動が、まさにコロナ禍に打ち勝って新たに船出する合図という風に聞こえなくもありません。

新しいリーグ、そこに所属するチームには、従来以上に地域に根ざした活動が求められており、協会も地域で活動するチームと手を携えてラグビー競技が地域の方々に愛されるスポーツとなることに尽力していかなければならないと考えております。来年にはフランスでラグビーワールドカップ次回大会が開催されますが、もう一度、全国でラグビー競技に対する熱視線が注がれるよう期待してやみません。そのためにも神奈川におけるラグビー愛が大きく花開く地道な取り組みが必要不可欠ですが、今後とも皆様のご協力、ご支援をいただけますよう、よろしくごお願い申し上げます。

監事



監事 五十嵐 恒夫

神奈川県ラグビーフットボール協会の監事として、読者の皆様にご挨拶させていただきます。監事の職務は、主に会計処理と協会の諸活動が、適法かつ適正であるかどうかをチェックするという裏方の仕事です。

昨年から今年にかけて、ふたつの大きな変化がありました。ひとつは、当協会が一般社団法人として新しい一歩を踏み出したことです。法人化によって、ルールを守ること（コンプライアンス）、またそれを組織としてきちんと管理できること（ガバナンス）がこれまで以上に厳しく求められます。もうひとつの変化は、社会人ラグビーがトップリーグからリーグワンに移行し、各チームが地域と密接な関係をもつ地域フランチャイズ制へ移行したことです。監事という職務がら、業務監査のための現場観察を兼ねて、有料試合などのイベントにはできるだけ参加を心がけています。県内で開催されるリーグワンの試合運営は、日本協会からではなくホームチームから受託するという構図に変わりました。そのためか、試合運営の進め方もホームチームと県協会双方のスタッフがパートナーとして協調し、試合を盛り上げていくという雰囲気が強く表れるようになりました。そうすると、自然にお客様の動向に自然に眼が行くようになります。今日の試合を楽しんでくれたらどうか？グラウンド上で繰り広げられるビッグプレーや場内外のアトラクションに満足していただけたらどうか？わざわざ遠くから足を運んでくれたアウェーのお客様は、神奈川にラグビー誕生の碑があることをご存知だろうか？などなどとり

とめない想いが浮かんできます。国際イベントのときによく出てくる「おもてなし」という言葉の意味が、少しわかるような気がしました。

ともあれ、当協会に変化の波を受けながら、新しい成長を目指していきます。読者の皆様のご支援とともに、神奈川県ラグビー、そして日本のラグビーの発展に貢献していきたいと考えています。



監事 武井 英雄

神奈川県ラグビーフットボール協会が一般社団法人に設立されてから監事役に任命させて頂き、協会の運営と財産が適正に行われているかなどを調査する重要な役割を担っています。

法人化初年度の事業報告と会計書類等の整理整頓に苦労された状況ではありましたが、法令及び定款に従い、適正に示していました。

今後も当協会が健全な活動を日々、進められることを会員と連携して微力ながら尽くしたいと思います。

事務局



事務局 野瀬 隆

2020年8月より神奈川県協会の鶴見事務局の職員として働かせて頂きラグビーにかかわる仕事が、自分が所属していますクラブチームの事だけを考えていけばよかったのが神奈川県協会所属の全チームの事を考えての仕事の重要性、的確な対応、対外業務など、身の縮まる思いで日々業務に追われる日々を過ごしております。

今までのラグビー人生で体感した事、経験した事を糧として、県協会所属のチームの皆様のお役に立てるよう、限られた勤務時間ではありますが、日々精進致します。

財務委員会



財務委員長 廣野 聡一郎

法人化して2年目の2021年度は、協会会員の皆様のご理解のもと、登録料改定が通年で奏功し、当協会の基礎的な収支はようやくほぼ均衡しました。皆様のご協力ありがとうございました。他方で、県協会ではこれまでの財源不足より基本的な備品の整備等で遅れている部分があります。2021年度は寄付金を活用させていただき、安全対策備品の整備を進めましたが、

2022年度は試合受託収益等をもとに事務局のシステム更新、セキュリティ向上を図っていく予定です。

今後も、国体の神奈川県代表チームが関東予選を通過した場合の本戦への派遣財源の安定的な手当等、課題があります。引き続き皆様よりご協力をいただきながら取り組んで参りたく考えております。よろしくお願い申し上げます。

プロモーション委員会グループ



グループ長 永田 雅人

2020年4月に発足したプロモーション委員会グループは、事業委員会・広報委員会・サポートメンバー委員会の3委員会から構成され、一般社団法人神奈川県ラグビーフットボール協会の基本方針である「ラグビータウン神奈川」を作ることを基本ミッションとしております。

ここ2年間はコロナ禍にあり、これを目的とした有観客試合での興行やイベント開催などを差し控えて参りましたが、新年度に向けては、本来の活動目的である、「異なるカテゴリー競技者やラグビーファンが交流するコミュニティを創造し、ラグビーの魅力や価値を分かり易く、皆さんにお伝えする」ことに尽力して行く所存でございます。

その中にあり、事業委員会はラグビータウン神奈川づくりのための事業を企画・実行し、また横浜キヤノンイーグルス・三菱重工相模原ダイナボアーズという、日本ラグビーのTOPに位置するリーグワンの中で、神奈川県に本拠を置く2チームと連携しての各種事業を展開してまいります。

また、広報委員会は、神奈川県内のラグビーの普及・振興を目指し、ラグビーの持つ価値や魅力を広くアピールしてまいります。機関誌であるラグビー神奈川の発行もこの一環です。

最後に、サポートメンバー委員会は、神奈川県内のラグビーを応援、協賛する個人、団体を増やすことで県内ラグビー活動の活性化を図ることに注力してまいります。

これら3委員会を中心に活動する、プロモーション委員会グループに、皆様方のご理解ご協力を賜われます様、何卒よろしくお願い致します。

事業委員会



事業委員長 島田 顕

事業委員会は神奈川県ラグビーフットボール協会の基本方針に基づき、プロモーション委員会グループに属し、カテゴリー競技者、ラグビーファンの交流、ラグビータウン神奈川として、コミュニティの創造の任を担っています。

当委員会はその目的達成のため、イベント部会とボランティア部会が事業の立案、各委員会と協調したイベント等の開催に取り組んで参ります。

活動（目標）は以下の通りです。

1. コミュニティを作り、地域ブランドを高める

- ・異なるカテゴリー同士の交流、応援の促進
- ・ラグビー関係者とラグビーファンの交流の場づくり
- ・地域貢献
- ・ラグビー発祥地の碑 管理及び聖地化

2. JAPAN RUGBY LEAGUE ONE への活動

- ・横浜キヤノンイーグルス・三菱重工相模原ダイナボアーズとの連携活動
- ファン拡大と観客増に向けたイベント開催、チームと地域ファンの交流促進
- ・ホストチームとの活動連携及び行政との連携
- ・スポーツボランティアの募集、各種試合での活動運営

3. イベント開催

- ・『神奈川県ラグビーフェスティバル』等の企画、運営（県立保土ヶ谷公園協働）
- ・地域イベント参加によるラグビー普及・振興（行政協働）

今後も、神奈川県ラグビーを盛り上げる中心組織として、活動してまいります。皆さまからのご支援ご協力を賜われます様、宜しくよろしくお願い申し上げます。

広報委員会



広報委員長 鈴木 邦佳

2021年度は広報委員長として2年目。ラグビー神奈川53号では発行部数1万部を目標に掲げて達成することができました。配布先も昨年同様に県内の学校・図書館とほぼ網羅し、複数回読んで頂ける本棚がある喫茶店・病院・理美容室への精力的に配送しました。これは日常にラグビーを視界に入りたいとの狙いと広告主から広告費として頂いている責任からで

す。このラグビー神奈川で出来た情報の流れと役割を、いかに組織化していくことが今年度の課題です。幹部となる人材は揃い、編集部会・制作部会・撮影部会・報道部会・総務部会・渉外部会・広報委員をフレームとして新たな人材の加入を進めています。ラグビーファンを結集し、ラグビーファンを広げるインフラの構築をつくります。

サポートメンバー委員会



サポートメンバー委員長 康乗 克之

サポートメンバー委員会は、新型コロナウイルスの影響により多くのイベントの中止を余儀なくされるなか、昨年12月に「RWC2019機運承継事業（神奈川県負担金事業）」の企画・運営を手掛けました。

特に、12月11日に横浜市内で開催した「神奈川ラグビートーク」は、新たにスタートするジャパンラグビーリーグワンへの期待とともに、久しぶりのラグビーイベントとして胸躍る機会となりました。

サポートメンバー委員会は、昨年に続き、神奈川ラグビーの隆盛に向け、全力で委員会活動に邁進いたします。

神奈川ラグビーを愛する皆様に寄り添い、ラグビーの素晴らしさを共有するための仕組みづくりを行う所存です。サポートメンバークラブの個人および団体の会員募集も間近に迫っております。ご期待ください！

ワーキング委員会グループ



ワーキング委員会グループ長 伊藤 敦

ワーキング委員会Gは総務・医務・安全対策・レフリー・コーチ・強化・競技・倫理8委員会で構成され、ラグビーを運営する為に必要な専門分野のグループです。

総務委員会



総務委員長 伊藤 敦

総務委員会はチーム登録、個人登録に関する業務と年会費支払いの確認等を行う登録関連業務。規程などの作成と新規加盟申請、協賛申請等に関する文書フォーム作成業務と、それに関する書類の整備を行う規程・申請業務。理事会、執行役員会等

の会議室予約、資料・議事録の作成を行う会議運営業務。保土ヶ谷ラグビー場利用調整及び使用管理を行う保土ヶ谷ラグビー場関連業務からなり、活動を行っています。

しかしながら新型コロナウイルス感染症変異株の流行は続き、感染者と濃厚接触者の増加により、一昨年に引き続き感染防止対策を徹底しての活動、無観客での試合運営など制限・自主規制によりチーム自体は満足に活動できない状況になりました。

新たに始まった新リーグ ジャパンラグビーリーグワンも中止や観客数を制限しての開催になってしまいましたが、最後は制限なしでの開催ができ、今年度の開催に明るい兆しが見えてきています。ジャパンラグビーリーグワンの県内開催試合では、掲示板関係のサポート業務を行い滞りなく運営することが出来ました。

今年度も引き続きウィズコロナでの活動になるかと思いますが、協会運営の一端を担う委員会として、各事業が円滑に進み、ラグビーがより発展していくために頑張っており、今後とも皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

医務委員会



医務委員長 高森 草平

今年度より医務委員会委員長に就任いたしました、高森草平です。

今後ともよろしくお願いいたします。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、リーグワンの開幕や大学・高校・中学など全てのカテゴリーの試合があり、感染予防対策を継続しながらも、安全な試合運営を行うべく、活動しました。

昨年度に引き続き、開催された大会へ派遣された、医師、看護師、担架担当者は厳重な感染防護服の着用を義務とし、スタッフ、観客への対応も十分に注意して行いました。

前例のないこのような状況の中、試合運営することができましたのも県協会の関係の方々、また各試合に関係の方々のご協力によるものと感謝いたします。

安全対策委員会



安全対策委員長 草場 洋平

ラグビーは怪我と隣り合わせのスポーツです。安全対策委員会は、いかに安全に競技し重症事故を無くすことができるかを考え活動

しています。例年各チームに受講して頂く、安全・インテグリティ推進講習会、セーフティアシスタント講習会は2019年度まで各県ラグビー協会が実施していましたが、2020年度からは新型コロナウイルス感染の影響で日本協会主催のウェブ講習会となりました。各チームの皆様と直接顔を合わせる機会が減ったことは残念ですが、いつでも講習会を受けることができ、資料も手に入りやすくなったことで、安全に対する知識をより広く伝達することができると思っています。

私事ではありますが、今年度をもって安全対策委員長を退任させていただきます。6年間という期間でしたが、ラグビーワールドカップ2019の医事運営に関わらせて頂いたり、ラグビーに対する熱い思いを持った各委員会の方々と一緒に仕事をさせて頂いたり、貴重な経験を有難うございました。来年度からは井窪元太先生が安全対策委員長になりますので宜しくお願い致します。

2022年からラグビーリーグワンが始まりました。ラグビーワールドカップ2019で火のついた人気を一時的なものにしないために、よりいっそう安全対策も強化していく必要があります。ラグビーは安全対策にこれだけ力を入れている競技だということを知ってもらうことが、ラグビー人口を増やし、ラグビー界の発展につながると考えております。私も医務委員会退任後も1メンバーとして引き続き微力ながら貢献できればと思います。2022年度も各チームの協力を得ながら安全対策委員会は活動を継続していきますので宜しくお願い致します。

レフリー委員会



レフリー委員長 佐藤 武司

県内ラグビーフットボール関係者の皆様いつもお世話になっております。レフリー委員会です。レフリー委員会は県内外のレフリー割当ての他、レフリー活動の活性化に積極的に取り組んでいます。神奈川県は全国でも試合数が多い地区です。その中で私共は、以下を目的として活動を推進しています。

- ①県内実施のラグビー競技を円滑に運営するためのオフィシャル派遣
社会人、クラブ、学生(大学、高校、中学)、女子、ミニ、タグ
- ②レフリーの育成とトップレフリーの輩出
- ③競技規則に関する情報提供

現在、トップレフリーとして日本協会公認レフリーでは、梶原晃久、佐藤芳昭、高橋真弓(女子&セブンズ)が、関東協会トップレフリー(B1級)では、大塚聖、小川和彦、

加古大樹、中釜宏和、荒岡慶吾が中心となり、その他若手からベテランまでの数多くのレフリーが、県内外の試合を担当し、地域および競技の活性化活動に力を施してくれています。

県内レフリーコーチも日本協会レフリーコーチ部門からの協力を得ながら活動が充実してきており、県内のC級およびMRR達のレフリーの資質向上、関東協会公認レフリー(B級認)の取得のための強化、若手メンバーの集中教育等、強化フォローを実施して成果を上げています。

2020年度から2021年度に掛けて新型コロナウイルスが猛威を振るう状況の中ではありますが、新しいMO登録制度の申し込みをみると、レフリーの資格を有したい方々が増えていることも伺えます。

レフリー委員会は選手やチーム関係者、そして多くの観客の皆さん、さらにはレフリー資格を希望する者の期待に応えるべく、引き続き活発な活動を継続していきます。

「我こそはラグビーのレフリー活動をしたい」という方は是非受講して下さい。

関東ラグビーフットボール協会公認(B級)レフリーの認定報告

関東ラグビーフットボール協会理事会において、2021年度(令和3年)に関東ラグビーフットボール協会公認レフリーとなったメンバーが発表になりました。

神奈川県から下記2名の県公認レフリーが受講し合格しました。おめでとうございます。今後の県内外での活躍を祈念申し上げます。

<神奈川県所属レフリーのB級認定合格者>

河野海輝、橋本有生(敬称略)



コーチ委員会



コーチ委員長 小池 郁生

昨年度より集合研修会が中止となり、スタートコーチの資格取得講習会はオンラインに移行しています。オンライン講習会になり受講し易くなったことで、スタートコーチの資格取得する方々

が非常に多くなっております。

コーチ委員会では、昨年度A級コーチ資格取得講習会へ3名の推薦を行いました。安全で楽しいラグビーを普及させていくためにはコーチの皆さんの進歩が欠かせません。上級の資格取得希望者のサポートを行なっております。

JRFUではプレイヤーセンタードのコーチングの普及を目指しています。

過去との訣別ですが結果が出てきています。また、昨今の世の中の流れに沿ったインテグリティをしっかりと伝達出来るように推進しています。ラグビープレイヤーの前に人としてしっかりと判断の出来る人間になることが重要です。ラグビーは人を育ててくれます。

今年度より、コロナ禍で中止されていましたが実技研修があるC級コーチ資格取得講習会再開されます。神奈川県ラグビーフットボール協会ではコロナの感染状況によりますが、できるだけ多くの方々に受講していただけるように開催のスケジュールを組んで開催します。コーチングを学びたい方々にはぜひ受講していただきたいと思っております。講習会を通して様々な経験を持ったコーチの皆さんと交流出来る事を楽しみにしております。安全で楽しいラグビーを普及させていきましょう。よろしくごお願い申し上げます。

強化委員会



強化委員長 松藤 義昭

本年度も昨年同様、強化委員会は少年男子・成年男子・女子の国民体育大会（以降、国体と略す）本戦出場かつ上位入賞とジュニア（中学生）育成強化に力を注いできましたが、新型コロナウイルスの感染急拡大の為、三重国体が中止となり、関東ブロック大会も1週間前に残念ながら中止となりました。特に女子と成年男子はセレクションと練習会を兼ねて準備してきていましたので非常に残念でした。これで2年連続の本大会、関東ブロック大会中止です。特に本年度は出場枠が増えるので3カテゴリー共にも本戦出場のチャンスと捉え、密かに狙いを定めていました。

また、ジュニアの全国大会や太陽生命カップは縮小、東日本U15大会は中止となり、目標としていた大会優勝も叶えることなく、本年度も新型コロナウイルスとの戦いの一年でした。

世界的なパンデミック襲来がなかなか終息しないため、どうにもなりません、一日も早く新型コロナウイルス感染が早く終息して、いつものように国体開催、強化練習会や全国大会、東日本大会が開催できますように願っています。

明るいニュースとすれば、女子の7人制大会で関東学院六浦高等学校が全国大会初優勝しました。県内の女子高のレベルも上がってきています。これからの国体女子の戦力アップにつながってきます。神奈川県的女子もYOKOHAMA TKMの選手を軸にふるさと枠等を有効に使いながら選手を集めてチームを作っていきますので、次年度も大いに期待して下さい。

成年男子も社会人委員・クラブ委員会・大学委員会やリーグONEのチームからの協力を仰ぎながら、選手層を厚くして再度本戦出場を臨みます。

少年男子はここ数年関東ブロック大会敗退が続いていますが、神奈川県レベルは高いので、チームワークを一つにして臨み、是非、次年度は本戦出場を期待したいと思います。

ジュニア層は例年同様、U14・U15と多くの選手を育成しながら強化を図って行き、県内の高校への進学率を上げて、U16・U17と連動させ、U18と繋げて行きたいと思っています。

まだまだ、新型コロナウイルスが終息していない状況下ですので、次年度の各種大会の開催もはっきりと見通せませんが、国体開催や関東ブロック大会の開催が決定したあかつきには皆さんに良いご報告が出来ますよう努力して行く所存でありますので、次年度も皆様の温かいご支援、ご声援を宜しくごお願い申し上げます。

競技委員会



競技委員長 駒井 隆一

今年度の競技委員会は新型コロナウイルスの影響を受けて、無観客試合での競技運営・来場者人数制限での競技運営・来場者人数制限無しでの競技運営と、状況に応じてレギュレーションの違う試合運営を行うことになりました。

そして今年度から開催された、ジャパンラグビーリーグワンの競技運営では、ラグビーワールドカップ2019日本大会後初めてとなる、日産スタジアムでの競技運営を実施させていただきました。

運営の現場では来場者の感染リスクを抑え、試合会場をゾーン分けすることで、感染者が出た場合でも感染の影響範囲を限定するようにして運営を行い。特に選手・チームスタッフと接触する可能性のある競技運営スタッフを最小限にして、競技運営を行いました。特にゾーン1とされるエリアでの競技運営者は、事前にPCR検査を受検した者しか立ち入れないなどの制約を設けて、選手はもとより、競技運営スタッフや観客を含めた、ラグビーファミリー全体の安心安全を第一に運営することに務めました。

次年度以降も引き続き観客・競技者・運営従事者の安全を確保しながら、円滑に競技運営できるよう競技委員会は今後とも努力してまいります。

倫理委員会



倫理委員長 平野 政男

倫理委員会は、一般社団法人神奈川県ラグビーフットボール協会がラグビー憲章に基づき、公明正大で健全な組織体制の整備と、健全な組織運営を図っていくために必要な倫理に関する諸事項を所管することを目的として設置されたもので、本協会及び本会関係者の綱紀粛正の推進や、本協会加盟団体について、役員・選手倫理規程の遵守に関すること、およびこれらに関して周知徹底を図ることともに、必要に応じて事実確認を行い、対応を図ることを行うこととされています。

また、役員・選手倫理規程において、本協会役員、選手、審判、指導者などの本会関係者の倫理に関する基本となるべき事項が定められており、本県におけるラグビーフットボールの健全な発達と普及を図り、スポーツマンシップの涵養とスポーツ文化の発展に寄与するために、事業執行の公正さに疑惑や不信を招くような行為の防止を図り、社会的な信頼を確保することとされています。

そのため、本会関係者は自らの社会的立場を認識し、本協会の信頼を確保する責任ある行動が求められており、暴力、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、ドーピング等薬物乱用などの行為を厳しく禁止しています。

ラグビーなどのスポーツは、体を動かすという人間の本源的な欲求に応え、精神的な充足をもたらすもので、スポーツをすることに伴う「楽しさ」や「喜び」こそがスポーツの有する価値の中核となっています。また同時にスポーツは、健康の増進、競技を見るものに対する感動や共感の喚起、地域社会の活性化等の多面的な価値を有しており、それらの活動を支えるのが、多くのクラブやチーム、その上部団体として市町村や都道府県の競技団体と、これらを統括する中央競技団体であり、各スポーツ団体は平成26年に施行されたスポーツ基本法において、自らの主体的な努力により適切な組織運営を図っていくことが求められています。

一方で、スポーツ界全体を見渡すと、残念ながらガバナンスの機能不全により、スポーツの価値を毀損するような不祥事案の発生が見られるのも事実です。

ラグビーは本来「正しいこと」と「やってはいけないこと」をラグビーに関わる全ての人が「判断」する力を育て

ることができるスポーツであると考えます。

倫理委員会では、本協会がスポーツ庁の定めるガバナンスコードを遵守するとともに、本会関係者がラグビー憲章に定める「品位」「情熱」「結束」「規律」「尊敬」の5つのコアバリューを守ることができるよう、委員会としての活動を進めてまいります。

カテゴリー委員会グループ



カテゴリー委員会グループ長 土屋 洋

神奈川県ラグビーフットボール協会理事、カテゴリー委員会グループ長の土屋です。

コロナ禍となって以降、各カテゴリーは感染防止対策や大会実施可否判断など通常とは違った様々な問題に直面してきました。本来は大勢の方々に試合を見ていただきたいところ、無観客試合などの対応を余儀なくされています。これは苦渋の選択であったと思われます。

今後もしばらくは感染防止対策の徹底が求められます。カテゴリー委員会グループはこの危機を乗り越え、神奈川のラグビー活性化に努めていきたいと思っております。皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

普及育成委員会(タグラグビー担当)



タグラグビー担当 井出 郁夫

「タグラグビー」は、ラグビー競技の特性を生かしながらも、接触を禁じたルールを採用しているため、性別、年齢を問わず楽しめる「ラグビーゲーム」です。

タグラグビー担当では、普及及び振興のために、「タグラグビー教室」、「タグラグビー指導者及び審判研修会」、「タグラグビー交流会及び大会の開催」等の活動を行っています。

今年度も、残念ながら、コロナ禍の影響を受けて、県協会公式戦を実施することは叶いませんでしたが、感染症対策を施し、小学生対象のタグラグビー交流会、全国小学生タグラグビー大会神奈川県予選を実施することが出来ました。(全国小学生タグラグビー大会決勝大会は中止となりました。)

また、県内小学校等を巡る「タグラグビー教室」講師派遣、横浜市との協定事業「ラグビー選手小学校訪問」実技講師派遣も感染症対策を施して実施することが出来ました。

次年度はすべての事業が実施できることを期待しています。タグラグビーをきっかけに一人でも多くの皆様がスポー

ツに親しみ、楯球のボールを愛するラグビーファミリーの輪がさらに広がることを心から願っています。

普及育成委員会(スクール担当)



スクール担当委員長 山藤 哲郎

2021年度の普及育成委員会スクール担当の活動は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多くの制約を受けました。そうした中、各カテゴリーでは様々な対策と工夫をしながら活路を見出しました。

春季は例年実施の県下ミニ交流大会を、昨年に引き続き中止としましたが、保護者の帯同が伴わない中学生や女子部会は、万全な感染対策のもと大会が実施されました。まず、中学生は5月16日から30日に浅野学園、等々力陸上補助G等全5会場で春季県大会を開催し、熱戦が繰り広げられました。また、女子部会は5月2日に海老名ガールズフェスティバルのU13・U15カテゴリーに参加し、さらに7月23日には関六ラグビーフェスタに小学高学年と中学生が参加し、久しぶりに女子選手の明るい笑顔を見ることが出来ました。

夏季は例年各スクールが夏合宿を予定していますが、緊急事態宣言が8月2日に神奈川県も対象地域となり、殆どのスクールが昨年に続き合宿を中止。そのため、夏季指導者研修会は今年も中止としました。さらに、緊急事態制限が9月12日まで延長された影響で、多くのスクールが中学生以下の活動を自粛することになりました。その影響で、ミニの秋季交流大会は中止となり10月からの県大会は交流大会に変更され、11月からの開催となりました。

そのような状況の中、中学生は8月に「太陽生命カップ2021第12回全国中学生ラグビーフットボール大会」の「ラグビースクールの部」東日本全域推薦チームを決定する試合を無観客にて開催。ところが、本大会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催を中止し、代替企画を行うことになりました。また、中学生は10月3日から11月28日まで県下9会場で秋季県大会が開催。その間「第27回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会」の東日本予選大会に出場し、見事12月27日、28日開催の本大会に出場し、第一グループAで活躍してくれました。

12月に開催される冬季交流大会大運動会は今年も中止となり、永年活動表彰も見送りとなりました。一方、女子部会は12月11日の等々力ガールズフェスティバルに参加し、2月11日は初開催の第1回サスティナブルカップに小6と中1が参加し交流を図りました。中学生は1月23日から2月20日まで県下3会場で冬季交流大会を開催し、3月開催の東日本

U15中学生ラグビーフットボール選抜大会に準備しましたが、残念ながら本大会は中止となってしまいました。

2月19、20日に予定していた第12回神奈川県ミニ・ラグビーファイナルカップは蔓延防止重点措置延長を鑑み3月20、21日に延期し、県下全スクールのみでの参加で開催しました。交流が続いている岩手県、福島県のチームは、コロナ感染状況を考慮し残念ながら今年も参加辞退となりましたが、昨年の1日開催を考えると、今大会初開催の神奈川県立スポーツセンター球場天然芝で2日間開催出来たことは子供たちにとっても、我々関係者にとっても大変な喜びであり、新たな一歩を踏み出す機会となりました。

新型コロナウイルスとの向き合い方は今後も暫く続くことになると思います。さらに、小学校、中学校の部活動の在り方の変化に伴い、ラグビースクールの存在に期待も大きくなると思います。今後も、関係者皆で知恵を出し合い、力を合わせて準備していき、時代の変化に伴った普及育成活動を継続していきたいと思っています。

普及育成委員会(中学担当)

広報担当 大内 康弘・大村 学

コロナ禍で迎えた第35回春季大会では、決勝戦が、慶応普通部vs関東六浦中学で、17対12の激戦の末、関東六浦中学が勝利し、優勝しました。3位決定戦は山手学院vs柏ヶ谷中でした。88対0で山手学院が勝利し、3位となりました。5位決定戦は鎌倉学園対法政・東海・日大合同は40対24で合同チームが勝ちました。

上位3チームが第73回関東大会に参加予定でしたが、中止となってしまいました。

10月からスタートした第39回秋季大会はコロナ感染の影響で大会日程がタイトとなり、トーナメント方式となりました。決勝戦は、春季大会と同様に慶応普通部vs関東六浦中学でしたが、慶応普通部が春季大会の雪辱を果たし、26対5で勝利し優勝しました。3位決定戦は山手学院vs法政・東海・日大合同でした。28対10で山手学院が勝利し、春季大会に続き3位となりました。

慶應義塾普通部、関東学院六浦中学、山手学院中学の3チームは第41回東日本中学校ラグビー大会に出場しました。山手学院は初戦敗退、慶応普通部、関東六浦は初戦を突破しましたが2回戦で敗退となりました。優勝は國學院大學久我山中学校でした。

年が明け、1月には7人制で新人戦を行いました。優勝は関東学院六浦中学、準優勝は東海大学相模中学でした。

今年度も新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、保護

者を含めた観戦者を禁止した状況で大会を実施しました。会場提供していただいた各学校、施設に深謝いたします。

次年度も with コロナは続くと思いますが、選手、指導者、家族の協力の下で各事業を成功させたいと思います。

高校委員会



高校委員長 安庭 正樹

高校委員会の活動は、県高体連ラグビー専門部との連携により、地区大会、県高校総体、関東大会県予選、全国7人制大会県予選、全国大会県予選、新人大会などの大会運営等を担当しています。また、U16・U17の強化・普及活動や国体少年の部の県代表選手選抜、強化練習会なども担当しています。神奈川県の高校ラグビーは全国的に高いレベルにあり、多くの注目を集めています。今後はより一層の県全体のレベルアップを目標に他の委員会と協力して「ONE TEAM」を目指していきたいと考えています。

さて、昨今の高校委員会の活動状況について、昨年度は3年生最後の大会である花園予選で出場辞退校が出るなどやりきれない出来事も多い年でした。

これまで当たり前であった大会観戦が軒並み無観客試合となり、2019年の日産スタジアムで築き上げた熱気が冷めてしまうのも極めて残念な限りです。

高校委員会ではそのような熱量を少しでも冷まさぬよう、大会の映像配信に力を入れていきたいと考えています。具体的には、一昨年のお花園予選準々決勝からスタートしたtvkによるYoutubeライブ配信を他の大会でも積極的に行っていく予定です。

このようなツールはコロナ禍で生れたプラスの発想であり、これまで会場に足を運べなかったラグビーファンの拡大、ひいてはラグビー全体の普及につながるのではと期待しています。

令和4年度の県内大会の展望について少しだけふれます、昨年度県内大会でその存在感を示した桐蔭学園。第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会では準決勝で敗退するものの、西高東低が叫ばれる高校ラグビーにおいて、東の横綱として君臨する桐蔭学園の存在は県内において卓越しています。FW・BKバランスの取れたチームスタイル、容易にゲインラインを突破させないディフェンス、攻守の切り替えにおいて爆発的な攻撃力を発揮するプレースタイルは健在です。

神奈川県内で2番手に位置するチームが東海大相模。一昨まではウェイトのあるFWを軸としたチームスタイルで

したが、第8回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会では3位に入賞するなどBKの成長も著しいです。前述の新人大会においては前半桐蔭学園にリードしていることから、その牙城を崩すのも近いのではと期待されます。

この県内二強に続くと思されるチームが、新人大会で3位に入賞した慶應義塾と法政二高の古豪と言われて久しい2校です。伝統校としての意地とプライドが上位2校にどこまで通用するか期待されます。

合わせて、これまで4強の地位を占めてきた関東学院六浦も第4回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会で優勝するなどチーム全体としてフレッシュな勢いが感じられます。

最後に1つ気になるチームとして、県内高校ラグビーでは初の試みであろう「湘南アルタイルズ」の存在を挙げておきます。クラブチームという新しい取り組みが高校ラグビーにどのような化学変化をもたらすか注目出来そうです。

大学委員会



大学委員長 稲口 和也

2021年度も前年度に続きコロナの影響を大きく受け、当初予定していた活動がかなり制限されたシーズンとなりました。特に春の時期は緊急事態宣言の影響も受け、多くの公式戦がキャンセルとなりました。夏合宿も多くの大学が行えないなど、2020年度同様活動制限が厳しい中、秋から冬へと本格的な公式戦シーズンを迎えました。県協会所属のチームとしては、前年度に引き続き東海大学と慶應義塾大学が第58回全国大学フットボール選手権へ進み、両校は準々決勝へと進出して対戦、24-12で東海大学が勝利を収めました。

2022年度も引き続きコロナの影響を受けながらの活動となりますが、前年度よりも活動の範囲は広がるものと思われます。大学委員会としてもなるべく公式戦が行われる様に、引き続きサポートしていきます。

社会人委員会



社会人委員長 池原 伸弘

2021-22年：社会人委員会事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け県内事業活動を縮小せざるを得ない状況が続き、感染拡大防止の観点から、昨年に引き続き大会中止を余儀なくされた一年でした。春季に予定していた7人制大会及び、15人制

大会並びに、秋季に予定していた会長杯大会は開催中止を余儀なくされましたが、県社会人選手権大会については、チーム関係者の感染症対策を行いながら開催することができました。

《県選手権大会》

今年度の県選手権大会は、7月22日、県立保土ヶ谷ラグビー場にて、富士フィルムビジネスイノベーション対あいおいニッセイ同和損保保険タフウルズによる決勝戦を行いました。好天の中、前年度の勝者に必死に食い下がったあいおいニッセイ同和損保保険でしたが、前半より優位に試合をすすめた富士フィルムビジネスイノベーションが56対12で優勝しました。

今シーズン、昨年に引き続き所属企業での活動自粛の指導もあり残念ながら大会中止を余儀なくされた一年となりました。少人数ながらもチーム存続に奮闘している県内企業チームの盛り上がり、少しでもお役に立てるよう、全ての方の安全を優先しながら、これまで同様、社会人委員会として全面的にサポートして参る所存です。

最後になりましたが、神奈川県社会人委員会加盟チームの益々のご活躍をご祈念申し上げます。

クラブ委員会



クラブ委員長 藤巻 信生

2021年度クラブ委員会も事業が無事に終了しました。各大会にご理解、ご協力を頂いたことに感謝致します。

2021年度の神奈川県内クラブチームの状況ですがトップクラブチームでは神奈川タマリバクラブが第29回全国クラブ大会に出場しました。

結果としては準決勝でハーキュリーズ（東京都）との対戦で同点となりトライ数差で決勝に進めず連続優勝は叶いませんでした。2022年度は再度の全国優勝を期待しています。

2021年度神奈川県クラブ選手権大会1部ブロックでは六郷クラブが優勝、秋季大会でもチャレンジIブロックにおいて優勝し着実にチーム力がUPしています。六郷クラブには次のステージを視野に更なる強化に取り組むことを期待しています。

また4部ブロックでは若手選手を中心にメンバーを組み直した神奈川不惑クラブが優勝、秋季大会でもチャレンジIIブロックにおいて優勝しています。2022年度大会からは神奈川不惑クラブから若手主体のチーム「神奈川ワイルドリリーズ」を発足させ参戦することになっております。今後のクラブシーンにおいてダークホースとなれるか注目です。

さて2022年度もコロナ禍での活動となりますが各チームは引き続き感染症対策を行い安全、安心なチーム運営をお願いします。

2022年度もクラブラグビー活性化のため皆様と連携して活動していきますので宜しくお願い致します。

2021年度第63回神奈川県クラブ選手権大会結果

1.大会期間:2021年4月18日～7月11日

2.各ブロック結果

(1) トップクラブブロック

優勝:神奈川タマリバクラブ

準優勝:タイセイハウジーレッズ

3位:湘南プレイボーイズ

4位:神奈川 Bulls sharks



トップクラブブロック優勝
神奈川タマリバクラブ

(2) 1部ブロック

優勝:六郷クラブ

準優勝:松陽クラブ

3位:湘南フジクラブ

4位:藤沢ウエスト



1部ブロック優勝
六郷クラブ

(3) 2部ブロック

優勝:ブラックホース

準優勝:EC Relight

3位:J-EAGLES



2部ブロック優勝
ブラックホース

(4) 3部ブロック

優勝:三善クラブ

準優勝:ゼロクラブ

3位:川崎キッズヒーローズ

4位:ブラックシーガルズ



3部ブロック優勝
三善クラブ

(5) 4部ブロック

優勝:神奈川不惑クラブ

準優勝:小田原クラブ

3位:凱旋クラブ

4位:オールバルバカス

5位:ユエグリ



4部ブロック優勝
神奈川不惑クラブ

2021年度神奈川県秋季クラブ大会結果

1.大会期間:2021年9月19日～2021年12月12日

2.各ブロック結果

(1) チャレンジIブロック

優勝:六郷クラブ

準優勝:松陽クラブ



チャレンジIブロック優勝
六郷クラブ

(2) チャレンジIIブロック

優勝:神奈川不惑クラブ

準優勝:三善クラブ



チャレンジIIブロック優勝
神奈川不惑クラブ

ル担当、女子部会及び高校・社会人チームと協力し小学6年生と中学1年生を対象とした「サステイナブルカップ」を2月に開催いたしました。もっともっとラグビーの楽しさを知り、上のカテゴリーでも続けてもらえればと思います。2022年度も実施し継続した大会・イベントにしていきたいと思っています。

女子委員会では、女子ラグビーが活発なものとなるよう活動を進めて参りますので、今後ともご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

女子委員会



女子委員長 小川 修

女子ラグビーにご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

2021年度も、コロナ禍ということもあり思うような活動ができませんでした。しかし、コロナ禍前と同じとはいきませんが少しずつではありますが、活動の場が増えてきたことはうれしい限りです。早く何も気にすることなく自由に活動できる日が来ることを願っております。

2021年はオリンピックも開催されサクラセブンズが活躍し、2022年は昨年延期となった女子ワールドカップがニュージーランドで開催されます。サクラセブンズ同様サクラフィフティーンの活躍を期待いたします。

県下チームの活動ですが、国体チームは大会に向け練習会を行っておりましたが、残念ながら国体が中止となってしまう前年に続き悔しい思いをいたしました。

ジュニア（中学生 県選抜チーム）につきましては、大会の中止が多くなりモチベーションの維持に苦労いたしました。しかしながら、最後の大会である全国ジュニアラグビーフットボール大会へ出場し、戦えたことはきっと良い経験になったことと思います。

社会人チームにつきましては、太陽生命ウィメンズセブンズ他大会に参加し活躍しました。また、女子ラグビー活性化のためいろいろとご尽力いただき感謝申し上げます。

高校生チームにつきましては、10月に開催された全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会において、関東学院六浦高等学校女子ラグビー部がカップトーナメント決勝で石見智翠館高等学校を17対7で下し優勝いたしました。是非とも次大会も優勝し二連覇を達成していただきたいと思っています。

女子選手の普及育成を目的とし、普及育成委員会スクー

支部委員会



支部委員長 小泉 剛

2021年度より支部委員長となりました相模原市協会の小泉です。

支部委員会は神奈川県下の13支部協会（横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市・秦野市・厚木市・大和市・海老名市・平塚市・小田原市）の理事長にて構成されています。各支部が連携して様々な取り組みを進めています。

昨年度は、引き続きコロナ禍の中での活動となり、支部委員会はオンラインで6回開催し各支部の活動状況を中心に情報共有を行いました。また、支部委員会規程を制定し、文書化することで支部委員会の活動を明確にすることができました。例年実施している「第20回神奈川県支部長杯争奪セブンズ」は、一昨年度に引き続き残念ながら中止となりました。

今年度も引き続きコロナ禍の中での活動となりますが、安全面を第一に考え、神奈川県におけるラグビーの普及と発展のため、各支部と連携、情報共有して活動して参ります。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

当院は
神奈川ラグビーを
応援しています。

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	×	○	○	○	○	×
午後	○	×	○	○	○	○	×

診療科目：心療内科・精神科

【月曜・金曜・土曜】

9時～13時 15時～19時

【水曜】9時～13時 14時～17時

【木曜】9時～13時 16時～20時

【休診日】火曜・日曜・祝日

<https://www.mental-yokohama.com/>



ラグビーショップ
Professional Performance

TRICOLOR

- ジャージ ● スパイク ● ボール ● キックティー
- マウスピース ● 国内外有名チームグッズ・・・

ラグビーに必要なモノは
全てここで揃う!!

📍 横浜市中区花咲町2丁目65番6号 コウノビルMM21 7F

🚶 JR・地下鉄「桜木町」下車 野毛ちかみち南1番出口すぐ

☎ 045-325-8855 📠 045-341-3443

🕒 平日 11:00～20:00 日祭日 10:00～19:00

定休日・・・毎週木曜日・第3水曜日(2月は毎週水曜日・木曜日)



トップリーグ最新ジャージ



トリコロールオリジナルマスク

さがみ・津久井
ラグビースクール(緑区中心)

相模原
ラグビースクール(中央区中心)

さがみ・南
ラグビースクール(南区中心)

4歳～中学3年生
までの男女スクール生
募集中!

その先に見えるのは、
世界

特定非営利活動法人
相模原市ラグビーフットボール協会

連絡先 info@s-rugby.net

相模原市ラグビーフットボール協会

検索



ほ め て の ば す 教 習 所 <https://www.kikuna.co.jp/>



お得な情報を
QRコード
チェック!



- ・公安委員会指定自動車教習所
- ・指定自動車教習所公正取引協議会

こちらの免許取得を応援しています。
普通車・普通二輪車・大型二輪車・普通車AT限定解除・普通二輪車限定解除/審査



菊名ドライビングスクール

神奈川県横浜市港北区菊名7-6-27

ホームページの営業カレンダー参照/毎週月曜日休校



045-402-1111

カッコいい大人でいるために、いつまでも少年でいるんだ。

～川崎市ラグビースクール 新入スクール生のご父兄募集中！～



- グラウンド：等々力陸上競技場補助グラウンド、第2サッカー場、第1サッカー場 等
- 練習： 土曜日もしくは日曜日 8:00～9:30 (川崎市ラグビースクールの練習日)
- 応援先： メンバーは川崎市ラグビースクール生徒の父兄・卒業生・コーチで構成されています。スクールを応援しながら、シニアチームとの試合等活動をしています。
- 年会費： 15,000円
- 問合せ先： k.aoki0824@gmail.com (事務局・青木)

はじめてでも大丈夫！ 年度途中からでも大歓迎！
子どもといっしょに、夢を追いかけてみませんか。
体験入部・見学いつでもOK！ 子どもも一緒に来てください！

カッコいい大人になるために、カッコいい子どもになるんだ。

はじめてでも大丈夫！ 年度途中からでも大歓迎！
楯円球を、いっしょに追いかけてみませんか。体験入学・見学いつでもOK！



- グラウンド： 等々力陸上競技場、等々力補助競技場、第2サッカー場
- 練習： 土曜日もしくは日曜日 9:00～12:00 (HPでお確かめください)
- 後援： 川崎市市民文化局 市民スポーツ室
- 年会費： 小学生以上17,000円、幼児12,000円 (兄弟姉妹割引あり) *別途 親の会費5,000円あります
- URL： <http://www.kcrs1975.net>
- 問合せ先： 上記URL HP内



新入スクール生募集中!!

1972 - 2022

感謝のカタチ

tvk 50th

tvk(テレビ神奈川)は
2022年4月に開局50周年を迎えました

感謝のカタチは色々。tvkを愛する全ての皆さんに、
ありったけの「感謝のカタチ」をお届けします！

tvk開局50周年
特設サイト



よこはませいおう 横浜聖旺クリニック

形成外科 皮膚科 内科 婦人科

横浜市指定 乳がん検診 子宮がん検診 特定健診
マンモグラフィー レーザー各種 シミ きずあと治療

午前9:00-12:00 午後14:00-17:00 (休日休診は水土は午前のみ)

横浜市磯子区洋光台6-19-43

☎ 045-833-8033



クラブチームの味方 Playmore Sports

安価で試合キットをご提供！（試合ジャージ4800円～、リバーシブルジャージ6800円～、短パン2800～）



S45会（リバーシブル）

神奈川タマリバ

横須賀高校練習用

同志社大学練習用（リバーシブル）

お問合せはこちら ⇒ 神奈川タマリバクラブ 大塚 (playmorejapan@gmail.com) (タマリバ割引あります！)



東海大学附属相模高等学校・中等部
RUGBY FOOTBALL CLUB
ラグビー部保護者会

神奈川県相模原市南区相南3-33-1
東海大相模ラグビー部公式サイト
Tokaisagamirugby.boy.jp

ラグビー精神でVISION2025へ挑む！

「全従業員が誇りと熱意を持って生き生きと働き、成長できる職場にする」ことがVISION2025です。ラグビーのように個性的な人材がそれぞれのポジションの役割を遂行する。そうすれば「お客様のお役に立つ」ことができる。それにより「社会の発展に貢献し全従業員の成長と家族の幸せを追求」します。2025年までに進化したONE TEAMへ成長する為には新たな人材の採用が必要不可欠です。ラグビー精神をもった個性的な人材に期待しています。

株式会社フカガワ
代表取締役社長
深川 和己

新卒・中途採用募集(詳細は当社ホームページをご覧ください)
※当社は神奈川ラグビー出身者が大活躍しています。



☎ 048-257-3111 受付:9~17:30(土日祝除く)

■フカガワグループ概要:事業拠点:国内34ヶ所、海外1ヶ所
売上高:250億(H31年実績)、従業員数:576名

<https://www.ductnet-saiyo.com/>



2021年度

公式戦の記録

有料試合

NTTジャパンラグビーリーグワン2022D2 1~3位順位決定戦

2022/05/08

秩父宮ラグビー場

K.O. 対戦カード

12:00 三菱重工相模原ダイナボアーズ ● 22-34 ○ 花園近鉄ライナーズ

2022/04/24

相模原ギオンスタジアム（麻溝公園競技場）

K.O. 対戦カード

12:00 三菱重工相模原ダイナボアーズ ● 17-19 ○ 三重ホンダヒート

神奈川ダービー

2021/12/18

相模原ギオンスタジアム（麻溝公園競技場）

K.O. 対戦カード

13:00 三菱重工相模原ダイナボアーズ △ 19-19 △ 横浜キャノンイーグルス

NTTジャパンラグビーリーグワン2022 D1（ディビジョン1）

2022/05/08

昭和電工ドーム大分

K.O. 対戦カード

12:00 横浜キャノンイーグルス ○ 26-14 ● NECグリーンロケッツ東葛

2022/05/01

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

K.O. 対戦カード

14:30 コベルコ神戸スティーラーズ ○ 42-33 ● 横浜キャノンイーグルス

2022/04/23

日産スタジアム

K.O. 対戦カード

14:30 横浜キャノンイーグルス ● 24-33 ○ 埼玉ワイルドナイツ

2022/04/15

秩父宮ラグビー場

K.O. 対戦カード

19:00 シャイニングアークス東京ベイ浦安 ● 5-35 ○ 横浜キャノンイーグルス

2022/04/09

万博記念競技場

K.O. 対戦カード

14:30 クボタスピアーズ船橋・東京ベイ ● 21-30 ○ 横浜キャノンイーグルス

2022/03/27

昭和電工ドーム大分

K.O. 対戦カード

14:00 横浜キャノンイーグルス ● 27-40 ○ 東京サンゴリアス

2022/03/18

秩父宮ラグビー場

K.O. 対戦カード

19:00 横浜キャノンイーグルス ○ 20-9 ● トヨタヴェルブリッツ

2022/03/12

秩父宮ラグビー場

K.O. 対戦カード

14:30 横浜キャノンイーグルス ○ 49-24 ● NTTドコモレッドハリケーンズ大阪

2022/03/05

秩父宮ラグビー場

K.O. 対戦カード

17:00 東芝ブレイブルーパス東京 ○ 21-18 ● 横浜キャノンイーグルス

2022/02/27

駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場

K.O. 対戦カード

13:00 ブラックラムズ東京 ● 12-30 ○ 横浜キャノンイーグルス

2022/02/19

ヤマハスタジアム（磐田）

K.O. 対戦カード

14:30 静岡ブルーレヴズ ● 18-28 ○ 横浜キャノンイーグルス

2022/02/06

ニッパツ三ツ沢球技場

K.O. 対戦カード

14:30 横浜キャノンイーグルス ● 21-50 ○ クボタスピアーズ船橋・東京ベイ

2022/01/30

ニッパツ三ツ沢球技場

K.O. 対戦カード

14:30 横浜キャノンイーグルス △ 0-0 △ シャイニングアークス東京ベイ浦安

2022/01/23

熊谷スポーツ文化公園ラグビー場

K.O. 対戦カード

14:30 埼玉ワイルドナイツ ○ 27-3 ● 横浜キャノンイーグルス

2022/01/15

日産スタジアム

K.O. 対戦カード

14:30 横浜キャノンイーグルス ○ 55-21 ● コベルコ神戸スティーラーズ

2022/01/08

柏の葉公園総合競技場

K.O. 対戦カード

15:30 NECグリーンロケッツ東葛 ● 12-33 ○ 横浜キャノンイーグルス

ニッパツ三ツ沢球技場

K.O. 対戦カード

14:30 横浜キャノンイーグルス △ 0-0 △ シャイニングアークス東京ベイ浦安

2022/01/23

熊谷スポーツ文化公園ラグビー場

K.O. 対戦カード

14:30 埼玉ワイルドナイツ ○ 27-3 ● 横浜キャノンイーグルス

2022/01/15

日産スタジアム

K.O. 対戦カード

14:30 横浜キャノンイーグルス ○ 55-21 ● コベルコ神戸スティーラーズ

2022/01/08

柏の葉公園総合競技場

K.O. 対戦カード

15:30 NECグリーンロケッツ東葛 ● 12-33 ○ 横浜キャノンイーグルス

NTTジャパンラグビーリーグワン2022 D2 (ディビジョン2)

2022/04/09

相模原ギオンスタジアム (麻溝公園競技場)

K.O. 対戦カード
12:00 三菱重工相模原ダイナポアーズ ● 15-16 ○ 三重ホンダヒート

2022/04/02

Balcom BMW Rugby Stadium

K.O. 対戦カード
14:30 スカイアクティブズ広島 ● 14-59 ○ 三菱重工相模原ダイナポアーズ

2022/03/19

相模原ギオンスタジアム (麻溝公園競技場)

K.O. 対戦カード
12:00 三菱重工相模原ダイナポアーズ ○ 33-17 ● 日野レッドドルフィンズ

2022/03/12

東大阪市花園ラグビー場

K.O. 対戦カード
14:30 花園近鉄ライナーズ ● 10-15 ○ 三菱重工相模原ダイナポアーズ

2022/03/05

武蔵野市立武蔵野陸上競技場

K.O. 対戦カード
12:00 釜石シーウェイブス △ 0-0 △ 三菱重工相模原ダイナポアーズ

2022/02/19

上柚木公園陸上競技場

K.O. 対戦カード
14:30 日野レッドドルフィンズ ● 7-33 ○ 三菱重工相模原ダイナポアーズ

2022/02/13

三重交通G スポーツの杜 鈴鹿

K.O. 対戦カード
14:30 三重ホンダヒート ● 13-22 ○ 三菱重工相模原ダイナポアーズ

2022/02/05

相模原ギオンスタジアム (麻溝公園競技場)

K.O. 対戦カード
12:00 三菱重工相模原ダイナポアーズ ○ 68-14 ● 釜石シーウェイブス

2022/01/22

相模原ギオンスタジアム (麻溝公園競技場)

K.O. 対戦カード
12:00 三菱重工相模原ダイナポアーズ ○ 52-25 ● スカイアクティブズ広島

2022/01/10

秩父宮ラグビー場

K.O. 対戦カード
13:00 三菱重工相模原ダイナポアーズ ○ 25-14 ● 花園近鉄ライナーズ

NTTジャパンラグビーリーグワン2022 D3 (ディビジョン3)

2022/03/13

厚木市荻野運動公園競技場

K.O. 対戦カード
14:30 クリタウォーターガッシュ昭島 ● 31-38 ○ 宗像サニックスブルース

社会人委員会

令和3年度神奈川県社会人選手権大会

2021/07/22

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
13:40 決勝 富士フィルム ○ 56-12 ● あいおいニッセイ

クラブ委員会

2021年度第63回神奈川県クラブ選手権大会 (トップクラブブロック)

2021/07/04

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
11:50 神奈川Bullsharks △ 0-0 △ 湘南プレイボーイズ
15:30 神奈川タマリパクラブ △ 0-0 △ タイセイハウジーレッズ

2021/06/13

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
12:40 神奈川Bullsharks ● 5-71 ○ 神奈川タマリパクラブ
秋葉台公園 (球技場)K.O. 対戦カード
14:30 タイセイハウジーレッズ ● 不戦勝 ○ 湘南プレイボーイズ

2021/05/30

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
11:15 タイセイハウジーレッズ ○ 不戦勝 ● 神奈川Bullsharks
12:55 湘南プレイボーイズ ● 14-102 ○ 神奈川タマリパクラブ

第31回東日本クラブ選手権大会

2021/09/26

三鷹市大沢総合グラウンド

K.O. 対戦カード
14:30 2回戦 六郷クラブ ● 15-53 ○ タイセイハウジーレッズ

2021/09/12

三鷹市大沢総合グラウンド

K.O. 対戦カード
11:00 1回戦 調布三鷹オールカマーズ ○ 31-22 ● 湘南プレイボーイズ
熊谷ラグビー場BK.O. 対戦カード
11:00 1回戦 千葉パーパリアンズ ● 17-27 ○ 六郷クラブ
13:00 1回戦 マンダラクラブ (東京) ● 不戦勝 ○ タイセイ

2021年度神奈川県秋季クラブ大会 (Challenge I)

2021/12/12

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
14:45 決勝 Aブロック1位 (六郷) ○ 39-7 ● Bブロック1位 (松陽)

2021/12/05

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
13:20 ブラックホース ● 0-57 ○ 六郷クラブ
14:30 J-EAGLES ○ 27-12 ● 玉川ジャンキーズ

2021/11/21

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
13:05 ブラックホース ○ 36-12 ● 藤沢ウエスト
14:10 湘南フジ ● 7-24 ○ 松陽クラブ

2021/11/07

神奈川県立体育センター球技場

K.O. 対戦カード
14:00 松陽クラブ ○ 31-14 ● J-EAGLES
15:15 六郷クラブ ○ 71-0 ● EC Relight

2021/10/31

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
15:30 湘南フジ ○ 57-0 ● 玉川ジャンキーズ

2021/10/24

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
15:50 藤沢ウエスト ○ 67-0 ● EC Relight

2021/10/10

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
14:00 湘南フジ ○ 不戦勝 ● J-EAGLES
15:20 玉川ジャンキーズ ● 12-43 ○ 松陽クラブ
16:40 EC Relight ● 14-26 ○ ブラックホース

2021/10/03

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
16:30 藤沢ウエスト ● 0-52 ○ 六郷クラブ

2021年度神奈川県秋季クラブ大会 (Challenge II)

2021/12/12

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
16:00 決勝 Aブロック1位 (三善) ● 7-57 ○ Bブロック1位 (神奈川不惑)

2021/12/05

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
10:30 神奈川不惑 ○ 67-7 ● グリーンクラブ
11:50 小田原 ● 7-19 ○ 三善クラブ
13:10 ユーグリ ● 0-48 ○ オールバルバッカス
14:30 J.S.K.S ○ 19-12 ● 凱旋クラブ
15:50 川崎キッズ ○ 38-14 ●ゼロクラブ

2021/11/21

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
15:15 ブラックシーガルズ ○ 51-0 ● ユーグリ

2021/11/07

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
09:50 J.S.K.S ● 7-55 ○ 神奈川不惑
10:50 グリーンクラブ ○ 38-0 ● 凱旋クラブ

2021/10/24

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
11:50 グリーンクラブ ○ 47-0 ●ゼロクラブ
13:10 凱旋クラブ ● 0-75 ○ 神奈川不惑
14:30 川崎キッズ ● 7-43 ○ J.S.K.S

神奈川県立体育センター球技場

K.O. 対戦カード
14:00 ユーグリ ● 7-64 ○ 三善クラブ
15:15 ブラックシーガルズ ● 不戦勝 ○ 小田原

2021/10/17

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
11:30 ゼロクラブ ● 0-106 ○ 神奈川不惑
13:00 川崎キッズ ● 5-19 ○ グリーンクラブ
14:30 三善クラブ ○ 101-0 ● オールバルバッカス

2021/10/10

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
10:00 J.S.K.S ○ 14-10 ● グリーンクラブ
11:00 小田原 ○ 33-0 ● ユーグリ
12:20 オールバルバッカス ○ 7-5 ● ブラックシーガルズ

2021/10/03

神奈川県立体育センター球技場

K.O. 対戦カード
10:00 ゼロクラブ ● 不戦勝 ○ 凱旋クラブ
11:00 神奈川不惑 ○ 72-0 ● 川崎キッズ

2021/09/19

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
10:30 凱旋クラブ ● 21-45 ○ 川崎キッズ
11:40 三善クラブ ○ 不戦勝 ● ブラックシーガルズ
12:50 オールバルバッカス ● 5-20 ○ 小田原
14:00 J.S.K.S ○ 65-7 ●ゼロクラブ

第18回 東日本トップクラブリーグ (2021) (Division I)

2021/12/12

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
12:00 神奈川タマリバ ○ 26-24 ● 駒場WMM

第18回 東日本トップクラブリーグ (2021) (Division II)

2021/12/12

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
13:40 神奈川BullSharks ● 39-45 ○ 湘南プレイボーイズ

第29回全国クラブラグビーフットボール大会

2022/02/06

パロマ瑞穂スポーツパークラグビー場

K.O. 対戦カード
12:00 準決勝 神奈川タマリバ △ 10-10 △ ハーキュリーズ (東京都)

2022/01/23

花博記念公園鶴見緑地 球技場 (大阪府)

K.O. 対戦カード
12:00 2回戦 神奈川タマリバ ○ 56-7 ● 名古屋クラブ

大学委員会

2021年関東大学ラグビー対抗戦グループA

2021/09/18

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
15:00 慶応義塾大学 ○ 43-5 ● 日本体育大学

2021関東大学ラグビーリーグ戦1部

2021/09/26

小田原市城山陸上競技場

K.O. 対戦カード
15:00 東海大学 ○ 57-5 ● 関東学院大学

高校委員会

令和3年度 第69回関東高等学校ラグビーフットボール大会 神奈川県予選会

2021/05/22

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
14:30 3位決定戦 関東学院六浦 ○ 47-0 ● 湘南工大附

K.O. 対戦カード

15:45 決勝 桐蔭学園 ○ 22-7 ● 東海大相模

2021/05/16

K.O. 対戦カード

10:00 準決勝 桐蔭学園 ○ 82-0 ● 湘南工大附
11:00 準決勝 東海大相模 ○ 41-20 ● 関東学院六浦

2021/05/09

東海大相模高等学校

K.O. 対戦カード
 10:00 準々決勝東海大相模 ○ 64-14 ● 日大
 11:00 準々決勝桐蔭中等 ● 7-11 ○ 湘南工大附
 桐蔭学園

K.O. 対戦カード
 10:00 準々決勝桐蔭学園 ○ 40-0 ● 法政二
 11:15 準々決勝関東学院六浦 ○ 103-5 ● 横須賀

2021/05/01

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 10:00 3回戦 法政二 ○ 87-7 ● 希望ヶ丘
 11:00 3回戦 横須賀 ○ 12-12 ● 湘南
 12:00 3回戦 日大 ○ 24-17 ● 合同

関東学院大学 釜利谷グラウンド

K.O. 対戦カード
 10:00 3回戦 関東学院六浦 ○ 66-0 ● 平塚工科

2021/04/25

K.O. 対戦カード
 10:00 2回戦 合同C ○ 17-0 ● 生田
 10:00 2回戦 七里ガ浜 ● 0-33 ○ 湘南
 11:00 2回戦 平塚学園 ● 14-24 ○ 湘南工大附
 11:00 2回戦 平塚工科 ○ 26-5 ● 合同E
 12:00 2回戦 希望ヶ丘 ○ 15-5 ● 横須賀総合

2021/04/18

K.O. 対戦カード
 10:00 1回戦 合同C ○ 39-14 ● 合同A
 10:00 1回戦 湘南 ○ 52-7 ● 桐光学園
 11:00 1回戦 平塚学園 ○ 36-7 ● 新城
 11:00 1回戦 合同B ● 0-76 ○ 湘南工大附
 12:00 1回戦 桐蔭中等 ○ 17-7 ● 横浜修悠館
 13:00 1回戦 合同D ● 0-43 ○ 希望ヶ丘

令和3年度 第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会 神奈川県予選会

2021/11/14

ニッパツ三ツ沢球技場

K.O. 対戦カード
 13:00 決勝 桐蔭学園 ○ 22-9 ● 東海大相模

2021/11/06

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
 10:00 準決勝 桐蔭学園 ○ 105-7 ● 湘南工大附
 11:15 準決勝 東海大相模 ○ 21-20 ● 関東学院六浦

2021/10/31

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
 10:00 準々決勝桐蔭学園 ○ 127-0 ● 横須賀
 11:15 準々決勝桐蔭中等 ● 12-20 ○ 湘南工大附
 12:30 準々決勝東海大相模 ○ 33-14 ● 慶應義塾
 13:45 準々決勝日大 ● 7-61 ○ 関東学院六浦

2021/10/24

桐蔭学園

K.O. 対戦カード
 10:00 3回戦 桐蔭学園 ○ 60-0 ● 湘南
 11:15 3回戦 法政二 ● 0-5 ○ 慶應義塾
 12:30 3回戦 桐蔭中等 ○ 36-14 ● 日大藤沢
 東海大相模高等学校

K.O. 対戦カード
 10:00 3回戦 東海大相模 ○ 131-0 ● 合同B
 11:15 3回戦 横須賀 ○ 26-7 ● 平塚学園
 12:30 3回戦 日大 ○ 50-7 ● 桐光学園
 13:45 3回戦 湘南工大附 ○ 73-7 ● 川和

関東学院六浦高等学校

K.O. 対戦カード
 13:00 3回戦 関東学院六浦 ○ 78-0 ● 平塚工科

2021/10/17

向上高等学校

K.O. 対戦カード
 10:00 2回戦 湘南 ○ 33-0 ● 希望ヶ丘
 11:00 2回戦 七里ガ浜 ● 12-15 ○ 合同B
 慶應義塾高等学校

K.O. 対戦カード

10:00 2回戦 新城 ● 0-105 ○ 慶應義塾
 日本大学藤沢高等学校

K.O. 対戦カード

10:00 2回戦 生田 ● 0-38 ○ 日大藤沢
 11:00 2回戦 平塚学園 ○ 62-0 ● 横浜栄

神奈川県立川和高等学校

K.O. 対戦カード

14:00 2回戦 合同A ● 0-12 ○ 川和
 15:00 2回戦 山手学院 ● 10-13 ○ 平塚工科

2021/10/10

日本大学藤沢高等学校

K.O. 対戦カード

10:00 1回戦 鎌倉学園 ● 0-51 ○ 日大藤沢
 11:00 1回戦 合同E ● 5-29 ○ 山手学院

向上高等学校

K.O. 対戦カード

10:00 1回戦 希望ヶ丘 ○ 7-抽選5 ● 向上
 11:00 2回戦 神奈川工業 ● 0-39 ○ 桐光学園

2021/10/09

横須賀市立横須賀総合高等学校

K.O. 対戦カード

10:00 1回戦 合同B ○ 31-14 ● 横須賀総合
 11:00 1回戦 合同A ○ 不戦勝 ● 横浜修悠館横須賀

2021/10/03

等々力陸上競技場

K.O. 対戦カード

14:15 1回戦 合同D ● 0-41 ○ 桐光学園
 15:15 1回戦 合同C ● 7-19 ○ 新城

令和3年度 神奈川県高等学校ラグビーフットボール 新人大大会 (15人制)

2022/01/30

小田原市城山陸上競技場

K.O. 対戦カード

14:00 決勝 桐蔭学園 ○ 29-19 ● 東海大相模

2022/01/23

小田原市城山陸上競技場

K.O. 対戦カード

13:00 準決勝 桐蔭学園 ○ 64-0 ● 慶應義塾
 14:30 準決勝 東海大相模 ○ 36-10 ● 法政二

2022/01/16

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード

10:00 準々決勝桐蔭学園 ○ 87-0 ● 湘南
 11:15 準々決勝慶應義塾 ○ 35-14 ● 関東学院六浦
 12:30 準々決勝法政二 ○ 32-0 ● 湘南工大附
 13:45 準々決勝東海大相模 ○ 29-12 ● 日大

2022/01/10

秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード

10:00 1回戦 向上 ● 7-57 ○ 湘南工大附
 11:15 1回戦 平塚学園 ● 0-97 ○ 関東学院六浦
 12:30 1回戦 横須賀 ● 7-100 ○ 法政二

13:45 1回戦 日大藤沢 ● 14-19 ○ 日大
 15:00 1回戦 平塚工科 ● 11-33 ○ 湘南
 慶應義塾高等学校
 K.O. 対戦カード
 10:00 1回戦 慶應義塾 ○ 121-7 ● 七里ガ浜

2021/12/26
 湘南高校
 K.O. 対戦カード
 10:00 Zリーグ湘南 ○ 41-0 ● 横須賀総合
 11:00 Zリーグ合同A ● 10-47 ○ 七里ガ浜
 12:00 Yリーグ合同B ● 7-12 ○ 鎌倉学園

2021/12/25
 向上高等学校
 K.O. 対戦カード
 10:00 Xリーグ向上 ● 14-21 ○ 平塚工科
 11:00 Wリーグ平塚学園 ● 12-67 ○ 法政二

2021/12/19
 横須賀市立横須賀総合高等学校
 K.O. 対戦カード
 10:00 Zリーグ七里ガ浜 ○ 17-12 ● 横須賀総合
 湘南高校
 K.O. 対戦カード
 10:00 Zリーグ合同A ● 0-58 ○ 湘南
 日本大学藤沢高等学校
 K.O. 対戦カード
 10:00 Yリーグ日大藤沢 ○ 71-0 ● 合同B
 11:00 Wリーグ法政二 ○ 116-0 ● 合同C
 神奈川県立新城高校
 K.O. 対戦カード
 12:00 Xリーグ新城 ● 0-53 ○ 平塚工科

2021/12/18
 向上高等学校
 K.O. 対戦カード
 10:00 Xリーグ向上 ○ 49-0 ● 新城

2021/12/12
 湘南高校
 K.O. 対戦カード
 10:00 Zリーグ湘南 ○ 31-0 ● 七里ガ浜
 11:00 Wリーグ平塚学園 ○ 92-0 ● 合同C
 横須賀市立横須賀総合高等学校
 K.O. 対戦カード
 10:00 Zリーグ合同A ● 5-39 ○ 横須賀総合

2021/11/28
 日本大学藤沢高等学校
 K.O. 対戦カード
 10:00 Yリーグ日大藤沢 ○ 38-7 ● 鎌倉学園

令和3年度 神奈川県高等学校ラグビーフットボール 新人大会 (10人制)
 2022/01/30
 小田原市城山陸上競技場
 K.O. 対戦カード
 11:00 合同c ● 不戦勝 ○ 山手学院
 11:30 合同a ● 不戦勝 ○ 合同b

2022/01/23
 小田原市城山陸上競技場
 K.O. 対戦カード
 11:00 合同a ● 不戦勝 ○ 山手学院
 11:30 合同b ○ 27-22 ● 横浜栄

2022/01/16
 秋葉台公園 (球技場)

K.O. 対戦カード
 15:00 合同b ● 0-69 ○ 山手学院
 15:30 合同c ○ 12-5 ● 横浜栄

2021/12/19
 湘南高校
 K.O. 対戦カード
 11:00 合同a ○ 47-0 ● 横浜栄

2021/12/18
 向上高等学校
 K.O. 対戦カード
 11:00 合同b ● 0-46 ○ 合同c

2021/12/12
 横須賀市立横須賀総合高等学校
 K.O. 対戦カード
 11:00 横浜栄 ● 0-40 ○ 山手学院
 湘南高校
 K.O. 対戦カード
 12:00 合同a ○ 14-5 ● 合同c

中学担当

第35回 神奈川県春季中学校大会 (予選リーグ)
 2021/05/05
 公文国際学園
 K.O. 対戦カード
 13:30 Aリーグ慶應普通部 ○ 87-0 ● 柏ヶ谷中
 14:20 Bリーグ山手学院中 ○ 36-14 ● 東・日・法
 15:10 Aリーグ鎌倉学園中 ○ 73-0 ● 合同

2021/05/02
 公文国際学園
 K.O. 対戦カード
 09:30 Aリーグ慶應普通部 ○ 57-0 ● 鎌倉学園中
 10:20 Bリーグ関東学院六浦中 ○ 53-5 ● 東・日・法
 11:10 Aリーグ柏ヶ谷中 ○ 41-26 ● 合同

2021/04/25
 公文国際学園
 K.O. 対戦カード
 09:30 Aリーグ柏ヶ谷中 ○ 不戦勝 ● 鎌倉学園中
 10:20 Bリーグ関東六浦中 ○ 不戦勝 ● 山手学院中
 11:10 Aリーグ慶應普通部 ○ 96-0 ● 合同

2021/05/09
 県立保土ヶ谷ラグビー場
 K.O. 対戦カード
 12:00 5位決定戦鎌倉学園中 ● 24-40 ○ 東・日・法
 12:50 3位決定戦山手学院中 ○ 88-0 ● 柏ヶ谷中
 13:40 決勝 慶應普通部 ● 12-17 ○ 関東六浦中

第39回 神奈川県秋季中学校大会
 2021/10/24
 関東学院六浦高等学校
 K.O. 対戦カード
 14:10 3位決定戦山手学院中 ○ 28-10 ● 東・日・法
 15:10 決勝 関東学院六浦中 ● 5-26 ○ 慶應普通部

2021/10/17
 慶應義塾体育會蹴球部 下田グラウンド
 K.O. 対戦カード
 10:00 準決勝 慶應普通部 ○ 64-0 ● 山手学院中
 12:00 準決勝 関東六浦中 ○ 17-10 ● 東・日・法

2021/10/10

公文国際学園

K.O. 対戦カード
 14:00 1回戦 慶應普通部 ○ 92-0 ● 合同
 15:00 1回戦 柏ヶ谷中 ● 0-74 ○ 東海・日大・法二
 15:50 1回戦 鎌倉学園中 ● 0-40 ○ 山手学院中

ラグビースクール担当

21年度 神奈川県ジュニアラグビースクール秋季交流大会 (A)

2021/11/14

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 13:50 横浜ラグビースクール2 ○ 19-0 ● 横須賀市ラグビースクール
 14:31 合同【川崎市・大和】 ● 7-14 ○ 鎌倉ラグビースクール
 15:12 神奈川DAGSラグビースクール ● 7-15 ○ 藤沢ラグビースクール

2021/11/07

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 13:32 西湘ラグビースクール ● 5-21 ○ 横須賀市ラグビースクール
 14:14 鎌倉ラグビースクール △ 19-19 △ 神奈川DAGSラグビースクール
 14:58 田園ラグビースクール ● 7-52 ○ 藤沢ラグビースクール

2021/10/31

大和スポーツセンター

K.O. 対戦カード
 10:50 西湘ラグビースクール ● 0-44 ○ 神奈川DAGSラグビースクール
 11:31 横須賀市ラグビースクール ○ 12-7 ● 合同【川崎市・大和】

相模原ギオンフィールド

K.O. 対戦カード
 13:53 田園ラグビースクール ○ 26-0 ● 横浜ラグビースクール2
 14:35 鎌倉ラグビースクール ● 0-29 ○ 湘中央ラグビースクール
 15:17 藤沢ラグビースクール1 ○ 26-0 ● 相模原ラグビースクール

2021/10/24

秦野おおね公園ラグビー場

K.O. 対戦カード
 13:00 西湘ラグビースクール ● 10-40 ○ 合同【川崎市・大和】
 13:42 鎌倉ラグビースクール ● 5-61 ○ 藤沢ラグビースクール1
 15:06 西湘ラグビースクール ● 0-57 ○ 藤沢ラグビースクール2

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 14:00 神奈川DAGSラグビースクール ○ 26-7 ● 横須賀市ラグビースクール
 14:42 湘中央ラグビースクール ○ 21-10 ● 相模原ラグビースクール

2021/10/17

浅野中学校・高等学校

K.O. 対戦カード
 12:50 横浜ラグビースクール1 ● 0-21 ○ 湘中央ラグビースクール
 13:32 横浜ラグビースクール2 ● 10-12 ○ 鎌倉ラグビースクール

大和ゆとりの森 大規模スポーツ広場

K.O. 対戦カード
 13:50 藤沢ラグビースクール1 ○ 54-7 ● 合同【川崎市・大和】
 14:34 神奈川DAGSラグビースクール △ 0-0 △ 相模原ラグビースクール

2021/10/10

なぎさグラウンド

K.O. 対戦カード
 13:50 横浜ラグビースクール2 ○ 24-7 ● 合同【川崎市・大和】
 14:31 湘中央ラグビースクール ● 14-24 ○ 藤沢ラグビースクール1
 15:12 鎌倉ラグビースクール ● 10-12 ○ 相模原ラグビースクール
 15:53 横浜ラグビースクール1 ○ 17-0 ● 神奈川DAGSラグビースクール

2021/10/03

県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
 10:32 合同【川崎市・大和】 ● 12-24 ○ 相模原ラグビースクール
 11:14 湘中央ラグビースクール ○ 26-5 ● 神奈川DAGSラグビースクール

21年度 神奈川県ジュニアラグビースクール秋季交流大会 (B)

2021/11/28

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 13:50 横浜ラグビースクール1 ● 17-26 ○ 横須賀市ラグビースクール
 14:31 横浜ラグビースクール2 ○ 28-0 ● 田園ラグビースクール

2021/11/23

相模原横山公園

K.O. 対戦カード
 09:30 西湘ラグビースクール ● 5-55 ○ 相模原ラグビースクール
 12:14 合同【川崎市・大和】 ○ 17-12 ● 田園ラグビースクール
 12:55 藤沢ラグビースクール ● 17-20 ○ 神奈川DAGSラグビースクール

2021/11/21

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 13:50 鎌倉ラグビースクール ● 10-22 ○ 合同【川崎市・大和】
 14:31 横浜ラグビースクール ○ 33-12 ● 相模原ラグビースクール
 15:12 田園ラグビースクール ● 10-24 ○ 藤沢ラグビースクール
 15:53 湘中央ラグビースクール ● 5-40 ○ 横須賀市ラグビースクール

2021/11/14

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 15:53 西湘ラグビースクール ● 0-46 ○ 横須賀市ラグビースクール

2021/11/07

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 15:40 鎌倉ラグビースクール ● 14-19 ○ 横須賀市ラグビースクール

2021/10/31

相模原ギオンフィールド

K.O. 対戦カード
 09:20 相模原ラグビースクール ● 26-34 ○ 横浜ラグビースクール2
 10:02 鎌倉ラグビースクール ● 28-31 ○ 湘中央ラグビースクール
 10:44 藤沢ラグビースクール ● 20-22 ○ 横浜ラグビースクール1

大和スポーツセンター

K.O. 対戦カード
 14:25 神奈川DAGSラグビースクール ● 5-7 ○ 合同【川崎市・大和】
 14:45 合同【川崎市・大和】 ● 7-17 ○ 横須賀市ラグビースクール
 15:05 神奈川DAGSラグビースクール ○ 26-7 ● 横須賀市ラグビースクール

2021/10/24

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 15:24 湘中央ラグビースクール ● 7-33 ○ 神奈川DAGSラグビースクール

2021/10/17

浅野中学校・高等学校

K.O. 対戦カード
 14:14 横浜ラグビースクール ○ 34-0 ● 湘中央ラグビースクール
 大和ゆとりの森 大規模スポーツ広場
 K.O. 対戦カード
 15:20 神奈川DAGSラグビースクール ○ 19-15 ● 合同【川崎市・大和】

21年度 神奈川県ジュニアラグビースクール秋季交流大会 (C)

2021/11/28

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 15:12 横浜ラグビースクール ○ 42-0 ● 田園ラグビースクール
 15:47 川崎市ラグビースクール ● 5-12 ○ 横須賀市ラグビースクール

2021/11/23

相模原横山公園

K.O. 対戦カード
 10:11 大和ラグビースクール ● 0-50 ○ 相模原ラグビースクール
 10:52 田園ラグビースクール ● 12-17 ○ 神奈川DAGSラグビースクール
 11:33 鎌倉ラグビースクール ● 22-26 ○ 川崎市ラグビースクール

2021/11/07

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 12:50 西湘ラグビースクール ● 5-49 ○ 横須賀市ラグビースクール

2021/10/31

相模原ギオンフィールド

K.O. 対戦カード
 11:25 横浜ラグビースクール1 ○ 12-7 ● 相模原ラグビースクール
 11:45 横浜ラグビースクール1 ● 0-24 ○ 藤沢ラグビースクール1
 12:05 相模原ラグビースクール ● 0-17 ○ 藤沢ラグビースクール1
 12:25 横浜ラグビースクール2 ○ 5-0 ● 藤沢ラグビースクール2
 12:48 湘中央ラグビースクール ○ 26-5 ● 鎌倉ラグビースクール
 13:08 湘中央ラグビースクール ○ 40-0 ● 横浜ラグビースクール2
 13:28 藤沢ラグビースクール2 ● 5-28 ○ 鎌倉ラグビースクール
 大和スポーツセンター
 K.O. 対戦カード
 12:15 西湘ラグビースクール ○ 19-10 ● 大和ラグビースクール
 12:57 神奈川DAGSラグビースクール1 ● 12-22 ○ 川崎市ラグビースクール
 13:39 神奈川DAGSラグビースクール2 ○ 32-0 ● 横須賀市ラグビースクール

2021/10/24

秦野おおね公園ラグビー場

K.O. 対戦カード
 14:24 西湘ラグビースクール ● 0-51 ○ 藤沢ラグビースクール1

2021/10/17

浅野中学校・高等学校

K.O. 対戦カード
 14:56 横浜ラグビースクール1 ○ 27-14 ● 湘中央ラグビースクール

神奈川Jr.NEXT CHALLENGE MATCH

2021/11/23

相模原横山公園

K.O. 対戦カード
 13:50 -
 14:43 1回戦 チームJ - チームC
 15:38 決勝 K×Nの勝者 - J×Cの勝者

21年度 神奈川県ラグビースクール【ジュニア】冬季交流トーナメント

2022/02/06

K.O. 対戦カード
 13:15 神奈川DAGSラグビースクール - 横須賀市ラグビースクール
 13:45 湘中央ラグビースクール - 藤沢ラグビースクール
 14:39 相模原ラグビースクール - 横浜ラグビースクール
 15:09 川崎市ラグビースクール - 鎌倉ラグビースクール
 15:21 大和ラグビースクール - 西湘ラグビースクール

2022/01/30

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 13:30 川崎市ラグビースクール ● 5-29 ○ 横須賀市ラグビースクール
 14:52 神奈川DAGSラグビースクール ○ 40-17 ● 大和ラグビースクール
 中野多目的広場

K.O. 対戦カード
 14:00 湘中央ラグビースクール ● 0-42 ○ 相模原ラグビースクール
 県立保土ヶ谷ラグビー場

K.O. 対戦カード
 14:05 横浜ラグビースクール ○ 21-5 ● 藤沢ラグビースクール
 K.O. 対戦カード
 14:11 西湘ラグビースクール ● 0-35 ○ 田園ラグビースクール

2022/01/23

横須賀市大津グラウンド

K.O. 対戦カード
 13:15 神奈川DAGSラグビースクール ○ 25-5 ● 川崎市ラグビースクール
 13:40 鎌倉ラグビースクール ○ 不戦勝 ● 西湘ラグビースクール
 14:07 大和ラグビースクール ○ 7-0 ● 田園ラグビースクール
 14:32 横浜ラグビースクール ○ 45-0 ● 横須賀市ラグビースクール
 14:59 藤沢ラグビースクール ○ 19-0 ● 神奈川DAGSラグビースクール
 15:24 湘中央ラグビースクール ○ 29-0 ● 鎌倉ラグビースクール
 15:51 相模原ラグビースクール ○ 26-12 ● 大和ラグビースクール



力自慢のセカンドロー
 タックル自慢のフルバック
 みんなで呑んで どんじゃかと
 トライの夢で ぼがらかに!!

呑者家(どんじゃか)

新宿三丁目駅

■本店...03-3341-2497 ■ありがとう

■未広通り店...03-3357-8090 ■同羅DORA...03-3226-0919

新宿駅

■西口店...03-3344-3469

ひとりで悩まずに
ご相談ください。
お力になりたいと思います。



診療時間

受付時間

午前

8:00~11:30

午後

13:00~17:00

土曜日は15:00まで

休診日 木曜日・日曜日・祝祭日

初診の方は、電話で予約をお取りのうえ
ご来院ください。



やまさわ
メンタルクリニック
YAMASAWA Mental Clinic

心療内科・精神科・神経科 ☎ 045-831-1033

〒234-0054 神奈川県横浜市港南区港南台3-3-1 港南台214ビル2階

横浜初の落語居酒屋・ライブバー！

「みんな笑顔で」集まれる場所

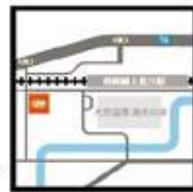
3R(落語・歴史・ラグビー)を語ろう！元希望ヶ丘高校の日本史の先生(ラグビー部顧問)のお店！ライブ情報はQRコードでチェック！営業時間：平日 17:00~23:00 土日 11:30~23:00 定休日：2の付く日(2・12・22日)と祝日



こまむし亭

☎ 045-883-0510 店長/駒村

〒240-0042 横浜市保土ヶ谷区上星川3-2-8-2階



相鉄線 上星川駅南口徒歩5分

イベントでの飲食はおまかせ下さい！

売店、キッチンカー、スタッフのお弁当など
御社のニーズにお応えします。

“FOODS”

株式会社クォテーションフーズ

☎ 090-4606-9722 FAX 03-3669-5868

E-mail:shinoda@quotationfoods.co.jp

東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-5ヒューリック蛸殻町ビル7階

当社は神奈川ラグビーを応援しています。

Event Artist Advertising Convention
YOKOHAMA ARTIST
Since 1954

神奈川・横浜エリアの総合広告代理店
株式会社 横浜アーティスト
横浜市中区山下町1シルクセンター4階
TEL 045-681-2255
<http://www.y-artist.co.jp/>

Fight ! Challenge !



桐蔭学園ラグビー部OB会

求む40代、期待の新人



神奈川不惑クラブ
ワイルドリリーズ (Under40)

新入会員募集中！
年齢・性別・国籍は問いません。

KANAGAWA FUWAKU RUGBY FOOTBALL CLUB
Since 1979

320members, Average age 59.3
<http://jinwaku.org>

We are recruiting new players.





平塚市ラグビースクール

つなげ平塚!信じる仲間!一勝一笑!



事務局

平塚市大島 1025 (株) 甲斐組内

☎ 0463-55-8890

hrs@rugby-hiratsuka.jp

http://rugby-hiratsuka.jp/hrs



西湘ラグビースクール

SEAGALES jr.

Since2021

一心不乱




一般社団法人 **大和ラグビースクール** 桜

YAMATO RUGBY FOOTBALL SCHOOL since1992



大和ラグビースクール

私たち大和ラグビースクールは、「ラグビー」というスポーツを通して、次代を担う健全な青少年の育成を目指しています

大和ラグビー 検索

いつでも見学・体験できます!
お気軽にお問い合わせください



なんだかんだで神田交通は
神奈川スポーツを応援してます。

修学旅行・合宿・冠婚葬祭等でのご利用を
お待ちしております。お見積は無料です。

神田交通株式会社
☎ 0463-55-1515

〒254-0082 平塚市東豊田531番37号



代表取締役 井上 雅己
(日本大学藤沢高校サッカー部OB)

<https://www.youbus.co.jp/>

私達は土地建物の測量・設計・登記の
プロフェッショナルです。



LAND SURVEY
CO.,LTD.

株式会社 ランドサーベイ

土地家屋調査士法人 白石事務所

川崎市中原区04-2 Tel.044-543-7611



平成29年 川崎市より優良企業表彰
平成29年 神奈川県より優良企業表彰
平成27年 川崎市より優良企業表彰
平成27年 東京都住宅政策本部より奨励賞



W. Try KAWANO
KAWANO SYOUTEN Co.,Ltd
TEL 044-722-2031

**ラグビー神奈川を
応援しています**

株式会社 川野商店

代表取締役 川野正久

金物・日用品販売部
TEL 044-722-7031

不動産部 神奈川県知事(4)第24547号
TEL 044-722-0102

川崎市中原区小杉御殿町1-969

武蔵小杉周辺でお部屋をお探しの皆様 !!

全国共済 は



子供たちの輝く未来を応援しています。

**月掛金 1,000円から
の安心!!**

『こども型』



資料のご請求は

ホームページでもご案内しています

☎ 0120-550-366

全国共済

検索

※電話番号はお間違いのないようご注意ください。

中華料理

珍来

ちん らい
CHINESE RESTAURANT

ラグビー関係者
御用達のお店！
「ラグビー神奈川を見た」と
ご予約の方に特典あります。

☎ **045-567-8093**
携帯 090-4139-0171
〒221-0835神奈川県横浜市
神奈川区鶴屋町2-16-3 DAIJO-BLD3階

負けねえよ!!
馬鹿でも
いいじゃんか!!
カスでも
いいじゃんか!!
いいじゃんか!!

鉄板焼き・ステーキ・居酒屋

ばかすや

当店は神奈川ラグビーを応援しています。



「ラグビー神奈川見た」と予約されたお客様には特典がございます。

☎ **046-295-5084** 担当/田村
神奈川県厚木市中町4-6-9 オークNTビル

カナロコは神奈川新聞のニュースサイトです。 神奈川新聞社



月額 **980円** (税込)

スポーツ 事件事故 教育情報

ウェブ有料記事が読み放題コース

スマホで紙面が読める電子版コース

月額 **3,000円** (税込)



詳しくはこちら お問合せ先 ☎ 045-640-0125 10:00-18:00 (土日祝日除く)

CREATIVE DINING & RUGBY TSU-NA-GU








「ラグビー神奈川を見た」と予約されたお客様には特典がございます。

TEL 045-319-4259 担当 加藤
横浜市西区高島2-7-1ファーストプレイス横浜2F

がんばれ！
ラグビー魂。



タカナシ乳業は神奈川県ラグビーフットボール協会を応援しています。

タカナシ乳業株式会社

www.takanashi-milk.co.jp

神奈川県 ラグビーフットボール協会 ラグビー憲章

1

日本ラグビーの発祥地としてラグビー精神を継承していく

2

ラグビーを通じて青少年の健全育成と地域へ貢献していく

3

子供から高齢者までが楽しめるラグビーインフラを整備する

4

小・中・高・社会人・クラブ・女子といった
各層のラグビーチームをサポートする

5

ラグビー競技者、ラグビーファンをともに育成し、
神奈川県ラグビー関係者としての誇りを醸成していく

優しさにトライ

神奈川県協会のスローガン「優しさにトライ」はラグビー憲章でうたっているように「ラグビーを愛する人間は、強いだけ・ラグビーを楽しむだけでなく、人として社会貢献のできる人間になろう、そしてそういう青少年を育てよう」をもとに定められました。

教育の現場だけでなく大人の社会や色々なところでイジメは行われています。

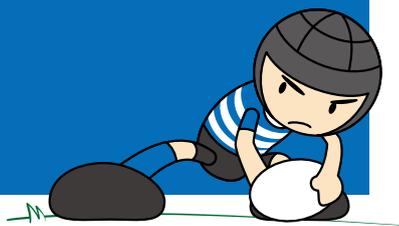
県協会では、これは社会全体にだんだんと「優しさを大切に思う気持ち」が失われていることが原因と考えました。私たちはラグビーに取り組んでいる関係者に呼びかけ「協会は優しさを大事にするラグビー集団」であることを宣言しました。

ラグビースクールの生徒が学校や友達の間で、もしイジメを見つけたら勇気を持ってやめさせる、困っている人を見つけたら手を貸してあげる。そんな生徒になって欲しいと願っています。

そして、ラグビー協会の関係者が中心になって献血やドナー登録・ボランティア活動などの社会貢献に取り組んでいます。



神奈川県 ラグビーフットボール協会 登録チームの紹介



未就学児～中学生 (女子を含む)

1～23と女子チームの全24チーム

- 1-大和ラグビースクール 2-茅ヶ崎ラグビースクール 3-川崎市ラグビースクール
- 4-海老名ラグビースクール 5-麻生ラグビースクール 6-田園ラグビースクール
- 7-相模原ラグビースクール 8-鎌倉ラグビースクール 9-横浜ラグビースクール
- 10-神奈川DAGSラグビースクール 11-秦野ラグビースクール 12-藤沢ラグビースクール
- 13-厚木ラグビースクール 14-横浜YCラグビースクール 15-横須賀市ラグビースクール
- 16-グリーンクラブラグビースクール 17-逗子葉山ラグビースクール 18-さがみ・南ラグビースクール
- 19-小田原ラグビースクール 20-平塚市ラグビースクール 21-湘央ラグビースクール
- 22-西湘ラグビースクール 23-横浜ブルズラグビースクール ■神奈川県女子ジュニア



中学校

24～36の全13チーム

- 24-慶應義塾普通部 25-法政大学第二中学校 26-海老名市立柏ヶ谷中学校 27-鎌倉学園中学校 28-日本大学中学校 29-藤沢市立高浜中学校
- 30-山手学院中学校 31-関東学院中学校 32-公文国際学園中等部 33-関東学院六浦中学校 34-浅野中学校 35-東海大学附属相模原高等学校中等部
- 36-桐蔭学園中等教育学校



高校

37～81の全46チームと82の1チーム

- 37-鎌倉学園高校 38-県立生田高校 39-法政大学第二高校 40-公文国際学園高等部 41-桐蔭学園高校 42-日本大学高校 43-県立西湘高校 44-横浜創学館高校
- 45-山手学院高校 46-関東学院高校 47-武相高校 48-県立横浜栄高校 49-県立横須賀高校 50-桐蔭学園中等教育学校 51-慶應義塾高校 52-県立湘南高校
- 53-横須賀市立横須賀総合高校 54-県立鶴見高校 55-県立川和高校 56-県立大磯高校 57-県立柏陽高校 58-横浜隼人高校 59-県立横浜修悠館高校 横須賀
- 60-向上高校 61-平塚学園高校 62-東海大学付属相模高校 63-県立住吉高校 64-県立横浜緑ヶ丘高校 65-浅野高校 66-県立追浜高校 67-桐光学園高校
- 68-県立津久井浜高校 69-県立新城高校 70-県立平塚工科高校 71-県立神奈川総合産業高校 72-県立七里が浜高校 73-県立松陽高校 74-関東学院六浦高校
- 75-県立神奈川工業高校 76-日本大学藤沢高校 77-湘南工科大学附属高校 78-県立希望ヶ丘高校 79-県立田奈高校 80-県立中央農業高校
- 81-クラーク記念国際高校横浜キャンパス 82-湘南アルティムズ

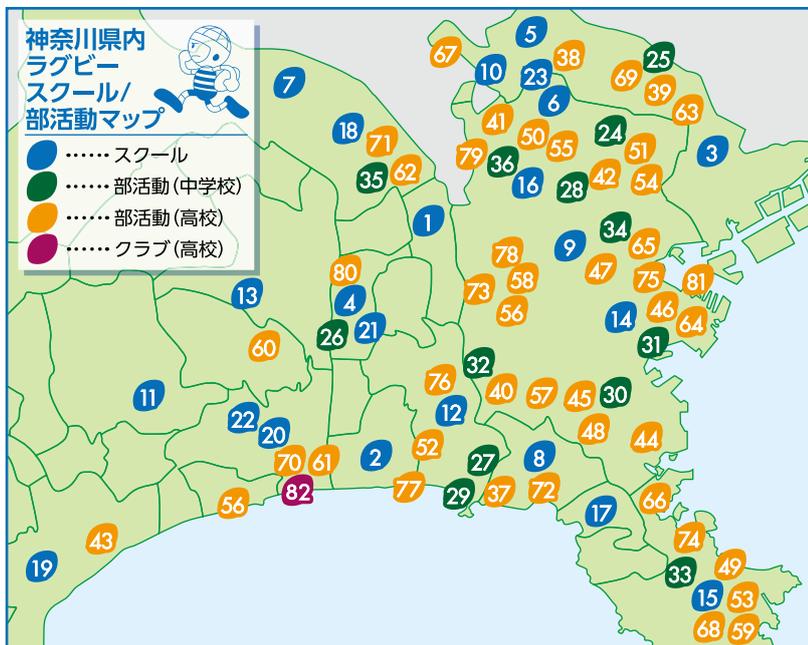


クラブ

全31チーム (女子1チーム含む)

- EC Relight ■ J-EAGLES ■ A.B.R.F.C ■ 三善クラブ
- ユーグリラグビークラブ ■ 神奈川BullSharks ■ 神奈川不惑クラブ
- ツルミックス ■ 城南ラグビーフットボールクラブ
- 湘南ベルマーレラグビーセブンスチーム Bell7
- 小田原ラグビーフットボールクラブ ■ 川崎キッズヒーローズ
- グリーンクラブ ■ J.S.K.S.クラブ ■ 県央ラグビー蹴球倶楽部
- 湘南フジクラブ ■ 松陽クラブ ■ ゼロクラブ
- 神奈川タマリバクラブ ■ ブラックホース
- クラブラグビーブラックシーガルズ
- タイセイハウジーレッズ ■ 六郷クラブ
- 藤沢ラグビー蹴球倶楽部湘南プレイボーイズ
- 神奈川ワイルドリリーズ ■ 玉川ジャンキーズ ■ 川崎O'JINZ
- 藤沢ウエスト ■ オールバルバッカス ■ ピンクエレファントRFC
- 神奈川シーガルズ

※成人のクラブチームはそれぞれ活動が広範囲ですので入部ご希望の際はご自分にあったチームをお選びください。



大学/社会人

大学…全16チーム 社会人…全14チーム (女子2チーム含む)

- 麻布大学 ■ 神奈川大学 ■ 神奈川工科大学 ■ 神奈川歯科大学 ■ 関東学院大学 ■ 産業能率大学 ■ 國學院大學 ■ 防衛大学校 ■ 横浜国立大学 ■ 横浜市立大学
- 鶴見大学歯学部 ■ 東海大学 ■ 慶應義塾大学 ■ 東海大学医学部健康科学部 ■ 聖マリアンナ医科大学 ■ 横浜商科大学

- 三菱重工相模原ダイナポアーズ ■ 日揮 ■ 通研データ ■ 横浜市消防局 ■ 横浜税関 ■ 海上自衛隊厚木 ■ アンリツ
- 富士フィルムビジネスイノベーション ■ あいおいニッセイ同和損害保険 ■ タフウルズ ■ 牧野フライス製作所
- 三菱重工横浜 ■ 富士フィルム
- YOKOHAMA TKM (戸塚共立メディカルラグビークラブ) ■ 湘南ベルマーレラグビーセブンスチーム Bell7 Ladies

スクールへの入部希望や問い合わせは各チームのホームページを大会情報などは神奈川県ラグビーフットボール協会ホームページをそれぞれご確認ください。

※掲載チームは2022年度登録チームおよび2022年6月30日時点で参入・廃部が確認されているチームを参考にしてあります。



編集後記



- ◆ コロナ禍でのリモート会議もすっかり慣れて、それが良いのか悪いのか判りませんが、進められるものは前へと進めておきたいですね。私事ですがこの1年間で人生初の手術入院を経験、ついでに？新型コロナ（オミクロン株）陽性にもなりました。そのたびに気分が落ち込みましたが、それでもラグビーの現場は続いていくのです。我々もまた下を向かず前を向くしかありません。（宮内知）
- ◆ 2022年もコロナ禍に対応しながら様々なラグビーイベントが行われましたが、最後にダイナボアーズのD1昇格の朗報がありました。終わりよければすべてよし！ですね。23年度の活躍に期待したいです！（勝又修）
- ◆ 22年度がスタートしています。少しずつですが観戦もOKになり始めました。中3の保護者はこれまで1度も息子のプレーを見たことがないという方もいます。先日、試合を観戦して、直に見たラグビーの面白さと息子さんの成長をととても喜んでいました。健康・安全が第一ですが、プレー・観戦の機会が保たれていけることを願うばかりです。今年は菅平に上がりたい！（中学委員会担当 大内康弘・大村学）
- ◆ 広報委員長になって3回目のラグビー神奈川の発行。毎年、発行する為に「資金が集められるか？」不安との戦いですが、仲間の支えもあり発行することができました。皆様に感謝です。（鈴木邦佳）
- ◆ 相変わらずコロナで活動制限が続いた2021年～22年のシーズンでしたが、神奈川県下のイーグルス・ダイナボアーズ2チームの活躍はとて面白いニュースでした。2023年に向けてはフランスワールドカップに向けて、代表の活躍も期待したいですね！（稲口和也）
- ◆ 神奈川県、延いては日本のラグビーフットボールの振興のため尽力致します。（坊準斗）
- ◆ 観客や視聴者増といったラグビーファンの拡大に繋がられるよう、デジタルの力でラグビーの新しい見せ方を追い求めていきたいと思っています。（金子太郎）
- ◆ 観コロナ感染拡大収まらず、三重国体が中止となり、ブロック大会も直前に中止。2年連続開催なしの寂しい1年となりましたが、2022年度は国体に限らず、すべての大会が開催され有観客での試合観戦ができる事を願っています。また、リーグONEもスタートし、担架隊としてお手伝いさせていただきました。次回、編集記事にしたいと思います。（松藤義昭）
- ◆ 2022年6月より神奈川ラグビーフットボール協会広報委員会アンバサダーに就任致しました小松成美と申します。幼い頃に保土ヶ谷公園ラグビー場でその激しいプレーを目にしてからずっと憧れてきたラグビーにこうして関わらせていただけること、身に余る光栄です。作家である私は、これまで数々のラグビー選手、そのチームを題材にしてきました。神戸製鋼・日本代表でチームを率いた平尾誠二さん、ラグビーワールドカップ2015イングランド大会で南アフリカを撃破したフルバック・五郎丸歩さんはじめ、あの楯円のボールに込められた選手たちの情熱の数々を記してきたのです。2023年に開催されるワールドカップ・フランス大会に向け、神奈川から日本のラグビーをさらに盛り立てていけるよう、プレイヤーとファンの皆様の結節点として努めて参ります。これからも宜しくお願ひ申し上げます。（小松成美）
- ◆ この度、広報委員会に参加させて頂くことになりました。神奈川のチームの発展に繋がるよう、お力添え出来たらと思います。（吉川由紀）

【訃報】

2022年8月3日、神奈川県ラグビーフットボール協会 社会人委員会において永きに亘り献身的に活動された中川幸人氏が若くして息を引き取りました。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。特に神奈川県内の社会人チームの育成と大会運営、また全神奈川チームの編成と強化、今年度は 広報委員会 渉外部会長もお受けして頂き、神奈川ラグビーへの情熱を注がれた姿を忘れることはできません。これまでのご活躍に敬意を表すると共に、『ラグビー神奈川53号』を故人に捧げます。

RUGBY KANAGAWA

「優しさにトライ」

ラグビー神奈川 No.53 2022

発行者 一般社団法人神奈川県ラグビーフットボール協会
〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央4-2-9
TEL : 045-504-7607 FAX : 045-504-9891
URL : www.rugby-kanagawa.jp e-mail : info@rugby-kanagawa.jp

編集 広報委員会
委員長 鈴木 邦佳
編集長 稲口 和也
副編集長 小池 大介

発行日 2022年9月

R4.9-10,000

國學院大学相模原グラウンドラグビー場



**東亜道路工業は君たちの夢を、フィールドから応援しています。
共に緑に溢れるラグビー場を造っていきましょう！**



茗溪学園ラグビー場

TOA 東亜道路工業株式会社

<http://www.toadoro.co.jp/>

◆本社 〒106-0032 東京都港区六本木7-3-7

TEL:03(3405)1813 FAX:03(3405)4210

◆関東支社 〒106-0032 東京都港区六本木7-3-7

TEL:03(3423)0231 FAX:03(3403)3480

◆横浜支店 〒232-0033 神奈川県横浜市南区中村町5-318

TEL:045(261)8150 FAX:045(261)8167

闘いに マウスガードは 欠かせない。



自分に合ったマウスガードでパフォーマンスを向上する。

1

スポーツ時の歯の外傷を十分に予防できる

2

噛み合わせに違和感がないため試合や練習に集中でき、パフォーマンスが向上する

3

普段どおりの明瞭な発音ができ、競技中に十分な意思疎通ができる

4

使用感がよいため装着するのが苦にならず、試合中、練習中を問わず歯の外傷を防ぐことができる

自分のお口に合うものを作るには、
マウスガードを扱う神奈川県歯科医師会会員の歯科医院で作るのが近道です。
ご相談ください。

詳細はコチラ



<https://www.dent-kng.or.jp/colum/basic/100/>



公益社団法人 神奈川県歯科医師会